



マックスバリュ西日本 iTERAN／AE 業務マニュアル【画面・詳細編】

【 第 1.1 版 】

2023年07月03日

画面一覧

- | | | |
|---------------------|------------------------|-----------------------|
| 1. データ受信画面 | 24. 請求予定作成画面 | 47. 大車輪連携ファイル出力画面 |
| 2. 受注一覧画面 | 25. 請求確定送信画面 | 48. 大車輪連携ファイル入力画面 |
| 3. 取引番号別数量訂正画面 | 26. 請求リスト出力画面 | 49. 大車輪SaaS連携ファイル出力画面 |
| 4. 商品別数量訂正画面 | 27. 支払一覧画面 | 50. 大車輪SaaS連携ファイル入力画面 |
| 5. 電話受注入力画面 | 28. 支払リスト出力画面 | 51. 出荷梱包ファイル入力画面 |
| 6. プルーフリスト出力画面 | 29. 請求予定データファイル入力画面 | 52. 発注予定リスト出力画面 |
| 7. ピッキングリスト出力画面 | 30. 請求データファイル出力画面 | 53. 発注予定データファイル出力画面 |
| 8. 納品リスト出力画面 | 31. 支払データファイル出力画面 | |
| 9. 出荷確定画面 | 32. 支払法人マスタメンテ画面 | |
| 10. 出荷送信画面 | 33. 発注者マスタメンテ画面 | |
| 11. 直接納品先一括変更画面 | 34. 利用会社マスタメンテ画面 | |
| 12. 受注データファイル出力画面 | 35. 納品先マスター一覧画面 | |
| 13. 受注データファイル入力画面 | 36. 納品先マスタメンテ画面 | |
| 14. 出荷確定データファイル出力画面 | 37. 商品マスター一覧画面 | |
| 15. 出荷確定データファイル入力画面 | 38. 商品マスタメンテ画面 | |
| 16. 受領返品一覧画面 | 39. 自動採番マスタメンテ画面 | |
| 17. 受領明細画面 | 40. 商品マスタファイル入力画面 | |
| 18. 返品明細画面 | 41. 納品先マスタファイル入力画面 | |
| 19. 受領返品差異確認一覧画面 | 42. 商品マスタファイル出力画面 | |
| 20. 受領返品差異確認明細画面 | 43. 納品先マスタファイル出力画面 | |
| 21. 受領返品プルーフリスト出力画面 | 44. オプション機能画面 | |
| 22. 受領データファイル出力画面 | 45. 値札データファイル出力画面 | |
| 23. 返品データファイル出力画面 | 46. (株)サトー様用連携ファイル出力画面 | |

画面名 データ受信

画面内容 受注、受領、返品、支払、値札、発注予定データを受信します
受信と同時に各種帳票を出力することができます

画面レイアウト



画面名	データ受信
-----	-------

画面操作方法
◆データを受信する ①.受信と同時に出力する帳票を選択します ②.『受信開始』ボタンを押すことで受信が開始されます

画面名	データ受信
-----	-------

機能一覧	
機能名称	機能説明
閉じるボタン ※①メニューボタン ★F12ボタンで利用可能	・当該画面を終了し、TOP画面に戻ります ・「②帳票出力」内のチェック状況を保存します 初期表示状態 ・押下可能な状態
帳票出力 ※②帳票出力	・「②帳票出力」内チェックボックスにて選択した帳票を出力対象とします 初期表示状態 ・全てのチェックボックスが選択可能な状態 ※『閉じる』ボタンによるチェック状態の保存が行われていない時(初期状態)、 全てのチェックボックスにチェックがない状態になります
受信開始ボタン ※③受信開始	・受注、受領、返品、支払、値札、発注予定データを受信します ※受信後、自動的に「②帳票出力」でチェックした帳票を出力します 【注意事項】 自動採番マスタ設定を行っていない場合、エラーとなり受信ができませんのでご注意ください。 初期表示状態 ・押下可能な状態

画面名 受注一覧画面

画面内容 オンライン受信した受注データを一覧表示します
詳細ボタンから取引番号別数量訂正画面を表示することにより、数量等の訂正を行うこともできます

画面レイアウト

受注一覧

閉じる(F12)

対象期間

最終納品日 20210701 ~

検索

絞込条件

直接納品先 最終納品先 商品分類(中) 取引番号 状況

受注一覧

詳細	最終納品日	直接納品先	最終納品先	商品分類(中)	取引番号	発注日	数量合計	原価金額合計	売価金額合計	状況
詳細	20210705	08178岡山LC(伊	20001テスト店舗	158	1000011	20210701	90	19,000	36,000	2:送信済
詳細	20210705	08178岡山LC(伊	20001テスト店舗	158	1000022	20210701	150	44,000	84,000	2:送信済
詳細	20210705	08178岡山LC(伊	20001テスト店舗	158	1000033	20210701	200	54,000	98,000	2:送信済
詳細	20210705	08178岡山LC(伊	20001テスト店舗	158	1000044	20210701	100	21,000	39,000	1:確定済
詳細	20210705	08178岡山LC(伊	20001テスト店舗	158	1000055	20210701	150	44,000	84,000	0:未確定

①メニュー
ボタン

②対象期間

③絞込条件

④受注一覧

画面名	受注一覧画面
-----	--------

画面操作方法

- ◆ 受注データを一覧画面で確認する
 - ①.『対象期間』に表示対象の最終納品日を入力します
 - ②.『検索』ボタンを押すことで、「受注一覧」に指定した「対象期間」のデータが表示されます
 - ③.「受注一覧」に表示したデータを絞り込むには、「絞込条件」を指定します
 - ④.『詳細』ボタンを押すことで、取引番号別数量訂正画面を開きます

画面名	受注一覧画面
-----	--------

機能一覧	
機能名称	機能説明
閉じるボタン ※①メニューボタン ★F12ボタンで利用可能	・当該画面を終了し、受注/出荷業務画面に戻ります ----- 初期表示状態 ・押下可能の状態
検索ボタン ※①メニューボタン	・「②対象期間」の『最終納品日』を条件に、「③絞込条件」内のコンボボックスを再作成、「④受注一覧」に該当データを表示します ※『検索』ボタン押下時に、「③絞込条件」内のコンボボックスに入力/選択されていた値をクリアします ※該当データが表示件数(14行)以上存在した時、「④受注一覧」にスクロールバーを表示します ----- 初期表示状態 ・押下可能の状態
対象期間 ※②対象期間	・『最終納品日』の条件は、以下のような指定が可能です 1.「“～”の左にあるコンボボックス指定」「“～”の右にあるコンボボックス未指定」⇒ 左のコンボボックスで指定した値以降全てを検索対象とします 2.「“～”の左にあるコンボボックス未指定」「“～”の右にあるコンボボックス指定」⇒ 右のコンボボックスで指定した値以前全てを検索対象とします 3.「“～”の左にあるコンボボックス指定」「“～”の右にあるコンボボックス指定」⇒ 左右のコンボボックスで指定した範囲内を検索対象とします ----- 初期表示状態 ・『最終納品日』の左のテキストボックスにのみシステム日付を表示 ・『最終納品日』テキストボックスが入力可能の状態 ・『検索』ボタン押下可能の状態
絞込条件 ※③絞込条件	・「④受注一覧」に表示されたデータを絞込ます ※「④受注一覧」にデータが表示されている状態でのみ指定可能です ※各条件コンボボックスで選択した値全てをAND条件とし『受注一覧』の絞込を行います、各条件コンボボックスの絞込は行いません ※『直接納品先』は「直接納品先コード」、『最終納品先』は「最終納品先コード」をそれぞれ検索キーとして用います ・コンボボックス内の重複する値は統一して表示します ※「コード: 名称」となっているコンボボックスでは、「コード」のみで重複判断を行います 「コード」が同じで「名称」のみ異なるデータは重複するデータとみなします ----- 初期表示状態 ・全項目データ非表示、入力不可の状態
受注一覧 ※④受注一覧	・「②対象期間」「③絞込条件」で指定した条件に該当するデータを表示します ・『詳細』ボタンを押下することで、取引番号別数量訂正画面を開きます ※取引番号別訂正画面での数量等訂正可否は、データの状況によって以下のように決定されます 状況： 送信済 ⇒ 数量等訂正不可 未確定 ⇒ 数量等訂正可能 確定済 ⇒ 数量等訂正可能 ----- 初期表示状態 ・全項目データ非表示

画面名	受注一覧画面
-----	--------

表示対象データ	当画面表示対象データは以下のデータになります ・オンライン受信した受注データ ・[電話受注入力]画面にて作成した受注データ ・[受注データファイル入力]画面にて入力した受注データ
---------	--

表示並び順	受注一覧 ※④受注一覧	最終納品先納品日＞直接納品先コード＞最終納品先コード＞商品分類(中)＞取引番号
	直接納品先 ※③絞込条件	直接納品先コード(昇順)
	最終納品先 ※③絞込条件	最終納品先コード(昇順)
	部門コード ※③絞込条件	商品分類(中)(昇順)
	取引番号 ※③絞込条件	取引番号(昇順)
	状況 ※③絞込条件	状況(昇順)

画面名	受注一覧画面
-----	--------

画面項目内容											
No	表示 グループ	タイトル名	表示内容(BMS項目名)	型	最大桁数		表示形式	入力			備考
					整数	小数		形式	必須	チェック	
1	②対象期間	最終納品日(左)	最終納品先納品日	日付	8		YYYYMMDD	入力	※	日付チェック	左右どちらか入力必須
2	②対象期間	最終納品日(右)	最終納品先納品日	日付	8		YYYYMMDD	入力	※	日付チェック	左右どちらか入力必須
3	③絞込条件	直接納品先	直接納品先コード／ 直接納品先名称	半角文字/ 全角文字	13/20			選択			
4	③絞込条件	最終納品先	最終納品先コード／ 最終納品先名称	半角文字/ 全角文字	13/20			選択			
5	③絞込条件	商品分類(中)	商品分類(中)	半角文字	10			選択			
6	③絞込条件	取引番号	取引番号	半角文字	10			入力/選択		半角数字のみ	
7	③絞込条件	状況	該当データの状況を「0:未確定」「1: 確定済」「2:送信済」で表示する	半角文字/ 全角文字				選択			以下に従い表示 0:未確定 1:確定済 2:送信済
8	④受注一覧	最終納品日	最終納品先納品日	日付	8		YYYYMMDD	不可			
9	④受注一覧	直接納品先	直接納品先コード／ 直接納品先名称	半角文字/ 全角文字	13/20			不可			
10	④受注一覧	最終納品先	最終納品先コード／ 最終納品先名称	半角文字/ 全角文字	13/20			不可			
11	④受注一覧	商品分類(中)	商品分類(中)	半角文字	10			不可			
12	④受注一覧	取引番号	取引番号	半角文字	10			不可			
13	④受注一覧	発注日	発注日	日付	8		YYYYMMDD	不可			
14	④受注一覧	数量合計	数量合計(出荷)	数値	6		ZZZ,ZZ9	不可			
15	④受注一覧	原価金額合計	原価金額合計(出荷)	数値	10		Z,ZZZ,ZZZ,ZZ9	不可			
16	④受注一覧	売価金額合計	売価金額合計(出荷)	数値	10		Z,ZZZ,ZZZ,ZZ9	不可			
17	④受注一覧	状況	該当データの状況を「0:未確定」「1: 確定済」「2:送信済」で表示する	全角文字				不可			以下に従い表示 0:未確定 1:確定済 2:送信済

画面名 取引番号別数量訂正画面

画面内容 取引番号別に数量等の訂正を行います

画面レイアウト

◆明細表示切替1/2

取引番号別数量訂正

②取引番号

取引番号 1000011

取引番号絞込条件

最終納品日 発注日 直接納品先 最終納品先

取引情報

最終納品先コード	直接納品先コード	計上部署コード	陳列場所コード	納品経路	発注者コード	支払法人コード	取引先コード
最終納品先名	直接納品先名		陳列場所名		発注者名称	枝番	取引先名称
20001	08178	20001	0010698050100	02-センター納品	3300	3300	11111
テスト店舗1	岡山LCC(低温)		ジャスコ テスト		マックスバリュ西日本(株)	01	テスト取引先
商品分類(中)	発注日		発注区分	処理種別	税区分		
	最終納品日		便No	取引番号区分	税率		
	20210701		01:本部(計画)発注	10	05:原価外税売価外		
158	20210705		01:1便	00:T/A型 発注時	10.0		

明細表示切替 1/2

取引明細情報

発注者商品コード	GTIN	規格	行	分類(小)	カラー	発注単位	発注数量	欠品数量	原単価	出荷原価金額
商品名				入数	サイズ	発注単位数	出荷数量	欠品区分	売単価	出荷売価金額
2399939148012	02399939148012	10ウス如 32M	01	01	ウス如	1	30.0	0.0	200.00	6,000
テスト商品001			1	1	M	30	30.0		300	9,000
2399939148029	02399939148029	10ウス如 33L	02	01	ウス如	2	20.0	0.0	500.00	10,000
テスト商品002			2	2	L	10	20.0		00	20,000
2399939148036	02399939148036	10ウス如 34LL	03	01	ウス如	5	50.0		00	5,000
テスト商品003			5	5	LL	10	50.0		200	10,000

⑥明細切替部

数量合計 100 原価金額合計 21,000 売価金額合計 39,000

①メニュー
ボタン

③絞込条件

④取引情報

⑤取引明細

画面レイアウト

◆明細表示切替2/2

取引番号別数量訂正

前へ(F2) 次へ(F8) 閉じる(F12)

取引番号
1000011

取引番号絞込条件
最終納品日 発注日 直接納品先 最終納品先

取引情報

最終納品先コード	直接納品先コード	計上部署コード	陳列場所コード	納品経路	発注者コード	支払法人コード	取引先コード
最終納品先名	直接納品先名		陳列場所名		発注者名称	枝番	取引先名称
20001	08178	20001	0010698050100	02-センター納品	3300	3300	11111
テスト店舗1	岡山LC(低温)		ジャスコ テスト		マックス/リュウ西日本(株)	01	テスト取引先
商品分類(中)	発注日	発注区分	処理種別	税区分	税率		
最終納品日	便No	取引番号区分	税率				
20210701		01:本部(計画)発注	10	05:原価外税売価外			
158	20210705	01:1便	00:T/A型 発注時	10.0			

明細表示切替 2/2

取引明細情報

発注者商品コード	GTIN	規格	行	都道府県	水域コード	産地名	等級	銘柄			
商品名				国コード	水域名	原産地A	階級	銘柄区分			
2399939148012	02399939148012	10ウス如 32M	01								
テスト商品001											
2399939148029	02399939148029	10ウス如 33L	02								
テスト商品002											
2399939148036	02399939148036	10ウス如 34LL	03								
テスト商品003											

⑥明細切替部

数量合計 100 原価金額合計 21,000 売価金額合計 39,000

画面名	取引番号別数量訂正画面
-----	-------------

画面操作方法

◆出荷数量等の訂正を行う

- ①.『取引番号』コンボボックスで訂正対象の取引番号を入力・選択します
もしくは、『次へ・前へ』ボタンを押し、訂正対象の取引番号を表示します
- ②.『出荷数量』等の訂正を行います
- ③.訂正が完了したら、『保存』ボタンを押すことで訂正を確定します

画面名	取引番号別数量訂正画面
-----	-------------

機能一覧	
機能名称	機能説明
閉じるボタン ※①メニューボタン ★F12ボタンで利用可能	・当該画面を終了し、受注/出荷業務画面に戻ります ※[受注一覧]画面から遷移してきた場合は、当該画面を終了後、[受注一覧]画面に戻ります ----- 初期表示状態 ・押下可能の状態
保存ボタン ※①メニューボタン ★F4ボタンで利用可能	・『出荷数量』等の訂正された値を保存します ※保存後は、該当の取引番号を選択した状態のままになっており、「④取引情報」「⑤取引明細情報」には該当のデータが表示された状態になります ※訂正したデータのピッキングリスト発行状態が『発行済』であった場合、訂正を保存することで、ピッキングリストの発行状態は『未発行』になります ※訂正したデータが『出荷確定済』だった場合、訂正を保存することで、『出荷未確定』の状態になります ----- 初期表示状態 ・押下不可の状態 ※『出荷数量』等を訂正すると『保存』ボタンが表示され、押下可能な状態になります
前へボタン ※①メニューボタン ★F2ボタンで利用可能	・『取引番号』コンボボックス内の値で、表示されている取引番号の一つ前の取引番号を表示し、「④取引情報」「⑤取引明細情報」に該当のデータを表示します ----- 初期表示状態 ・押下不可の状態 ※『取引番号』コンボボックスに表示されている取引番号より小さい取引番号が『取引番号』コンボボックス内に存在する状態になると押下可能になります ※一つ前の取引番号がない場合、『前へ』ボタンは押下不可の状態になります ※[受注一覧]画面から遷移してきた場合、押下不可の状態になります
次へボタン ※①メニューボタン ★F3ボタンで利用可能	・『取引番号』コンボボックス内の値で、表示されている取引番号の一つ後の取引番号を表示し、「④取引情報」「⑤取引明細情報」に該当のデータを表示します ※取引番号が表示されていない時は、取引番号コンボボックス内の一番上にある取引番号を表示し、「④取引情報」「⑤取引明細情報」に該当のデータを表示します ----- 初期表示状態 ・『取引番号』コンボボックス内に値が存在しない時 ⇒ 押下不可の状態 ・『取引番号』コンボボックス内に値が存在した時 ⇒ 押下可能の状態 ※『取引番号』コンボボックスに表示されている取引番号より小さい取引番号が『取引番号』コンボボックス内に存在する状態になると、押下可能な状態になります ※一つ後の取引番号がない場合、『次へ』ボタンは押下不可の状態になります ※[受注一覧]画面から遷移してきた場合、押下不可の状態になります

機能名称	機能説明
取引番号コンボボックス ※②取引番号	・『取引番号』コンボボックスに値を入力後「Enterキー」を押下、『取引番号』コンボボックスから値を選択、もしくは、『次へ』『前へ』ボタンを押下することで、該当のデータを「④取引情報」「⑤取引明細」に表示し、『出荷数量』等が訂正可能な状態となります ※[受注一覧]画面から遷移してきて、表示対象データが送信済データだった場合、全てのデータは訂正不可の状態になります ※該当データが表示件数(6行)以上存在した時、「⑤取引明細」にスクロールバーを表示します ----- 初期表示状態 ・入力/選択可能な状態 ※[受注一覧]画面から遷移してきた場合、[受注一覧]画面で選択した取引番号を表示し、入力/選択不可の状態になります
取引番号絞込条件 ※③絞込条件	・取引番号絞込条件コンボボックスにて選択した値全てをAND条件とし、『取引番号』コンボボックスの絞込を行います ※『最終納品先』は「最終納品先コード」、『直接納品先』は「直接納品先コード」をそれぞれ検索キーとして用います ※各条件コンボボックスの選択と同時に『取引番号』コンボボックスの絞込を行いますが、各条件コンボボックスの絞込は行いません ・コンボボックス内の重複する値は統一して表示します ※「コード: 名称」となっているコンボボックスでは、「コード」のみで重複判断を行います 「コード」が同じで「名称」のみ異なるデータは重複するデータとみなします ----- 初期表示状態 ・全ての条件コンボボックスが選択可能な状態 ※[受注一覧]画面から遷移してきた場合、選択不可の状態になります
取引情報 ※④取引情報	・入力・選択された取引番号に該当する伝票ヘッダデータを表示します ----- 初期表示状態 ・全項目データ非表示、入力不可の状態
取引明細情報 ※⑤取引明細	・入力・選択された取引番号に該当する伝票明細データを表示します ・出荷確定済データを表示した時、各項目を赤枠で囲み表示します ・発注数量(発注重量)を超える出荷数量(出荷重量)の入力は許可します ----- 初期表示状態 ・全項目データ非表示、入力不可の状態
明細表示切替ボタン ※⑥明細切替部	・「⑥明細切替部」の表示項目を切り替えます ※切り替える前に訂正した値は保持します ※『明細表示切替』ボタンの押された状態は保持し、次回画面表示時にその状態に戻します ----- 初期表示状態 ・押下不可の状態

画面名	取引番号別数量訂正画面
-----	-------------

表示対象データ	当画面表示対象データは以下のデータになります ◆[受注一覧]画面から遷移してきた場合 ・オンライン受信した受注データ ・[電話受注]画面にて作成した受注データ ・[受注データファイル入力]画面にて入力した受注データ ※「出荷送信済」のデータ表示時には、数量等の訂正は一切できない画面になります ※「出荷確定済」のデータ表示時には、「⑤取引明細情報」の各項目を赤枠で囲み表示します ※[電話受注]画面、[受注データファイル入力]画面にて入力した受注データを表示した場合も、オンラインで受信した受注データと同じ項目のみが訂正可能な画面になります ◆受注/出荷業務メニューから遷移してきた場合 ・オンライン受信した受注データで、「出荷未確定」「出荷確定済」のデータ
---------	---

表示並び順	取引番号 ※②取引番号	取引番号(昇順)
	最終納品日 ※③絞込条件	最終納品日(降順)
	発注日 ※③絞込条件	発注日(降順)
	直接納品先 ※③絞込条件	直接納品先コード(昇順)
	最終納品先 ※③絞込条件	最終納品先コード(昇順)
	取引明細情報 ※⑤取引明細	行(昇順)

自動計算	出荷数量入力 ※⑤取引明細	出荷数量に値を入力/変更することで、右記の項目が自動的に計算され表示されます 《画面表示項目》 ・発注単位数＝(出荷数量÷発注単位)の小数部切上 ・欠品数量＝発注数量－出荷数量 ※発注数量－出荷数量<0となる場合は、欠品数量＝0とします ・出荷原価金額＝(出荷数量×原単価)の小数部四捨五入 ・出荷売価金額＝(出荷数量×売単価)の小数部四捨五入 ・数量合計＝出荷数量合計の小数部四捨五入 ・原価金額合計＝出荷原価金額合計 ・売価金額合計＝出荷売価金額合計 《画面非表示項目》 ・発注単位数量合計＝発注単位数の合計 ・欠品数量(発注単位数)＝発注数量(発注単位数)－出荷数量(発注単位数) ※発注数量－出荷数量<0となる場合は、欠品数量(発注単位数)＝0とします ・出荷重量合計＝出荷重量の合計 【各伝票の「税区分」「税率」に従って計算を行う項目】 ★税額(出荷)/税額合計(出荷)★ ※「税率」が「0」、もしくは「無指定」の場合は「5%」で計算を行う ◆「税区分」＝「00:無指定」「03:非課税」「04:不課税」「00～05以外」の場合 ・税額(出荷)＝0 ・税額合計(出荷)＝0 ◆「税区分」＝「01:原売価内税」の場合 ・税額(出荷)＝(出荷原価金額×「税率」÷(100+「税率」))の小数部四捨五入 ・税額合計(出荷)＝(出荷原価金額合計×「税率」÷(100+「税率」))の小数部四捨五入 ◆「税区分」＝「02:原価外税売価内税」「05:原価外税売価外税」の場合 ・税額(出荷)＝(出荷原価金額×「税率」÷100)の小数部四捨五入 ・税額合計(出荷)＝(出荷原価金額合計×「税率」÷100)の小数部四捨五入
------	------------------	---

画面名	取引番号別数量訂正画面
-----	-------------

画面項目内容											
No	表示 グループ	タイトル名	表示内容(BMS項目名)	型	最大桁数		表示形式	入力			備考
					整数	小数		形式	必須	チェック	
1	②取引番号	取引番号	取引番号	半角文字	10			入力/選択	○	半角数字のみ	
2	③絞込条件	最終納品日	最終納品先納品日	半角文字	8		YYYYMMDD	選択			
3	③絞込条件	発注日	発注日	半角文字	8		YYYYMMDD	選択			
4	③絞込条件	直接納品先	直接納品先コード／ 直接納品先名称	半角文字/ 全角文字	13/20			選択			
5	③絞込条件	最終納品先	最終納品先コード／ 最終納品先名称	半角文字/ 全角文字	13/20			選択			
6	④取引情報	最終納品先コード	最終納品先コード	半角文字	13			不可			
7	④取引情報	最終納品先名	最終納品先名称	全角文字	20			不可			
8	④取引情報	直接納品先コード	直接納品先コード	半角文字	13			入力/選択		半角数値のみ	
9	④取引情報	直接納品先名	直接納品先名称	全角文字	20			入力		全角文字のみ	
10	④取引情報	陳列場所コード	陳列場所コード	半角文字	13			不可			
11	④取引情報	陳列場所名	陳列場所名称	全角文字	20			不可			
12	④取引情報	納品経路	納品経路	半角文字	2			不可			以下に従い表示 00:無指定 01:店舗直納 02:センター納品 03:小売預り在庫より出荷
13	④取引情報	発注者コード	発注者コード	半角文字	13			不可			
14	④取引情報	発注者名称	発注者名称	全角文字	20			不可			
15	④取引情報	支払法人コード	支払法人コード	半角文字	13			不可			
16	④取引情報	枝番	枝番	半角文字	2			不可			
17	④取引情報	取引先コード	取引先コード	半角文字	13			不可			
18	④取引情報	取引先名称	取引先名称	全角文字	20			不可			
19	④取引情報	商品分類(中)	商品分類(中)	半角文字	10			不可			
20	④取引情報	発注日	発注日	半角文字	8		YYYYMMDD	不可			
21	④取引情報	最終納品日	最終納品先納品日	半角文字	8		YYYYMMDD	不可			
22	④取引情報	発注区分	発注区分	半角文字	2			不可			以下に従い表示 01:本部(計画)発注 02:店舗(追加)発注 03:センター発注 04:客注 05:要望発注 06:初回発注 07:ギフト発注
23	④取引情報	便No	便No	半角文字	2			不可			以下に従い表示 00:無指定 01～09:1～9便 11:プロパー便 12:エンド便
24	④取引情報	処理種別	処理種別	半角文字	2			不可			以下に従い表示 01:発注仕入 02:返品 03:移動 04:値引 05:委託 06:受領訂正

No	表示 グループ	タイトル名	表示内容(BMS項目名)	型	最大桁数		表示形式	入力			備考
					整数	小数		形式	必須	チェック	
25	④取引情報	取引番号区分	取引番号区分	半角文字	2			選択			以下に従い表示 00:T/A型 発注時取引番号 発番 01:T/A型 追加の取引番号 を卸が発番(出荷時) 02:T/A型 取引番号小売り が発番(受領で振り直し) 10:発注書型 発注者使用 の意味(取引番号はゼロ) 11:発注書型 取引番号を 卸が発番(出荷時) 12:発注書型 取引番号小 売りが発番(受領で振り直 し) 21:出荷型 取引番号を卸 が発番(出荷時) 22:出荷型 取引番号小売り
26	④取引情報	税区分	税区分	半角文字	2			不可			以下に従い表示 00:無指定 01:原価内税 02:原価外税売価内税 03:非課税 04:不課税 05:原価外税売価外税
27	④取引情報	税率	税率	数値	2	1	Z9.9	不可			
28	⑤取引明細	発注者商品コード	商品コード(発注用)	半角文字	14			不可			
29	⑤取引明細	GTIN	商品コード(GTIN)	半角文字	14			不可			
30	⑤取引明細	規格	規格	半角文字	25			不可			
31	⑤取引明細	商品名	商品名	全角文字	25			不可			
32	⑤取引明細	行	取引明細番号(発注・返品)	半角文字	4			不可			
◆明細切替 1/2◆											
33	⑥明細切替	分類(小)	商品分類(小)	半角文字	10			不可			
34	⑥明細切替	入数	入数	数値	4		Z,ZZ9	不可			
35	⑥明細切替	カラー	カラー名称カナ	半角文字	20			不可			
36	⑥明細切替	サイズ	サイズ名称カナ	半角文字	30			不可			
37	⑥明細切替	発注単位	発注単位	数値	4		Z,ZZ9	不可			
38	⑥明細切替	発注単位数	出荷数量(発注単位数)	数値	6		ZZZ,ZZ9	不可			
39	⑥明細切替	発注数量	発注数量(バラ)	数値	6	1	ZZZ,ZZ9.9	不可			
40	⑥明細切替	出荷数量	出荷数量(バラ)	数値	6	1	ZZZ,ZZ9.9	入力		数値のみ	
41	⑥明細切替	欠品数量	欠品数量(バラ)	数値	6	1	ZZZ,ZZ9.9	不可			
42	⑥明細切替	欠品区分	欠品区分	半角文字	2			入力/選択		プルダウンに ある値のみ	プルダウンから選択 00:欠品なし 11:マスタメンテミス 12:発注ミス 21:納品者品切 22:メーカー品切
43	⑥明細切替	原単価	原単価	数値	8	2	ZZ,ZZZ,ZZ9.99	不可			
44	⑥明細切替	売単価	売単価	数値	10		Z,ZZZ,ZZZ,ZZ9	不可			
45	⑥明細切替	出荷原価金額	出荷原価金額	数値	10		Z,ZZZ,ZZZ,ZZ9	不可			
46	⑥明細切替	出荷売価金額	出荷売価金額	数値	10		Z,ZZZ,ZZZ,ZZ9	不可			

No	表示 グループ	タイトル名	表示内容(BMS項目名)	型	最大桁数		表示形式	入力			備考
					整数	小数		形式	必須	チェック	
◆明細切替 2/2◆											
47	⑥明細切替	都道府県	都道府県コード	半角文字	3			入力/選択		プルダウンにある値のみ	※コードリスト参照
48	⑥明細切替	国コード	国コード	半角文字	3			入力/選択		プルダウンにある値のみ	※コードリスト参照
49	⑥明細切替	水域コード	水域コード	半角文字	2			入力/選択		プルダウンにある値のみ	※コードリスト参照
50	⑥明細切替	水域名	水域名	全角文字	20			入力		全角のみ	
51	⑥明細切替	産地名	産地名	全角文字	20			入力		全角のみ	
52	⑥明細切替	原産エリア	原産エリア	全角文字	30			入力		全角のみ	
53	⑥明細切替	等級	等級	全角文字	8			入力		全角のみ	
54	⑥明細切替	階級	階級	全角文字	8			入力		全角のみ	
55	⑥明細切替	銘柄	銘柄	全角文字	30			入力		全角のみ	
56	⑥明細切替	バイオ区分	バイオ区分	半角文字	2			入力/選択		プルダウンにある値のみ	以下に従い表示 00:未適用 01:ウイルスフリー苗を使用 02:遺伝子組換品種を使用 03:遺伝子組換を行ったウイルスフリー苗を使用 09:その他
合計表示											
57	⑤取引明細	数量合計	数量合計	数値	6		ZZZ,ZZ9	不可			
58	⑤取引明細	原価金額合計	原価金額合計	数値	10		Z,ZZZ,ZZZ,ZZ9	不可			
59	⑤取引明細	売価金額合計	売価金額合計	数値	10		Z,ZZZ,ZZZ,ZZ9	不可			
画面非表示項目											
60	画面非表示	発注単位数量合計	発注単位数量合計	数値	6			不可			保存時に自動計算される
61	画面非表示	欠品数量 (発注単位数)	欠品数量 (発注単位数)	数値	6	1		不可			保存時に自動計算される
62	画面非表示	税額(出荷)	税額(出荷)	数値	6			不可			保存時に自動計算される
63	画面非表示	税額合計(出荷)	税額合計(出荷)	数値	10			不可			保存時に自動計算される

画面名 商品別数量訂正

画面内容 商品別に数量等の訂正を行います

画面レイアウト

◆明細表示切替1/2

商品別数量訂正

保存(F4) 開じる(F12)

②発注者商品コード

発注者商品コード 2399939148012

発注者商品コード絞込条件

最終納品日 発注日 直接納品先 最終納品先 取引番号

商品別一覧

明細表示切替 1/2

発注者商品コード	GTIN	発注日	取引番号	明細番号	商品分類(小)	原単価	発注単位	発注単位数	出荷原価金額
商品名		最終納品日	最終納品先	取引先	便No	売単価	発注数量	出荷数量	出荷売価金額
規格	入数	商品分類(中)	直接納品先	枝番	納品経路	処理種別	欠品数量	欠品区分	
2399939148012	02399939148012	20210701	0000011	01		200.00	1	80	16,000
テスト商品001		20210705	09998テスト店舗	11111:テスト取引	02:2便	300	100.0	80.0	24,000
10ウスカ 32M	0	168	09999テストセン		01:店舗直納	03:移動	20.0	12:発注ミス	
2399939148012	02399939148012	20210701	0000022	01		200.00	1	100	20,000
テスト商品001		20210705	09998テスト店舗	11111:テスト取引		300	100.0	100.0	30,000
10ウスカ 32M	0	168	09999テストセン	01	01:店舗直納	03:移動	0.0		
2399939148012	02399939148012	20210701	1000011	01	01	200.00	1	20	
テスト商品001		20210705	20001:テスト店舗	11111:テスト取引	01:1便	300	30.0	20.0	
10ウスカ 32M	1	158	08178岡山LC	01	02:センター納品	10	10.0		
2399939148012	02399939148012	20210701	1000022	01	01	200.00	1	40	8,000
テスト商品001		20210705	20001:テスト店舗	11111:テスト取引	01:1便	300	40.0	40.0	12,000
10ウスカ 32M	1	158	08178岡山LC	01	02:センター納品	10	0.0		
2399939148012	02399939148012	20210701	1000033	01	01	200.00	1	100	20,000
テスト商品001		20210705	20001:テスト店舗	11111:テスト取引	01:1便	300	100.0	100.0	30,000
10ウスカ 32M	1	158	08178岡山LC	01	02:センター納品	10	0.0		
2399939148012	02399939148012	20210701	1000044	01	01	200.00	1	30	6,000
テスト商品001		20210705	20001:テスト店舗	11111:テスト取引	01:1便	300	30.0	30.0	9,000
10ウスカ 32M	1	158	08178岡山LC	01	02:センター納品	10	0.0		

⑤明細切替部

数量合計 410 原価金額合計 82,000

全行数量0入力 & 全行欠品区分一括変更 設定

①メニューボタン

③絞込条件

④商品別一覧

⑥全行一括入力

画面レイアウト

◆明細表示切替2/2

商品別数量訂正

保存(F4) 開じる(F12)

発注者商品コード
2399939148012

発注者商品コード絞込条件
最終納品日 発注日 直接納品先 最終納品先 取引番号

商品別一覧

明細表示切替 2/2

発注者商品コード	GTIN	発注日	取引番号	カラー	国コード	産地名	階級			
商品名		最終納品日	最終納品先	サイズ	水域コード	原産地	銘柄			
規格	入数	商品分類(中)	直接納品先	都道府県	水域名	等級	区分			
2399939148012	02399939148012	20210701	0000011	ウス知						
テスト商品001		20210705	09998テスト店舗	M						
10ウス知 32M	0	168	09999テストセン							
2399939148012	02399939148012	20210701	0000022	ウス知						
テスト商品001		20210705	09998テスト店舗	M						
10ウス知 32M	0	168	09999テストセン							
2399939148012	02399939148012	20210701	1000011	ウス知						
テスト商品001		20210705	20001テスト店舗	M						
10ウス知 32M	1	158	08178岡山LC							
2399939148012	02399939148012	20210701	1000022	ウス知						
テスト商品001		20210705	20001テスト店舗	M						
10ウス知 32M	1	158	08178岡山LC							
2399939148012	02399939148012	20210701	1000033	ウス知						
テスト商品001		20210705	20001テスト店舗	M						
10ウス知 32M	1	158	08178岡山LC							
2399939148012	02399939148012	20210701	1000044	ウス知						
テスト商品001		20210705	20001テスト店舗	M						
10ウス知 32M	1	158	08178岡山LC							

数量合計 410 原価金額合計 82,000

全行数量0入力 & 全行欠品区分一括変更 設定

⑤明細切替部

画面名	商品別数量訂正
-----	---------

画面操作方法

◆出荷数量等の訂正を行う

- ①『発注者商品コード』コンボボックスで訂正対象の発注者商品コードを入力・選択します
- ②『出荷数量』等の訂正を行います
- ③訂正が完了したら、『保存』ボタンを押すことで訂正を確定します

画面名	商品別数量訂正
-----	---------

機能一覧	
機能名称	機能説明
閉じるボタン ※①メニューボタン ★F12ボタンで利用可能	・当該画面を終了し、受注/出荷業務画面に戻ります ----- 初期表示状態 ・押下可能の状態
保存ボタン ※①メニューボタン ★F4ボタンで利用可能	・『出荷数量』等の訂正された値を保存します ・保存後は、『発注者商品コード』コンボボックス、「④商品別一覧」をクリアします ※「②発注者商品コード絞込条件」で選択していた値は保持します ※訂正したデータのピッキングリスト発行状態が『発行済』であった場合、訂正を保存することで、ピッキングリストの発行状態は『未発行』になります ※訂正したデータが『出荷確定済』だった場合、訂正を保存することで、訂正したデータのみが『出荷未確定』になります ----- 初期表示状態 ・押下不可の状態 ※『出荷数量』等を訂正すると『保存』ボタンが表示され、押下可能な状態になります
発注者商品コードコンボボックス ※②発注者商品コード	・『発注者商品コード』コンボボックスに値を入力後「Enterキー」を押下、もしくは『発注者商品コード』コンボボックスから値を選択することで、選択した発注者商品コードに対応するデータを「④商品別一覧」に表示し、『出荷数量』等が訂正可能な状態になります ----- 初期表示状態 ・入力/選択可能な状態
発注者商品コード絞込条件 ※③絞込条件	・発注者商品コード絞込条件コンボボックスにて選択した値全てをAND条件とし、『発注者商品コード』コンボボックスの絞込を行います ※『最終納品先』は「最終納品先コード」、『直接納品先』は「直接納品先コード」をそれぞれ検索キーとして用います ※各条件コンボボックスの選択と同時に『発注者商品コード』コンボボックスの絞込は行いますが、各条件コンボボックスの絞込は行いません ・コンボボックス内の重複する値は統一して表示します ※「コード: 名称」となっているコンボボックスでは、「コード: 名称」で重複判断を行います ただし、絞込処理は「コード」のみで行うため、選択した「コード: 名称」のデータのみを表示することはできません ----- 初期表示状態 ・全ての条件コンボボックスが選択可能な状態
商品別一覧 ※④商品別一覧	・入力・選択された発注者商品コードに該当する伝票データを表示します ※出荷確定済データを表示した時、出荷確定済データのみを赤枠で囲み表示します ----- 初期表示状態 ・全項目データ非表示、入力不可の状態

機能名称	機能説明
明細表示切替ボタン ※④商品別一覧	・「⑤明細切替部」の表示項目を切り替えます ※切り替える前に訂正した値は保持します ※『明細表示切替』ボタンの押された状態は保持し、次回画面表示時にその状態に戻します ----- 初期表示状態 ・押下不可の状態
全行数量/重量0入力&全行欠品区分一括変 コンボボックス ※⑥全行一括入力	・「④商品別一覧」に表示されている全ての『欠品区分』に設定する欠品区分を選択します ・欠品区分の変更と同時に、全行の出荷数量/出荷重量を“0”に訂正します ※『設定』ボタンを押下するまで全行に反映されません ----- 初期表示状態 ・選択不可な状態 ※「④商品別一覧」にデータが表示されると、『全行数量/重量0入力』ボタンが表示され、選択可能な状態になります
設定ボタン ※⑥全行一括入力	・警告メッセージ表示後、『欠品区分全行変更』コンボボックスで選択した欠品区分を全行に反映し、全行の出荷数量/出荷重量を“0”に訂正します ※スクロールバーで表示可能なデータも訂正対象に含みます ----- 初期表示状態 ・押下不可な状態 ※「④商品別一覧」にデータが表示されると、『全行数量/重量0入力』ボタンが表示され、押下可能な状態になります

画面名	商品別数量訂正
-----	---------

表示対象データ	当画面表示対象データは以下のデータになります ・オンライン受信した受注データで、「出荷未確定」「出荷確定済」のデータ ・[電話受注]画面にて作成した受注データ ・[受注データファイル入力]画面にて入力した受注データ ※「出荷送信済」のデータは表示対象外になります ※「出荷確定済」のデータ表示時には、「④商品別一覧」の各項目を赤枠で囲み表示します ※[電話受注]画面、[受注データファイル入力]画面にて入力した受注データを表示した場合も、オンラインで受信した受注データと同じ項目のみが訂正可能な画面になります
---------	--

表示並び順	最終納品日 ※③絞込条件	最終納品日(降順)
	発注日 ※③絞込条件	発注日(降順)
	直接納品先 ※③絞込条件	直接納品先コード(昇順)
	最終納品先 ※③絞込条件	最終納品先コード(昇順)
	取引番号 ※③絞込条件	取引番号(昇順)
	商品別一覧 ※④商品別一覧	取引番号>明細番号

自動計算	出荷数量入力 ※④商品別一覧	出荷数量に値を入力/変更することで、右記の項目が自動的に計算され表示されます 《画面表示項目》 ・発注単位数＝(出荷数量÷発注単位)の小数部切上 ・欠品数量＝発注数量－出荷数量 ※発注数量－出荷数量<0となる場合は、欠品数量＝0とします ・出荷原価金額＝(出荷数量×原単価)の小数部四捨五入 ・出荷売価金額＝(出荷数量×売単価)の小数部四捨五入 ・数量合計＝出荷数量合計の小数部四捨五入 ・原価金額合計＝出荷原価金額合計 《画面非表示項目》 ・発注単位数量合計＝発注単位数の合計 ・欠品数量(発注単位数)＝発注数量(発注単位数)－出荷数量(発注単位数) ※発注数量－出荷数量<0となる場合は、欠品数量(発注単位数)＝0とします ・売価金額合計＝出荷売価金額合計 【各伝票の「税区分」「税率」に従って計算を行う項目】 ★税額(出荷)/税額合計(出荷)★ ※「税率」が「0」、もしくは「無指定」の場合は「5%」で計算を行う ◆「税区分」＝「00:無指定」「03:非課税」「04:不課税」「00～05以外」の場合 ・税額(出荷)＝0 ・税額合計(出荷)＝0 ◆「税区分」＝「01:原売価内税」の場合 ・税額(出荷)＝(出荷原価金額×「税率」÷(100+「税率」))の小数部四捨五入 ・税額合計(出荷)＝(出荷原価金額合計×「税率」÷(100+「税率」))の小数部四捨五入 ◆「税区分」＝「02:原価外税売価内税」「05:原価外税売価外税」の場合 ・税額(出荷)＝(出荷原価金額×「税率」÷100)の小数部四捨五入 ・税額合計(出荷)＝(出荷原価金額合計×「税率」÷100)の小数部四捨五入
------	-------------------	--

画面名	商品別数量訂正
-----	---------

画面項目内容											
No	表示 グループ	タイトル名	表示内容(BMS項目名)	型	最大桁数		表示形式	入力			備考
					整数	小数		形式	必須	チェック	
1	②発注商品	発注者商品コード	商品コード(発注用)	半角文字	13			入力・選択	○	半角数値のみ 必須チェック	
2	③絞込条件	最終納品日	最終納品先納品日	半角文字	8		YYYYMMDD	選択			
3	③絞込条件	発注日	発注日	半角文字	8		YYYYMMDD	選択			
4	③絞込条件	直接納品先	直接納品先コード／ 直接納品先名称	半角文字／ 全角文字	13/20			選択			
5	③絞込条件	最終納品先	最終納品先コード／ 最終納品先名称	半角文字／ 全角文字	13/20			選択			
6	③絞込条件	取引番号	取引番号(発注・返品)	半角文字	10			選択			以下に従い表示 00: 定貫 01: 不定貫
7	④商品一覧	発注者商品コード	商品コード(発注用)	半角文字	14			不可			
8	④商品一覧	GTIN	商品コード(GTIN)	半角文字	14			不可			
9	④商品一覧	商品名	商品名	全角文字	25			不可			
10	④商品一覧	規格	規格カナ	半角文字	25			不可			
11	④商品一覧	入数	入数	数値	4		Z,ZZ9	不可			
12	④商品一覧	発注日	発注日	半角文字	8		YYYYMMDD	不可			
13	④商品一覧	最終納品日	最終納品先納品日	半角文字	8		YYYYMMDD	不可			
14	④商品一覧	商品分類(中)	商品分類(中)	半角文字	10			不可			
15	④商品一覧	取引番号	取引番号(発注・返品)	半角文字	10			不可			
16	④商品一覧	最終納品先	最終納品先コード／ 最終納品先名称	半角文字／ 全角文字	13/20			不可			
17	④商品一覧	直接納品先	直接納品先コード／ 直接納品先名称	半角文字／ 全角文字	13/20			不可			
◆明細切替 1/2◆											
18	⑥明細切替	明細番号	取引明細番号(発注・返品)	半角文字	4			不可			
19	⑥明細切替	取引先	取引先コード／ 取引先名称	半角文字／ 全角文字	13/20			不可			
20	⑥明細切替	枝番	枝番	半角文字	2			不可			
21	⑥明細切替	商品分類(小)	商品分類(小)	半角文字	10			不可			
22	⑥明細切替	便No	便No	半角文字	2			不可			以下に従い表示 00: 無指定 01～09: 1～9便 11: プロパー便 12: エンド便
23	⑥明細切替	納品経路	納品経路	半角文字	2			不可			以下に従い表示 00: 無指定 01: 店舗直納 02: センター納品 03: 小売預り在庫より出荷
24	⑥明細切替	原単価	原単価	数値	8	2	ZZ,ZZZ,ZZ9.99	不可			
25	⑥明細切替	売単価	売単価	数値	10		Z,ZZZ,ZZZ,ZZ9	不可			
26	⑥明細切替	処理種別	処理種別	半角文字	2			不可			以下に従い表示 01: 発注仕入 02: 返品 03: 移動 04: 値引 05: 委託 06: 受領訂正
27	⑥明細切替	発注単位	発注単位	数値	4		Z,ZZ9	不可			
28	⑥明細切替	発注数量	発注数量(バラ)	数値	6	1	ZZZ,ZZ9.9	不可			

29	⑥明細切替	欠品数量	欠品数量(バラ)	数値	6	1	ZZZ.ZZ9.9	不可			
30	⑥明細切替	発注単位数	出荷数量(発注単位数)	数値	6		ZZZ.ZZ9	不可			
31	⑥明細切替	出荷数量	出荷数量(バラ)	数値	6	1	ZZZ.ZZ9.9	入力	○	数値のみ	
32	⑥明細切替	欠品区分	欠品区分	半角文字	2			選択		プルダウンにある値のみ	プルダウンから選択 00:欠品なし 11:マスタメンテミス 12:発注ミス 21:納品者品切 22:メーカー品切
33	⑥明細切替	出荷原価金額	出荷原価金額	数値	10		Z.ZZZ.ZZZ.ZZ9	不可			
34	⑥明細切替	出荷売価金額	出荷売価金額	数値	10		Z.ZZZ.ZZZ.ZZ9	不可			
◆明細切替 2/2◆											
35	⑥明細切替	カラー	カラー名称カナ	半角文字	20			不可			
36	⑥明細切替	サイズ	サイズ名称カナ	半角文字	30			不可			
37	⑥明細切替	都道府県	都道府県コード	半角文字	3			選択		プルダウンにある値のみ	JIS X 0401に準拠
38	⑥明細切替	国コード	国コード	半角文字	3			選択		プルダウンにある値のみ	ISO-3166に準拠
39	⑥明細切替	水域コード	水域コード	半角文字	2			選択		プルダウンにある値のみ	漁獲統計海区に準じた分類
40	⑥明細切替	水域名	水域名	全角文字	20			入力			
41	⑥明細切替	産地名	産地名	全角文字	20			入力			

42	⑥明細切替	原産エリア	原産エリア	全角文字	30			入力			
43	⑥明細切替	等級	等級	全角文字	8			入力			
44	⑥明細切替	階級	階級	全角文字	8			入力			
45	⑥明細切替	銘柄	銘柄	全角文字	30			入力			
46	⑥明細切替	バイオ区分	バイオ区分	半角文字	2			選択		プルダウンにある値のみ	以下に従い表示 00:未適用 01:ウイルスフリー苗を使用 02:遺伝子組換品種を使用 03:遺伝子組換を行ったウイルスフリー苗を使用 09:その他
合計表示											
47	④商品一覧	数量合計	数量合計	数値	6		ZZZ.ZZ9	不可			
48	④商品一覧	原価金額合計	原価金額合計	数値	10		Z.ZZZ.ZZZ.ZZ9	不可			
49	⑥全行一括	全行数量0入力& 全行欠品区分一括変更	欠品区分	半角文字	2			選択		プルダウンにある値のみ	プルダウンから選択 00:欠品なし 11:マスタメンテミス 12:発注ミス 21:納品者品切 22:メーカー品切
画面非表示項目											
50	画面非表示	売価金額合計	売価金額合計	数値	10			不可			保存時に自動計算される
51	画面非表示	発注単位数量合計	発注単位数量合計	数値	6			不可			保存時に自動計算される
52	画面非表示	欠品数量 (発注単位数)	欠品数量 (発注単位数)	数値	6	1		不可			保存時に自動計算される
53	画面非表示	税額(出荷)	税額(出荷)	数値	6			不可			保存時に自動計算される
54	画面非表示	税額合計(出荷)	税額合計(出荷)	数値	10			不可			保存時に自動計算される

画面名 電話受注入力

画面内容 オンライン受注以外(電話、FAX)の受注データの新規作成・変更・削除を行います
受注データファイル入力にて入力した受注データに関しては、削除のみ行うことができます

画面レイアウト

◆取引情報(ヘッダ)入力

電話受注入力

自動採番(F6) ②取引番号 保存(F4) 取消(F9) 商品マスタ(F10) 開じる(F12)

取引番号 9000001 明細入力 (Shift+PageDown)

取引情報

最終納品先コード	直接納品先コード	計上部署コード	陳列場所コード	納品経路	発注者コード変更	支払法人コード	取引先コード	
最終納品先名	直接納品先名	計上部署名	陳列場所名		発注者名称	枝番	取引先名称	税率
09998	09999	09998	0123456789012	01:店舗直納	3300	3300	11111	
テスト店舗	テストセンター	テストラボ	テスト陳列場所		マックス/リュウ西日本(株)	01	テスト取引先	10
商品分類(中)	発注日		発注区分	処理種別	税区分			
	20210701		04:客注	06:受領訂正	05:原価外税売			
168	20210705		03:3便	11:発注型 取引				

明細表示切替 3/3 行追加

取引明細情報

発注者商品コード	GTIN	規格	行	形状部位						削除
商品名				用途						
2399939148012	02399939148012	10ウズロ 32M	01							削除
テスト商品001										削除

⑥明細切替部

数量合計 100 原価金額合計 20,000 売価金額合計 30,000

①メニューボタン

③取引情報

④取引明細

画面レイアウト

◆明細入力(明細表示切替1/3)

電話受注入力

自動採番(F6)

新規(F4)

変更(F8)

削除(F6)

保存(F4)

取消(F9)

商品マスタ(F10)

閉じる(F12)

取引番号

9000001

ハッド入力
(Shift+PageUp)

取引情報

最終納品先コード	直接納品先コード	計上部署コード	陳列場所コード	納品経路	発注者コード変更	支払法人コード	取引先コード	
最終納品先名	直接納品先名	計上部署名	陳列場所名		発注者名称	枝番	取引先名称	税率
09998	09999	09998	0123456789012	01:店舗直納	3300	3300	11111	
テスト店舗	テストセンター	テストデポ	テスト陳列場所		マックス/リュウ西日本(株)	01	テスト取引先	10
商品分類(中)	発注日	発注区分	便No	処理種別	税区分			
	20210701		04:客注	06:受領訂正	05:原価外税売			
168	20210705		03:3便	11:発注型 取引				

明細表示切替 1/3

行追加

取引明細情報

発注者商品コード	GTIN	規格	行	分類(小)	単位コード	発注単位	発注数量	欠品数量	原単価	出荷原価金額	⑤明細切替部
	商品名			入数	コード区分	発注単位数	出荷数量	欠品区分	売単価	出荷売価金額	
2399999148012	02399999148012	10ウズ知 32M	01	01	00:個	1	100.0	0.0	200.00	20,000	
テスト商品001					0 999:自社コード	100	100.0		300	30,000	削除

数量合計

100

原価金額合計

20,000

売価金額合計

30,000

画面レイアウト

◆明細入力(明細表示切替2/3)

電話受注入力

自動探番(F6)

新規(F4)

変更(F6)

削除(F8)

保存(F4)

取消(F9)

商品マスタ(F10)

閉じる(F12)

取引番号

9000001

ヘッダ入力
(Shift+PageUp)

取引情報

最終納品先コード	直接納品先コード	計上部署コード	陳列場所コード	納品経路	発注者コード変更	支払法人コード	取引先コード	
最終納品先名	直接納品先名	計上部署名	陳列場所名		発注者名称	枝番	取引先名称	税率
09998	09999	09998	0123456789012	01:店舗直納	3300	3300	11111	
テスト店舗	テストセンター	テスト部署	テスト陳列場所		マックスバリュ西日本(株)	01	テスト取引先	10
商品分類(中)	発注日		発注区分	処理種別	税区分			
	20210701		04:客注	06:受領訂正	05:原価外税売			
168	20210705		03:3便	11:発注型 取引				

明細表示切替 2/3

行追加

取引明細情報

発注者商品コード	GTIN	規格	行	都道府県	水域コード	産地名	等級	銘柄	品種コード	解凍区分	削除
商品名				国コード	水域名	原産地	階級	パケ区分	養殖区分	商品状態	
239993914801	02399939148012	10ウス加 32M	01								
テスト商品001											削除

⑤明細切替部

数量合計

100

原価金額合計

20,000

売価金額合計

30,000

画面レイアウト

◆明細入力(明細表示切替3/3)

電話受注入力

自動振替(F6)
新規(F4)
変更(F5)
削除(F6)
保存(F4)
取消(F9)
商品マスタ(F10)
開じる(F12)

取引番号
9000001

ヘッダ入力
(Shift+PageUp)

取引情報

最終納品先コード	直接納品先コード	計上部署コード	陳列場所コード	納品経路	発注者コード変更	支払法人コード	取引先コード	
最終納品先名	直接納品先名	計上部署名	陳列場所名		発注者名称	枝番	取引先名称	税率
09998	09999	09998	0123456789012	01:店舗直納	3300	3300	11111	
テスト店舗	テストセンター	テストデポ	テスト陳列場所		マックスパリュ西日本(株)	01	テスト取引先	10
商品分類(中)	発注日		発注区分	処理種別	税区分			
	20210701		04:客注	06:受領訂正	05:原価外税売			
168	20210705		03:3便	11:発注型 取引				

明細表示切替 3/3
行追加

取引明細情報

発注者商品コード	GTIN	規格	行	形状部位							削除
商品名				用途							削除
2399939148012	02399939148012	10ウス加 32M	01								削除
テスト商品001											

⑥明細切替部

数量合計 100 原価金額合計 20,000 売価金額合計 30,000

画面操作方法

◆取引番号を自動で採番して、新規作成する

- ①『自動採番』ボタンを押すことで、『取引番号』コンボボックスに自動的に取引番号が採番され、「取引情報」欄がデータ入力可能な状態になります
※自動採番マスタは予め設定しておく必要があります
- ②『最終納品先コード』等を入力/選択します
- ③『明細入力』ボタンを押し、『取引明細情報』欄をデータ入力可能な状態にします
- ④『発注者商品コード』コンボボックスから該当の『発注者商品コード』を選択し、『出荷数量』等の入力/選択を行います
- ⑤入力が完了したら、『保存』ボタンを押すことで新規作成データを保存します

◆取引番号を手動で入力して、新規作成する

- ①『取引番号』コンボボックスに手動で取引番号を入力し『新規』ボタンを押すことで、「取引情報」欄がデータ入力可能な状態になります
※自動採番マスタの設定は必要ありません
- ②『最終納品先コード』等を入力/選択します
- ③『明細入力』ボタンを押し、『取引明細情報』欄をデータ入力可能な状態にします
- ④『発注者商品コード』コンボボックスから該当の『発注者商品コード』を選択し、『出荷数量』等の入力/選択を行います
- ⑤入力が完了したら、『保存』ボタンを押すことで新規作成データを保存します

◆作成したデータを変更/削除する

- ①変更/削除対象の取引番号を『取引番号』コンボボックスに入力/選択します
- ②①で選択した取引番号のデータを変更する場合は『変更』ボタンを、
削除する場合は『削除』ボタンを押下します
- ③②で『変更』ボタンを押下した時は、『出荷数量』等の訂正を行います
また、行を削除する場合は、対象の行の『削除』ボタンを、行を追加する場合は『行追加』ボタンを押下します
- ④『保存』ボタンを押下し、「変更」「削除」を確定します

画面名	電話受注入力
-----	--------

機能一覧	
機能名称	機能説明
閉じるボタン ※①メニューボタン ★F12ボタンで利用可能	・当該画面を終了し、受注/出荷業務画面に戻ります ----- 初期表示状態 ・押下可能な状態
自動採番ボタン ※①メニューボタン ★F6ボタンで利用可能	・取引番号を自動採番して電話受注データの新規作成を行います ■「自動採番マスタ」の登録を行っている場合 「自動採番マスタ」を参照して、採番可能な「取引番号」を自動的に採番します 自動採番機能を使用する場合も、採番した「取引番号」が既に登録されていないかのチェックを行います ※「次回採番番号」が指定された「最大値」を超えた時は、「最小値」から採番を行います *チェックOKだった場合、画面を下記の状態にし、新規作成が行えるようになります ・『自動採番』『新規』『変更』『削除』ボタンを押下不可 ・『保存』『取消』ボタンを押下可能 ・『取引番号』コンボボックスを入力/選択不可 ・『明細入力』ボタンを押下可能 ・「③取引情報」を入力/選択可 *チェックNGだった場合、「次回採番番号」+1を採番し、再度チェックを行います ※「次回採番番号」から+1000した番号まで全てが登録済みであった場合は、自動採番を停止し、 「次回採番番号の検索回数を超過しました 自動採番マスタにて【次回採番番号】を見直してください」とメッセージが表示され、初期画面に戻ります ■「自動採番マスタ」の登録を行っていない場合 「自動採番マスタの登録をしてください」とメッセージが表示され、初期画面に戻ります ----- 初期表示状態 ・押下可能な状態
新規ボタン ※①メニューボタン ★F2ボタンで利用可能	・手入力した取引番号で電話受注データの新規作成を行います ■『取引番号』コンボボックスに「取引番号」を入力した状態で『新規』ボタンを押下した場合 入力された「取引番号」が既に登録されていないかチェックを行います ※チェックは、オンライン受信した受注データも含めた全データ(出荷未確定・確定済・送信済)で、同じ「取引番号」があるかどうかのチェックを行います *チェックOKだった場合、画面を下記の状態にし、新規作成が行えるようになります ・『自動採番』『新規』『変更』『削除』ボタンを押下不可 ・『保存』『取消』ボタンを押下可能 ・『取引番号』コンボボックスを入力/選択不可 ・『明細入力』ボタンを押下可能 ・「③取引情報」を入力/選択可 *チェックNGだった場合、「入力した取引番号は既に存在しているため、作成できません」とメッセージを表示し、初期画面に戻ります ※「取引番号」を指定して新規作成を行った場合は、「自動採番マスタ」でチェックデジットを指定していたとしても、 チェックデジットは自動的には付与されません ■『取引番号』コンボボックスが空の状態ですら『新規』ボタンを押下した場合 「取引番号を入力してください」とメッセージ表示され、初期画面に戻ります ----- 初期表示状態 ・押下可能な状態

機能名称	機能説明
変更ボタン ※①メニューボタン ★F3ボタンで利用可能	・[電話受注入力]画面にて作成したデータの変更を行います ※[受注データファイル入力]画面にて入力したデータの変更は行えません ■『取引番号』コンボボックスに「取引番号」を入力した状態で『変更』ボタンを押下した場合 *入力された「取引番号」が、[電話受注入力]画面にて作成したデータで、出荷未確定・確定済のデータが存在するかどうかのチェックを行います 「取引番号」のチェックOKだった場合、画面を下記状態にし、変更が行えるようになります ・『自動採番』『新規』『変更』『削除』ボタンを押下不可 ・『保存』『取消』ボタンを押下可能 ・『取引番号』コンボボックスを入力/選択不可 ・『明細入力』ボタンを押下可能 ・「③取引情報」を入力/選択可 *入力された「取引番号」が[受注データファイル入力]画面にて入力したデータだった場合、 「受注データ入力画面で入力したデータの変更を行うことはできません」とメッセージ表示され、初期画面に戻ります *[電話受注入力]画面にて作成したデータで、出荷未確定・確定済のデータが存在しなかった場合、 「入力・選択した取引番号は存在しないため、変更処理は行えません」とメッセージ表示され、初期画面に戻ります ■『取引番号』コンボボックスが空の状態で『変更』ボタンを押下した場合 「取引番号を入力してください」とメッセージ表示され、初期画面に戻ります 初期表示状態 ・押下可能な状態
削除ボタン ※①メニューボタン ★F8ボタンで利用可能	・[電話受注入力]画面にて作成したデータ、及び[受注データファイル入力]画面にて入力したデータの削除を行います ■『取引番号』コンボボックスに「取引番号」を入力した状態で『削除』ボタンを押下した場合 *入力された「取引番号」が、[電話受注入力]画面にて作成したデータ、及び[受注データファイル入力]画面にて入力したデータで、 出荷未確定・確定済のデータが存在するかどうかのチェックを行います チェックOKだった場合、画面を下記の状態にし、削除が行えるようになります ・『自動採番』『新規』『変更』『削除』ボタンを押下不可 ・『保存』『取消』ボタンを押下可能 ・『取引番号』コンボボックスを入力/選択不可 ・『明細入力』ボタンを押下不可 ・「③取引情報」「⑤取引明細情報」を入力/選択不可 ※「⑤取引明細情報」欄は、『取引番号』コンボボックスで選択したデータの「不定貫区分」の値に該当するモードで表示します また、「不定貫区分」に値がなかった場合は、定貫モードで表示します *チェックNGだった場合、「入力・選択した取引番号は存在しないため、削除処理は行えません」とメッセージ表示され、初期画面に戻ります ■『取引番号』コンボボックスが空の状態で『削除』ボタンを押下した時★ 「取引番号を入力してください」とメッセージ表示され、初期画面に戻ります 初期表示状態 ・押下可能な状態

機能名称	機能説明
保存ボタン ※①メニューボタン ★F4ボタンで利用可能	★『自動採番』『新規』ボタン押下によって『保存』ボタンが表示されている時★ ・新規に入力されたデータを保存します ※保存後は初期画面に戻ります ★『変更』ボタン押下によって『保存』ボタンを表示した時★ ・変更されたデータを保存します ※保存後は初期画面に戻ります ※訂正したデータのピッキングリスト発行状態が『発行済』であった場合、訂正を保存することで、各種帳票の発行状態は『未発行』になります ※変更したデータが『出荷確定済』だった場合、変更を保存することで、『出荷未確定』の状態になります ★『削除』ボタン押下によって『保存』ボタンが表示されている時★ ・選択された「取引番号」のデータを削除します ※削除後は初期画面に戻ります ----- 初期表示状態 ・押下不可の状態 ※『自動採番』『新規』『変更』『削除』ボタンを押下すると『保存』ボタンが表示され、押下可能な状態になります
取消ボタン ※①メニューボタン ★F9ボタンで利用可能	・全ての処理を取り消し、初期画面に戻ります ※データ編集途中であった場合も、警告無しに全ての処理を取り消し、初期画面に戻ります ----- 初期表示状態 ・押下不可の状態 ※『自動採番』『新規』『変更』『削除』ボタンを押下すると『取消』ボタンが表示され、押下可能な状態になります
商品マスタボタン ※①メニューボタン ★F10ボタンで利用可能	・[商品マスター一覧]画面を開きます - 当画面から「商品マスタ」の新規/変更/削除が可能です ・操作方法等は、[マスタメンテナンス業務]⇒[商品マスター一覧]画面と同じになりますが、『閉じる』ボタンを押下した時の処理のみ異なります ★[電話受注入力]画面から開いた場合の『閉じる』ボタン動作★ ・[電話受注入力]画面に戻ります ※[電話受注入力]画面の編集時に『商品マスタ』ボタンを押下した場合は、[電話受注入力]画面には、編集内容を保持した状態で戻ります ★[マスタメンテナンス業務]から開いた場合の『閉じる』ボタン動作 ・[マスタメンテナンス業務]に戻ります ・当該ボタンから行った「商品マスタ」の新規/変更/削除データは、[電話受注入力]画面に戻って直ぐに反映され、使用することができます ※『発注者商品コード』コンボボックスで既に「発注者商品コード」を選択している場合は、再度、「発注者商品コード」を選択することによって、「商品名」等の変更された値を反映させることができます ----- 初期表示状態 ・押下可能な状態
取引番号コンボボックス ※③取引情報	・『取引番号』コンボボックスに値を入力/選択後、『新規』『変更』『削除』ボタンを押下することで、各処理を開始することができます ※自動採番機能を使用する場合は、空の状態ですべて『自動採番』ボタンを押下します ----- 初期表示状態 ・入力/選択可能な状態

機能名称	機能説明
明細入力ボタン ※③取引情報 ★Shift+PageDownボタンで利用可能	・「③取引情報」欄を入力不可の状態にし、「⑤取引明細情報」欄を入力可能な状態に切り替えます ・なお、画面の切替前にエラー/必須項目のチェックを行い、必須項目が全て入力/選択されていない場合は、警告メッセージ表示され、画面切替を行うことはできません ・当ボタン押下後、当ボタンを押下不可に、『ヘッダ入力』ボタンを押下可能な状態にします 初期表示状態 ・押下不可の状態 ※『自動採番』『新規』『変更』ボタンを押下すると『保存』ボタンが表示され、押下可能な状態になります
ヘッダ入力ボタン ※④取引明細 ★Shift+PageUpボタンで利用可能	・「⑤取引明細情報」欄を入力不可の状態にし、「③取引情報」欄を入力可能な状態に切り替えます ・なお、画面の切替前にエラー/必須項目のチェックを行い、必須項目が全て入力/選択されていない場合は、警告メッセージ表示され、画面切替を行うことはできません 初期表示状態 ・押下不可の状態 ※『明細入力』ボタンを押下することで、押下可能な状態になります
取引情報 ※③取引情報	・入力・選択された取引番号に該当する伝票ヘッダデータを表示します ★『自動採番』『新規』『変更』ボタンを押下した場合★ 各項目が入力/選択可能な状態になります ★『削除』ボタンを押下した場合★ 各項目は入力/選択不可な状態になります ・『支払法人コード』コンボボックスには、[支払法人マスタメンテ]画面にて登録した「支払法人コード」を表示します ・『発注者コード』コンボボックスには、[発注者マスタメンテ]画面にて登録した「発注者コード」を表示します ・『発注者コード』コンボボックスを選択することで、「⑤取引明細情報」の『発注者商品コード』コンボボックスを以下の条件で絞込を行います “選択した発注者コードに紐付く発注者商品コード”または“発注者コードが指定されていない発注者商品コード” ※発注者コードを指定していない発注者商品コードと、指定している発注者商品コードが同じ商品マスターデータが存在した場合、 発注者コードを指定して登録した方の商品マスターデータを表示します ・一度、『明細入力』ボタンを押下した後に『ヘッダ入力へ』ボタンを押下した場合、「発注者コード」を変更すると、 警告メッセージ後に「⑤取引明細情報」欄に入力した値は全て削除され、初期状態に戻ります 初期表示状態 ・全項目データ非表示、入力不可の状態

機能名称	機能説明
取引明細情報 ※④取引明細	・入力・選択された取引番号に該当する伝票明細データを表示します ※出荷確定済データを表示した時、各項目を赤枠で囲み表示します ★『新規』『変更』ボタンを押下した場合★ 各項目が入力/選択可能な状態になります ★『削除』ボタンを押下した場合★ 各項目は入力/選択不可な状態になります ・『発注者商品コード』コンボボックスはコードを手入力して「Enterキー」を押すことによって、コンボボックス内から該当するデータを選択することが出来ます ・『発注者商品コード』コンボボックスを選択することで、商品マスタに登録している値で、該当行の「商品名」等の項目を自動的に補完し表示します ※画面に表示されていない項目も、商品マスタのデータで補完します ・データを削除する場合は、『削除』ボタンを押下します ※残りの行が1行の場合は、削除することはできません ----- 初期表示状態 ・全項目データ非表示、入力不可の状態
行追加ボタン ※④取引明細	・明細行を最大6行まで追加します ※発注者商品コードが空の行は、保存されません ----- 初期表示状態 ・押下不可の状態
明細表示切替ボタン ※④取引明細	・「⑤明細切替部」の表示項目を切り替えます ※切り替える前に訂正した値は保持します ※『明細表示切替』ボタンの押された状態は保持し、次回画面表示時にその状態に戻します ----- 初期表示状態 ・押下不可の状態

画面名	電話受注入力
-----	--------

表示対象データ	当画面表示対象データは以下のデータになります ・[電話受注]画面にて作成した受注データ(出荷未確定、確定済のみ) ・[受注データファイル入力]画面にて入力した受注データ(出荷未確定、確定済のみ) ※「出荷確定済」のデータ表示時には、「⑤取引明細情報」の各項目を赤字で囲み表示します ※[受注データファイル入力]画面にて入力した受注データは削除のみが可能です
---------	--

表示並び順	取引明細情報 ※⑤取引明細	行(昇順)
-------	------------------	-------

自動計算	原単価入力 ※⑤取引明細 ※明細表示1/3	原単価に値を入力/変更することで、右記の項目が自動的に計算され表示されます 《画面表示項目》 【区分に関係なく計算を行う項目】 ・出荷原価金額＝(出荷数量×原単価)の小数部四捨五入 ・出荷原価金額合計＝出荷原価金額合計 《画面非表示項目》 【区分に関係なく計算を行う項目】 ・発注原価金額＝(発注数量×原単価)の小数部四捨五入 ・発注原価金額合計＝発注原価金額合計 【各伝票の「税区分」「税率」に従って計算を行う項目】 ★税額(発注)/税額合計(発注)/税額(出荷)/税額合計(出荷)★ ※「税率」が「0」、もしくは「無指定」の場合は「5%」で計算を行う ◆「税区分」=「00:無指定」「03:非課税」「04:不課税」「00～05以外」の場合 ・税額(発注)＝0 ・税額合計(発注)＝0 ・税額(出荷)＝0 ・税額合計(出荷)＝0 ◆「税区分」=「01:原価内税」の場合 ・税額(発注)＝(発注原価金額×「税率」÷(100+「税率」))の小数部四捨五入 ・税額合計(発注)＝(発注原価金額合計×「税率」÷(100+「税率」))の小数部四捨五入 ・税額(出荷)＝(出荷原価金額×「税率」÷(100+「税率」))の小数部四捨五入 ・税額合計(出荷)＝(出荷原価金額合計×「税率」÷(100+「税率」))の小数部四捨五入 ◆「税区分」=「02:原価外税」「05:原価外税」の場合 ・税額(発注)＝(発注原価金額×「税率」÷100)の小数部四捨五入 ・税額合計(発注)＝(発注原価金額合計×「税率」÷100)の小数部四捨五入 ・税額(出荷)＝(出荷原価金額×「税率」÷100)の小数部四捨五入 ・税額合計(出荷)＝(出荷原価金額合計×「税率」÷100)の小数部四捨五入
------	--------------------------------------	--

	売単価入力 ※⑤取引明細 ※明細表示1/3	売単価に値を入力/変更することで、右記の項目が自動的に計算され表示されます <<画面表示項目>> 【区分に関係なく計算を行う項目】 ・出荷売価金額＝(出荷数量×売単価)の小数部四捨五入 ・出荷売価金額合計＝出荷売価金額合計 <<画面非表示項目>> 【区分に関係なく計算を行う項目】 ・発注売価金額＝(発注数量×売単価)の小数部四捨五入 ・発注売価金額合計＝発注売価金額合計
	発注数量入力 ※⑤取引明細	発注数量に値を入力/変更することで、右記の項目が自動的に計算され表示されます <<画面表示項目>> ・欠品数量＝発注数量－出荷数量 ※発注数量－出荷数量<0となる場合は、欠品数量＝0とします <<画面非表示項目>> ・発注単位数＝(発注数量÷発注単位)の小数部切上 ・発注単位数合計＝発注単位数の合計 ・欠品数量(発注単位数)＝発注数量(発注単位数)－出荷数量(発注単位数) ※発注数量－出荷数量<0となる場合は、欠品数量(発注単位数)＝0とします ・数量合計＝発注数量合計の小数部四捨五入 ・発注原価金額＝(発注数量×原単価)の小数部四捨五入 ・発注売価金額＝(発注数量×売単価)の小数部四捨五入 ・発注原価金額合計＝発注原価金額合計 ・発注売価金額合計＝発注売価金額合計 【各伝票の「税区分」「税率」に従って計算を行う項目】 ★税額(発注)/税額合計(発注)★ ※「税率」が「0」、もしくは「無指定」の場合は「5%」で計算を行う ◆「税区分」＝「00:無指定」「03:非課税」「04:不課税」「00～05以外」の場合 ・税額(発注)＝0 ・税額合計(発注)＝0 ◆「税区分」＝「01:原売価内税」の場合 ・税額(発注)＝(発注原価金額×「税率」÷(100+「税率」))の小数部四捨五入 ・税額合計(発注)＝(発注原価金額合計×「税率」÷(100+「税率」))の小数部四捨五入 ◆「税区分」＝「02:原価外税売価内税」「05:原価外税売価外税」の場合 ・税額(発注)＝(発注原価金額×「税率」÷100)の小数部四捨五入 ・税額合計(発注)＝(発注原価金額合計×「税率」÷100)の小数部四捨五入

	出荷数量入力 ※⑤取引明細	出荷数量に値を入力/変更することで、右記の項目が自動的に計算され表示されます 《画面表示項目》 ・発注単位数＝(出荷数量÷発注単位)の小数部切上 ・欠品数量＝発注数量－出荷数量 ※発注数量－出荷数量<0となる場合は、欠品数量＝0とします ・出荷原価金額＝(出荷数量×原単価)の小数部四捨五入 ・出荷売価金額＝(出荷数量×売単価)の小数部四捨五入 ・数量合計＝出荷数量合計の小数部四捨五入 ・原価金額合計＝出荷原価金額合計 ・売価金額合計＝出荷売価金額合計 《画面非表示項目》 ・発注単位数量合計＝発注単位数の合計 ・欠品数量(発注単位数)＝発注数量(発注単位数)－出荷数量(発注単位数) ※発注数量－出荷数量<0となる場合は、欠品数量(発注単位数)＝0とします 【各伝票の「税区分」「税率」に従って計算を行う項目】 ★税額(出荷)/税額合計(出荷)★ ※「税率」が「0」、もしくは「無指定」の場合は「5%」で計算を行う ◆「税区分」＝「00:無指定」「03:非課税」「04:不課税」「00～05以外」の場合 ・税額(出荷)＝0 ・税額合計(出荷)＝0 ◆「税区分」＝「01:原売価内税」の場合 ・税額(出荷)＝(出荷原価金額×「税率」÷(100+「税率」))の小数部四捨五入 ・税額合計(出荷)＝(出荷原価金額合計×「税率」÷(100+「税率」))の小数部四捨五入 ◆「税区分」＝「02:原価外税売価内税」「05:原価外税売価外税」の場合 ・税額(出荷)＝(出荷原価金額×「税率」÷100)の小数部四捨五入 ・税額合計(出荷)＝(出荷原価金額合計×「税率」÷100)の小数部四捨五入
--	--------------------------	---

画面名	電話受注入力
-----	--------

画面項目内容											
No	表示 グループ	タイトル名	表示内容(BMS項目名)	型	最大桁数		表示形式	入力			備考
					整数	小数		形式	必須	チェック	
1	②取引番号	取引番号	取引番号	半角文字	7			入力/選択	○	半角数字のみ	
2	③取引情報	最終納品先コード	最終納品先コード	半角文字	5			入力/選択	○	半角数字のみ	
3	③取引情報	最終納品先名	最終納品先名称	全角文字	20			入力		全角文字のみ	
4	③取引情報	直接納品先コード	直接納品先コード	半角文字	5			入力/選択		半角数字のみ	
5	③取引情報	直接納品先名	直接納品先名称カナ	全角文字	20			入力		全角文字のみ	
6	③取引情報	計上部署コード	計上部署コード	半角文字	5			入力/選択	○	半角数字のみ	
7	③取引情報	計上部署名	計上部署名称カナ	半角文字	20			入力		半角文字のみ	
8	③取引情報	陳列場所コード	陳列場所コード	半角文字	13			入力/選択		半角数字のみ	
9	③取引情報	陳列場所名	陳列場所名称	全角文字	20			入力			
10	③取引情報	納品経路	納品経路	半角文字	2			入力	○	プルダウンにある値のみ	以下に従い表示 00:無指定 01:店舗直納 02:センター納品 03:小売預り在庫より出荷
11	③取引情報	発注者コード	発注者コード	半角文字	4			入力/選択	○	半角数字のみ	
12	③取引情報	発注者名称	発注者名称	全角文字	20			入力		全角文字のみ	
13	③取引情報	支払法人コード	支払法人コード	半角文字	4			入力/選択	○	半角数字のみ	
14	③取引情報	枝番	枝番	半角文字	2			入力		半角英数のみ	
15	③取引情報	取引先コード	取引先コード	半角文字	5			入力	○	半角数字のみ	
16	③取引情報	取引先名称	取引先名称	全角文字	20			入力		全角文字のみ	
17	③取引情報	税率	税率	数値	2	1	Z9.Z	入力	○	数値のみ	0～99.9の範囲で指定
18	③取引情報	商品分類(中)	商品分類(中)	半角文字	3			入力	○	半角英数のみ	
19	③取引情報	発注日	発注日	半角文字	8		YYYYMMDD	入力	○	日付チェック	
20	③取引情報	最終納品日	最終納品先納品日	半角文字	8		YYYYMMDD	入力	○	日付チェック	
21	③取引情報	発注区分	発注区分	半角文字	2			入力/選択		プルダウンにある値のみ	以下に従い表示 01:本部(計画)発注 02:店舗(追加)発注 03:センター発注 04:客注 05:要望発注 06:初回発注 07:ギフト発注
22	③取引情報	便No	便No	半角文字	2			入力/選択		プルダウンにある値のみ	以下に従い表示 00:無指定 01～09:1～9便 11:プロパー便 12:エンド便
23	③取引情報	処理種別	処理種別	半角文字	2			入力/選択		プルダウンにある値のみ	以下に従い表示 01:発注仕入 02:返品 03:移動 04:値引 05:委託 06:受領訂正

24	③取引情報	取引番号区分	取引番号区分	半角文字	2			入力/選択		プルダウンにある値のみ	以下に従い表示 00:T/A型 発注時取引番号発番 01:T/A型 追加の取引番号を卸が発番(出荷時) 02:T/A型 取引番号小売りが発番(受領で振り直し) 10:発注書型 発注書使用の意味(取引番号はゼロ) 11:発注書型 取引番号を卸が発番(出荷時) 12:発注書型 取引番号小売りが発番(受領で振り直し) 21:出荷型 取引番号を卸が発番(出荷時) 22:出荷型
25	③取引情報	税区分	税区分	半角文字	2			入力/選択	○	プルダウンにある値のみ	以下に従い表示 00:無指定 01:原価内税 02:原価外税売価内税 03:非課税 04:不課税 05:原価外税売価外税
26	④取引明細	発注者商品コード	商品コード(発注用)	半角文字	13			入力/選択	○	半角数字のみ	
27	④取引明細	GTIN	商品コード(GTIN)	半角文字	14			不可			
28	④取引明細	規格	規格カナ	半角文字	25			不可			
29	④取引明細	商品名	商品名	全角文字	25			不可			
30	④取引明細	行	取引明細番号(発注・返品)	半角文字	2			不可			
◆明細切替 1/3◆											
31	⑤明細切替	分類(小)	商品分類(小)	半角文字	2			入力		半角英数のみ	
32	⑤明細切替	入数	入数	数値	4		Z,ZZ9	入力		数値のみ	
33	⑤明細切替	単位コード	発注単位コード	半角文字	2			不可			以下に従い表示 00:個 01:g 02:Kg 03:cm 04:m 05:ml(cc) 06:L

34	⑤明細切替	コード区分	商品コード区分	半角文字	3			不可			以下に従い表示 004: EAN(JAN)/UCC8桁 005: EAN(JAN)/UCC13桁 006: EAN/UCC14桁(GTIN) 007: ITF14桁 015: UPC12桁 016: UPC8桁 999: 自社コード
35	⑤明細切替	発注単位	発注単位	数値	4		Z,ZZ9	不可			
36	⑤明細切替	発注単位数	出荷数量(発注単位数)	数値	6		ZZZ,ZZ9	不可			
37	⑤明細切替	発注数量	発注数量(バラ)	数値	6	1	ZZZ,ZZ9.9	入力	○	数値のみ	
38	⑤明細切替	出荷数量	出荷数量(バラ)	数値	6	1	ZZZ,ZZ9.9	入力	○	数値のみ	
39	⑤明細切替	欠品数量	欠品数量(バラ)	数値	6	1	ZZZ,ZZ9.9	不可			
40	⑤明細切替	欠品区分	欠品区分	半角文字	2			入力/選択		プルダウンにある値のみ	プルダウンから選択 00: 欠品なし 11: マスタメンテミス 12: 発注ミス 21: 納品者品切 22: メーカー品切
41	⑤明細切替	原単価	原単価	数値	8	2	ZZ,ZZZ,ZZ9.99	入力	○	数値のみ	
42	⑤明細切替	売単価	売単価	数値	10		Z,ZZZ,ZZZ,ZZ9	入力		数値のみ	
43	⑤明細切替	出荷原価金額	出荷原価金額	数値	10		Z,ZZZ,ZZZ,ZZ9	不可			
44	⑤明細切替	出荷売価金額	出荷売価金額	数値	10		Z,ZZZ,ZZZ,ZZ9	不可			
◆明細切替 2/3◆											
45	⑤明細切替	都道府県	都道府県コード	半角文字	3			選択		プルダウンにある値のみ	JIS X 0401に準拠
46	⑤明細切替	国コード	国コード	半角文字	3			選択		プルダウンにある値のみ	ISO-3166に準拠
47	⑤明細切替	水域コード	水域コード	半角文字	2			選択		プルダウンにある値のみ	漁獲統計海区に準じた分類
48	⑤明細切替	水域名	水域名	全角文字	20			入力			
49	⑤明細切替	産地名	産地名	全角文字	20			入力			
50	⑤明細切替	原産エリア	原産エリア	全角文字	30			入力			
51	⑤明細切替	等級	等級	全角文字	8			入力			
52	⑤明細切替	階級	階級	全角文字	8			入力			
53	⑤明細切替	銘柄	銘柄	全角文字	30			入力			
54	⑤明細切替	バイオ区分	バイオ区分	半角文字	2			選択		プルダウンにある値のみ	以下に従い表示 00: 未適用 01: ウイルスフリー 苗を使用 02: 遺伝子組換品種を使用 03: 遺伝子組換を行ったウイルスフリー 苗を使用 09: その他
55	⑤明細切替	品種コード	品種コード	半角文字	2			選択		プルダウンにある値のみ	流通BMS(1.3対応) コードリスト参照
56	⑤明細切替	養殖区分	養殖区分	半角文字	2			選択		プルダウンにある値のみ	以下に従い表示 00: 天然 01: 養殖
57	⑤明細切替	解凍区分	解凍区分	半角文字	2			選択		プルダウンにある値のみ	以下に従い表示 00: 解凍以外 01: 解凍

58	⑤明細切替	商品状態	商品状態区分	半角文字	2			選択		プルダウンにある値のみ	以下に従い表示 01:活 02:チルド 03:冷凍 09:その他
◆明細切替 3/3◆											
59	⑤明細切替	形状部位	形状・部位	全角文字	5			入力			
60	⑤明細切替	用途	用途	全角文字	20			入力			
61	④取引明細	数量合計	数量合計	数値	6		ZZZ,ZZ9	不可			
62	④取引明細	原価金額合計	原価金額合計	数値	10		Z,ZZZ,ZZZ,ZZ9	不可			
63	④取引明細	売価金額合計	売価金額合計	数値	10		Z,ZZZ,ZZZ,ZZ9	不可			
画面非表示項目											
64	画面非表示	発注単位数量合計	発注単位数量合計	数値	6			不可			保存時に自動計算される
65	画面非表示	欠品数量 (発注単位数)	欠品数量 (発注単位数)	数値	6	1		不可			保存時に自動計算される
66	画面非表示	税額(出荷)	税額(出荷)	数値	6			不可			保存時に自動計算される
67	画面非表示	税額合計(出荷)	税額合計(出荷)	数値	10			不可			保存時に自動計算される

画面名 出荷確定

画面内容 出荷データの確定／確定解除を行います
※非オンラインデータ(電話受注入力画面作成データ／受注ファイル入力データ)の場合、「納品経路」が“02”(センター納品)のデータは表示されません

画面レイアウト

The screenshot shows the '出荷確定' (Shipment Confirmation) screen. It features a green header bar with icons for '確定(F6)', '確定解除(F7)', '全選択(F10)', '選択解除(F11)', '取消(F9)', and '閉じる(F12)'. Below the header is a search section with radio buttons for '未確定データ' (Selected) and '確定済データ' (Deselected), and a '検索' (Search) button. The '絞込条件' (Filter Conditions) section includes dropdown menus for '最終納品日' (Final Delivery Date), '最終納品先' (Final Delivery Destination), '直接納品先' (Direct Delivery Destination), '商品分類(中)' (Product Classification), and '取引番号' (Transaction Number). The '明細一覧' (Details List) section displays a table with columns: '選択' (Select), '最終納品日' (Final Delivery Date), '取引番号' (Transaction Number), '最終納品先' (Final Delivery Destination), '直接納品先' (Direct Delivery Destination), '取引先' (Transaction Counterparty), '商品分類(中)' (Product Classification), '処理種別' (Processing Type), 'EOS区分' (EOS Classification), '数量合計' (Total Quantity), and '原価金額合計' (Total Cost Amount). The table contains six rows of data.

①メニューボタン

②対象

③絞込条件

④明細一覧

選択	最終納品日	取引番号	最終納品先	直接納品先	取引先	商品分類(中)	処理種別	EOS区分	数量合計	原価金額合計
☐	20210705	1000011	20001:テスト店舗	08178:岡山LC(佐)	11111:テスト取引先	158	10	01:EOS発注	90	19,000
☐	20210705	1000022	20001:テスト店舗	08178:岡山LC(佐)	11111:テスト取引先	158	10	01:EOS発注	150	44,000
☐	20210705	1000033	20001:テスト店舗	08178:岡山LC(佐)	11111:テスト取引先	158	10	01:EOS発注	200	54,000
☐	20210705	1000044	20001:テスト店舗	08178:岡山LC(佐)	11111:テスト取引先	158	10	01:EOS発注	100	21,000
☐	20210705	1000055	20001:テスト店舗	08178:岡山LC(佐)	11111:テスト取引先	158	10	01:EOS発注	150	44,000
☐	20210705	9000001	09998:テスト店舗	09999:テストセンタ	11111:テスト取引先	168	06:受領訂正	02:非EOS発注	100	20,000

画面名	出荷確定
-----	------

画面操作方法

◆出荷確定をする

- ①.『未確定データ』を選択し『検索』ボタンを押します
「明細一覧」に指定した「対象」のデータが表示されます
- ②.確定を行うデータにチェックを付けます
- ③.『確定』ボタンを押すことでチェックしたデータを出荷確定済みにします

◆出荷確定を解除する

- ①.『確定済データ』を選択し『検索』ボタンを押します
「明細一覧」に指定した「対象」のデータが表示されます
- ②.確定解除を行うデータにチェックを付けます
- ③.『確定解除』ボタンを押すことでチェックしたデータが確定解除され、出荷未確定に戻ります

画面名	出荷確定
-----	------

機能一覧	
機能名称	機能説明
閉じるボタン ※①メニューボタン ★F12ボタンで利用可能	・『出荷確定済&出荷未送信』がある時、以下メッセージを表示します 「出荷送信対象のデータがあります 出荷送信画面を開きますか？」 ⇒「はい」選択で当該画面を終了し、出荷送信画面を自動で表示します 「いいえ」選択で当該画面を終了し、受注/出荷画面に戻ります ・『出荷確定済&出荷未送信』がない時は、上記メッセージを表示せずに当該画面を終了し、受注/出荷画面に戻ります ----- 初期表示状態 ・押下可能な状態
確定ボタン ※①メニューボタン ★F6ボタンで利用可能	・「④明細一覧」にてチェックを付けた出荷未確定データを「出荷確定済」の状態にします ※上記処理完了後、初期状態に戻します ----- 初期表示状態 ・押下不可の状態 ※「②対象」にて『未確定データ』が選択されている状態で、『検索』ボタンを押下すると『確定』ボタンが表示され、押下可能な状態になります
確定解除ボタン ※①メニューボタン ★F7ボタンで利用可能	・「④明細一覧」にてチェックを付けた出荷確定済データを「出荷未確定」の状態にします ※上記処理完了後、初期状態に戻します ----- 初期表示状態 ・押下不可の状態 ※「②対象」にて『確定済データ』が選択されている状態で、『検索』ボタンを押下すると『確定解除』ボタンが表示され、押下可能な状態になります
全選択ボタン ※①メニューボタン ★F10ボタンで利用可能	・「④明細一覧」に表示されているデータ全てにチェックを付けます ※既にチェックが付いている状態で押下しても何も動作しません ※複数ページが存在する時、全てのページのチェックボックスにチェックを付けます ----- 初期表示状態 ・押下不可の状態 ※「④明細一覧」にデータが表示されている状態でのみ押下可能な状態になります
選択解除ボタン ※①メニューボタン ★F11ボタンで利用可能	・「④明細一覧」に表示されているデータ全てのチェックを外します ※既にチェックが外れている状態で押下しても何も動作しません ※複数ページが存在する時、全てのページのチェックボックスからチェックを外します ----- 初期表示状態 ・押下不可の状態 ※「④明細一覧」にデータが表示されている状態でのみ押下可能な状態になります
取消ボタン ※①メニューボタン ★F9ボタンで利用可能	・「③絞込条件」「④明細一覧」をクリアし、初期状態にします ----- 初期表示状態 ・押下不可の状態 ※「④明細一覧」にデータが表示されている状態でのみ押下可能な状態になります

機能名称	機能説明
検索ボタン ※②対象	・「②対象」のラジオボタンを条件に、「③絞込条件」内のコンボボックスを作成、「④明細一覧」に該当データを表示します ※「④明細一覧」に該当データを表示した後、『検索』ボタンを押下不可に、「②対象」を選択不可な状態にします ※該当データが表示件数(15行)以上存在した時、「④明細一覧」にスクロールバーを表示します ----- 初期表示状態 ・押下可能な状態
対象 ※②対象	・『検索』ボタンが押されたら「③絞込条件」「④明細一覧」が使用可能の状態にします ----- 初期表示状態 ・『未確定データ』ラジオボタンが選択されている状態 ※ラジオボタンは『未確定データ』『確定済データ』が選択可能な状態 ・『検索』ボタン押下可能な状態
絞込条件 ※③絞込条件	・「④明細一覧」に表示しているデータの絞込を行います ※「④明細一覧」にデータが表示されている状態でのみ指定可能です ※各条件コンボボックスで選択した値全てをAND条件とし『明細一覧』の絞込を行いますが、各条件コンボボックスの絞込は行いません ※『最終納品先』は「最終納品先コード」、『直接納品先』は「直接納品先コード」をそれぞれ検索キーとして用います ・コンボボックス内の重複する値は統一して表示します ※「コード:名称」となっているコンボボックスでは、「コード:名称」で重複判断を行います ただし、絞込処理は「コード」のみで行うため、選択した「コード:名称」のデータのみを表示することはできません ----- 初期表示状態 ・全項目データ非表示、選択不可の状態
明細一覧 ※④明細一覧	・「②対象」「③絞込条件」で指定した条件に該当するデータを表示します ----- 初期表示状態 ・全項目データ非表示

画面名	出荷確定
-----	------

表示対象データ	当画面表示対象データは以下のデータになります ・オンライン受信した受注データで、「出荷未確定」「出荷確定済」のデータ ・「電話受注入力」画面にて作成した「納品経路」が“02”(センター納品)以外の受注データで、「出荷未確定」「出荷確定済」のデータ ・「受注データファイル入力」画面にて入力した「納品経路」が“02”(センター納品)以外の受注データで、「出荷未確定」「出荷確定済」のデータ
---------	--

表示並び順	明細一覧 ※④明細一覧	最終納品日＞取引番号
	最終納品日 ※③絞込条件	最終納品日(降順)
	取引番号 ※③絞込条件	取引番号(昇順)
	取引付属番号 ※③絞込条件	取引付属番号(昇順)
	最終納品先 ※③絞込条件	最終納品先コード(昇順)
	直接納品先 ※③絞込条件	直接納品先コード(昇順)

画面名	出荷確定
-----	------

画面項目内容											
No	表示 グループ	タイトル名	表示内容(BMS項目名)	型	最大桁数		表示形式	入力			備考
					整数	小数		形式	必須	チェック	
1	③絞込条件	最終納品日	最終納品先納品日	半角文字	8		YYYYMMDD	選択			
2	③絞込条件	最終納品先	最終納品先コード／ 最終納品先名称	半角文字/ 全角文字	13/20			選択			
3	③絞込条件	直接納品先	直接納品先コード／ 直接納品先名称	半角文字/ 全角文字	13/20			選択			
4	③絞込条件	商品分類(中)	商品分類(中)	半角文字	10			選択			
5	③絞込条件	取引番号	取引番号	半角文字	10			入力/選択		半角数字のみ	
6	④明細一覧	最終納品日	最終納品先納品日	半角文字	8		YYYYMMDD	不可			
7	④明細一覧	取引番号	取引番号	半角文字	10			不可			
8	④明細一覧	最終納品先	最終納品先コード／ 最終納品先名称	半角文字/ 全角文字	13/20			不可			
9	④明細一覧	直接納品先	直接納品先コード／ 直接納品先名称	半角文字/ 全角文字	13/20			不可			
10	④明細一覧	取引先	取引先コード／ 取引先名称	半角文字/ 全角文字	13/20			不可			
11	④明細一覧	商品分類(中)	商品分類(中)	半角文字	10			不可			
12	④明細一覧	処理種別	処理種別	半角文字	2			不可			以下に従い表示 01:発注仕入 02:返品 03:移動 04:値引 05:委託 06:受領訂正
13	④明細一覧	EOS区分	EOS区分	半角文字	2			不可			以下に従い表示 01:EOS発注 02:非EOS発注
14	④明細一覧	数量合計	数量合計	数値	6		Z.ZZZ.ZZZ.ZZ9	不可			
15	④明細一覧	原価金額合計	原価金額合計	数値	10		Z.ZZZ.ZZZ.ZZ9	不可			

画面名 出荷送信

画面内容

出荷確定済データの送信を行います

画面レイアウト

The screenshot shows a software window titled '出荷送信' (Shipping Transmission). The window has a green header bar with a red 'X' icon and the text '開じる(F12)'. Below the header, there are four main sections, each enclosed in a red dashed box and numbered on the right:

- ①メニューボタン: The green header bar.
- ②送信モード: A section with a label '送信モード' and a radio button selected for '送信'.
- ③対象: A section with a label '対象' and two options: '全送信' (selected with a radio button) and '最終納品日' (with a date input field).
- ④出力帳票: A section with a label '出力帳票' and a checkbox for '送信ブルーリスト'.

At the bottom right of the window, there is a button labeled '送信開始' (Start Transmission), which is also enclosed in a red dashed box and numbered ⑤送信開始.

画面名	出荷送信
-----	------

画面操作方法

- ◆ 出荷データを送信する
 - ①.送信対象を指定します
 - ②.送信と同時に出力する帳票を選択します
 - ③.送信対象、出力帳票の指定が終わったら、『送信開始』ボタンを押すことで送信が開始されます

画面名	出荷送信
-----	------

機能一覧	
機能名称	機能説明
閉じるボタン ※①メニューボタン ★F12ボタンで利用可能	・当該画面を終了し、受注/出荷業務画面に戻ります ----- 初期表示状態 ・押下可能な状態
メニューボタン ※①メニューボタン	初期表示状態 ・TOP画面で選択した利用会社がテストモードだった場合、赤字で“テストモード”と表示する ※本番モードの時は何も表示しない
送信モード ※②送信モード	初期表示状態 ・『送信』ラジオボタンが選択されている状態
対象 ※③対象	・「③出力条件」内ラジオボタンにて選択した値を条件とし、送信対象データを絞り込みます ・コンボボックス内の重複する値は統一して表示します ----- 初期表示状態 ・『全送信』ラジオボタンが選択されている状態 ※ラジオボタンは『全送信』『最終納品日』が選択可能な状態
出力帳票 ※④出力帳票	・「④出力帳票」内チェックボックスにて選択した対象を帳票出力対象とします ----- 初期表示状態 ・チェックボックスは『送信ブルーリスト』が選択可能な状態 ※『閉じる』ボタンによるチェック状態の保存が行われていない時(初期状態)、全てのチェックボックスにチェックがない状態になります
送信開始ボタン ※⑤送信開始	・「③対象」で選択した該当出荷確定済データを送信します ----- 初期表示状態 ・押下可能な状態

画面名	出荷送信
-----	------

表示対象データ	「③出力条件」の各条件コンボボックスには、以下のデータを表示します ・出荷確定済 & 未送信データ
---------	--

表示並び順	最終納品日 ※③対象	最終納品日(降順)
-------	---------------	-----------

画面名	出荷送信
-----	------

画面項目内容											
No	表示 グループ	タイトル名	表示内容(BMS項目名)	型	最大桁数		表示形式	入力			備考
					整数	小数		形式	必須	チェック	
1	③対象	最終納品日	最終納品日	日付	8		YYYYMMDD	選択			同一日付が存在する場合は 統一して表示する

画面名 ブルーリスト出力

画面内容 受注受信／出荷送信ブルーリストの出力を行います

画面レイアウト

The screenshot shows a software window titled 'ブルーリスト出力' (Blue List Output). The window has a green header bar with icons for printing (印刷(F5)), preview (プレビュー(F6)), and closing (閉じる(F12)). A red warning message is displayed in the header: '※受注受信／出荷送信ブルーリストは [税率]が設定されていない場合、"0.0"と印字されます' (Note: When the tax rate is not set for the order reception/shipping list, '0.0' will be printed). The main area is divided into four sections, each enclosed in a red dashed box and labeled on the right:

- ①メニューボタン (Menu Button): The header bar containing the print, preview, and close buttons.
- ②出力帳票 (Output Form): A section titled '出力帳票' (Output Form) with two radio buttons: '受注受信ブルーリスト' (Order Reception Blue List) and '出荷送信ブルーリスト' (Shipping List Blue List).
- ③出力条件 (Output Conditions): A section titled '出力条件' (Output Conditions) with four rows of input fields: '受信日' (Reception Date), '最終納品日' (Final Delivery Date), '最終納品先' (Final Delivery Destination), and '直接納品先' (Direct Delivery Destination). Each row has a dropdown menu and a tilde (~) symbol.
- ④対象 (Target): A section titled '対象' (Target) with three radio buttons: '未発行対象' (Unissued Target), '再発行' (Reissue), and '両方' (Both).

画面名	ブルーリスト出力
-----	----------

画面操作方法

◆受信/送信ブルーリストを出力する

- ①.出力を行う帳票を選択します
- ②.出力条件を各コンボボックスにて指定します
- ③.出力対象を指定します
 - 未発行 :一度も帳票を出力したことがないデータを出力対象とします
 - 再発行 :過去に出力を行ったデータのみ出力対象とします
 - 両方 :全てのデータを出力対象とします
- ④.出力帳票、出力条件の指定が終わったら、『印刷』ボタンを押すことで出力が開始されます

画面名	ブルーリスト出力
-----	----------

機能一覧	
機能名称	機能説明
閉じるボタン ※①メニューボタン ★F12ボタンで利用可能	・当該画面を終了し、受注/出荷業務画面に戻ります ----- 初期表示状態 ・押下可能な状態
プレビューボタン ※①メニューボタン ★F6ボタンで利用可能	・「②出力帳票」「③出力条件」「④対象」にて指定した条件で出力される帳票のプレビュー画面を表示します ・プレビュー画面から当該帳票を直接出力することもできます ※プレビュー画面を表示したデータは『発行済』データにはしませんが、プレビュー画面から出力を行った場合は、『発行済』データになります ----- 初期表示状態 ・押下可能な状態
印刷ボタン ※①メニューボタン ★F5ボタンで利用可能	・「②出力帳票」「③出力条件」「④対象」にて指定した条件で帳票を出力します ※帳票出力後、出力したデータを『発行済』データとし、「④対象」の『未発行』を選択時に出力対象にならないようにします ----- 初期表示状態 ・押下可能な状態
出力帳票 ※②出力帳票	・ラジオボタンにて選択した帳票を、『印刷』ボタン・『プレビュー』ボタンにて処理します ・ラジオボタンを変更した場合、「③出力条件」の全てのコンボボックスをクリアします ※「④対象」のラジオボタンは選択されている状態を保持し、変更しません ----- 初期表示状態 ・『受注受信ブルーリスト』ラジオボタンが選択されている状態 ※ラジオボタンは『受注受信ブルーリスト』『出荷送信ブルーリスト』が選択可能な状態
出力条件 ※③出力条件	・「②出力条件」内コンボボックスにて選択した値全てをAND条件とし、帳票出力対象データを絞り込みます ※『最終納品先』は「最終納品先コード」、『直接納品先』は「直接納品先コード」を検索キーとして用います ※条件コンボボックスの選択によって、他の条件コンボボックスの絞込は行いません ・「①出力帳票」にて選択した帳票によって、一番上の条件項目が下記のように変わります 『受注受信ブルーリスト』選択 ⇒ 『受信日』 『出荷送信ブルーリスト』選択 ⇒ 『送信日』 ・コンボボックスの間に“～”があるコンボボックスに関しては、以下のような指定が可能です 1. “～”の左にあるコンボボックス指定「“～”の右にあるコンボボックス未指定」 ⇒ 左のコンボボックスで指定した値以降全てを出力対象とします 2. “～”の左にあるコンボボックス未指定「“～”の右にあるコンボボックス指定」 ⇒ 右のコンボボックスで指定した値以前全てを出力対象とします 3. “～”の左にあるコンボボックス未指定「“～”の右にあるコンボボックス未指定」 ⇒ 全てのデータを出力対象とします ・コンボボックス内の重複する値は統一して表示します ※「コード:名称」となっているコンボボックスでは、「コード」のみで重複判断を行います 「コード」が同じで「名称」のみ異なるデータは重複するデータとみなします ----- 初期表示状態 ・全ての条件コンボボックスが選択可能な状態

機能名称	機能説明
対象 ※④対象	・「④対象」内ラジオボタンにて選択した対象を帳票出力対象とします ※「④対象」は以下のいずれかを選択します - 未発行 - 再発行 - 両方
	初期表示状態 ・『未発行』ラジオボタンが選択されている状態 ※ラジオボタンは『未発行』『発行済』『両方』が選択可能な状態

画面名	ブルーリスト出力
-----	----------

表示対象データ	「③出力条件」の各条件コンボボックスには、以下のデータを表示します（出力対象データも同様） 1.「②出力帳票」にて『受注受信ブルーリスト』選択時 ・オンライン受信した受注データ ・[電話受注画面]にて作成した受注データ ・[受注データファイル入力画面]にて入力した受注データ 2.「②出力帳票」にて『出荷送信ブルーリスト』選択時 ・出荷送信した全てのデータ
---------	---

表示並び順	受信日(左) ※③出力条件	受信日(降順)
	受信日(右) ※③出力条件	受信日(降順)
	送信日(左) ※③出力条件	送信日(降順)
	送信日(右) ※③出力条件	送信日(降順)
	最終納品日(左) ※③出力条件	最終納品日(降順)
	最終納品日(右) ※③出力条件	最終納品日(降順)
	最終納品先 ※③出力条件	最終納品先コード(昇順)
	直接納品先 ※③出力条件	直接納品先コード(昇順)

画面名	ブルーリスト出力
-----	----------

画面項目内容											
No	表示 グループ	タイトル名	表示内容(BMS項目名)	型	最大桁数		表示形式	入力			備考
					整数	小数		形式	必須	チェック	
出力条件(受注受信ブルーリスト選択時)											
1	③出力条件	受信日(左)	受信した日時、電話受注入力・受注 ファイル入力した日時	日付/時刻	14		YYYY/MM/DD HH:MM:SS	選択			同一日時が存在する場合は 統一して表示する
2	③出力条件	受信日(右)	受信した日時、電話受注入力・受注 ファイル入力した日時	日付/時刻	14		YYYY/MM/DD HH:MM:SS	選択			同一日時が存在する場合は 統一して表示する
3	③出力条件	最終納品日(左)	最終納品先納品日	日付	8		YYYY/MM/DD	選択			同一日付が存在する場合は 統一して表示する
4	③出力条件	最終納品日(右)	最終納品先納品日	日付	8		YYYY/MM/DD	選択			同一日付が存在する場合は 統一して表示する
5	③出力条件	最終納品先	最終納品先コード／ 最終納品先名称	半角文字/ 全角文字	13/20			選択			
6	③出力条件	直接納品先	直接納品先コード／ 直接納品先名称	半角文字/ 全角文字	13/20			選択			
出力条件(出荷送信ブルーリスト選択時)											
1	③出力条件	送信日(左)	送信した日時	日付/時刻	14		YYYY/MM/DD HH:MM:SS	選択			同一日時が存在する場合は 統一して表示する
2	③出力条件	送信日(右)	送信した日時	日付/時刻	14		YYYY/MM/DD HH:MM:SS	選択			同一日時が存在する場合は 統一して表示する
3	③出力条件	最終納品日(左)	最終納品先納品日	日付	8		YYYY/MM/DD	選択			同一日付が存在する場合は 統一して表示する
4	③出力条件	最終納品日(右)	最終納品先納品日	日付	8		YYYY/MM/DD	選択			同一日付が存在する場合は 統一して表示する
5	③出力条件	最終納品先	最終納品先コード／ 最終納品先名称	半角文字/ 全角文字	13/20			選択			
6	③出力条件	直接納品先	直接納品先コード／ 直接納品先名称	半角文字/ 全角文字	13/20			選択			

画面名 ピッキングリスト出力

画面内容

納品先別／商品別ピッキングリストの出力を行います

画面レイアウト

The screenshot shows a software window titled 'ピッキングリスト出力' (Picking List Output). The window has a green header bar with three buttons: '印刷(F5)' (Print), 'プレビュー(F6)' (Preview), and '閉じる(F12)' (Close). Below the header, the window is divided into four main sections, each outlined with a red dashed border and labeled on the right:

- ①メニューボタン** (Menu Button): Points to the green header bar containing the '印刷(F5)', 'プレビュー(F6)', and '閉じる(F12)' buttons.
- ②出力帳票** (Output Form): Points to the '出力帳票' (Output Form) section, which contains three radio buttons:
 - ☒ 納品先別ピッキングリスト
 - ☐ 商品別納品先縦並びピッキングリスト
 - ☐ 商品別納品先横並びピッキングリスト
- ③出力条件** (Output Condition): Points to the '出力条件' (Output Condition) section, which contains four rows of input fields:
 - 最終納品日: Two date pickers separated by a tilde (~).
 - 最終納品先: Two dropdown menus separated by a tilde (~).
 - 受信日: One date picker.
 - 直接納品先: One dropdown menu.
- ④対象** (Target): Points to the '対象' (Target) section, which contains three radio buttons:
 - ☒ 未発行
 - ☐ 再発行
 - ☐ 両方

画面名 ピッキングリスト出力

画面操作方法

◆ピッキングリストを出力する

- ①.出力を行う帳票を選択します
- ②.出力条件を各コンボボックスにて指定します
- ③.出力対象を指定します
 - 未発行 :一度も帳票を出力したことがないデータを出力対象とします
 - 再発行 :過去に出力を行ったデータのみ出力対象とします
 - 両方 :全てのデータを出力対象とします
- ④.出力帳票、出力条件の指定が終わったら、『印刷』ボタンを押すことで出力が開始されます

画面名	ピッキングリスト出力
-----	------------

機能一覧	
機能名称	機能説明
閉じるボタン ※①メニューボタン ★F12ボタンで利用可能	・当該画面を終了し、受注/出荷業務画面に戻ります ----- 初期表示状態 ・押下可能の状態
プレビューボタン ※①メニューボタン ★F6ボタンで利用可能	・「②出力帳票」「③出力条件」「④対象」にて指定した条件で出力される帳票のプレビュー画面を表示します ・プレビュー画面から当該帳票を直接出力することもできます ※プレビュー画面を表示したデータは『発行済』データにはしませんが、プレビュー画面から出力を行った場合は、『発行済』データになります ----- 初期表示状態 ・押下可能の状態
印刷ボタン ※①メニューボタン ★F5ボタンで利用可能	・「②出力帳票」「③出力条件」「④対象」にて指定した条件で帳票を出力します ※帳票出力後、出力したデータを『発行済』データとし、「④対象」の『未発行』を選択時に出力対象にならないようにします ----- 初期表示状態 ・押下可能の状態
出力帳票 ※②出力帳票	・ラジオボタンにて選択した帳票を、『印刷』ボタン・『プレビュー』ボタンにて処理します ・ラジオボタンを変更した場合、「③出力条件」の全てのコンボボックスをクリアします ※「④対象」のラジオボタンは選択されている状態を保持し、変更しません ----- 初期表示状態 ・『納品先別ピッキングリスト』ラジオボタンが選択されている状態 ※ラジオボタンは『納品先別ピッキングリスト』『商品別納品先縦並びピッキングリスト』『商品別納品先横並びピッキングリスト』が選択可能な状態
出力条件 ※③出力条件	・「③出力条件」内コンボボックスにて選択した値全てをAND条件とし、帳票出力対象データを絞り込みます ※『最終納品先』は「最終納品先コード」、『直接納品先』は「直接納品先コード」を検索キーとして用います ※条件コンボボックスの選択によって、他の条件コンボボックスの絞込は行いません ・コンボボックスの間に“～”があるコンボボックスに関しては、以下のような指定が可能です 1.「“～”の左にあるコンボボックス指定」「“～”の右にあるコンボボックス未指定」 ⇒左のコンボボックスで指定した値以降全てを出力対象とします 2.「“～”の左にあるコンボボックス未指定」「“～”の右にあるコンボボックス指定」 ⇒右のコンボボックスで指定した値以前全てを出力対象とします 3.「“～”の左にあるコンボボックス未指定」「“～”の右にあるコンボボックス未指定」 ⇒全てのデータを出力対象とします ・コンボボックス内の重複する値は統一して表示します ※「コード:名称」となっているコンボボックスでは、「コード」のみで重複判断を行います 「コード」が同じで「名称」のみ異なるデータは重複するデータとみなします ----- 初期表示状態 ・全ての条件コンボボックスが選択可能な状態

機能名称	機能説明
対象 ※④対象	・「④対象」内ラジオボタンにて選択した対象を帳票出力対象とします ※「④対象」は以下のいずれかを選択します - 未発行 - 再発行 - 両方
	初期表示状態 ・『未発行』ラジオボタンが選択されている状態 ※ラジオボタンは『未発行』『発行済』『両方』が選択可能な状態

画面名	ピッキングリスト出力
-----	------------

表示対象データ	「③出力条件」の各条件コンボボックスには、以下のデータを表示します（出力対象データも同様） ・オンライン受信した受注データ ・[電話受注画面]にて作成した受注データ ・[受注データファイル入力画面]にて入力した受注データ
---------	--

表示並び順	最終納品日(左) ※③出力条件	最終納品日(降順)
	最終納品日(右) ※③出力条件	最終納品日(降順)
	最終納品先 ※③出力条件	最終納品先コード(昇順)
	受信日 ※③出力条件	受信日(降順)
	直接納品先 ※③出力条件	直接納品先コード(昇順)

画面名	ピッキングリスト出力
-----	------------

画面項目内容											
No	表示 グループ	タイトル名	表示内容(BMS項目名)	型	最大桁数		表示形式	入力			備考
					整数	小数		形式	必須	チェック	
1	③出力条件	最終納品日(左)	最終納品先納品日	日付	8		YYYY/MM/DD	選択			同一日付が存在する場合は 統一して表示する
2	③出力条件	最終納品日(右)	最終納品先納品日	日付	8		YYYY/MM/DD	選択			同一日付が存在する場合は 統一して表示する
3	③出力条件	最終納品先	最終納品先コード／ 最終納品先名称	半角文字/ 全角文字	13/20			選択			
4	③出力条件	受信日	受信した日時、電話受注入力・受注 ファイル入力した日時	日付/時刻	14		YYYY/MM/DD HH:MM:SS	選択			同一日時が存在する場合は 統一して表示する
5	③出力条件	直接納品先	直接納品先コード／ 直接納品先名称	半角文字/ 全角文字	13/20			選択			

画面名 納品リスト出力

画面内容 仕入伝票の出力を行います

画面レイアウト

The screenshot shows a software window titled '納品リスト出力' (Delivery List Output). The window has a green header bar with three buttons: '印刷(F5)' (Print), 'プレビュー(F6)' (Preview), and '閉じる(F12)' (Close). The main area is divided into four sections, each enclosed in a red dashed box and labeled on the right:

- ①メニューボタン (Menu Button): Points to the header bar containing the '印刷(F5)', 'プレビュー(F6)', and '閉じる(F12)' buttons.
- ②出力帳票 (Output Form): Points to the '出力帳票' (Output Form) section, which contains two radio buttons: '仕入伝票 (ターンアラウンドI型)' (selected) and '仕入伝票 (タイプI型)'.
- ③出力条件 (Output Conditions): Points to the '出力条件' (Output Conditions) section, which contains five rows of dropdown menus: '最終納品日' (Final Delivery Date), '最終納品先' (Final Delivery Destination), '受信日' (Reception Date), '直接納品先' (Direct Delivery Destination), and '取引番号' (Transaction Number). The first and last rows have a '~' symbol between the dropdowns.
- ④対象 (Target): Points to the '対象' (Target) section, which contains three radio buttons: '未発行' (Not Issued) (selected), '再発行' (Re-issue), and '両方' (Both).

画面名	納品リスト出力
-----	---------

画面操作方法

- ①.出力を行う帳票を選択します
- ②.出力条件を各コンボボックスにて指定します
- ③.出力対象を指定します
 - 未発行 :一度も帳票を出力したことがないデータを出力対象とします
 - 再発行 :過去に出力を行ったデータのみ出力対象とします
 - 両方 :全てのデータを出力対象とします
- ④.出力帳票、出力条件の指定が終わったら、『印刷』ボタンを押すことで出力が開始されます

画面名	納品リスト出力
-----	---------

機能一覧	
機能名称	機能説明
閉じるボタン ※①メニューボタン ★F12ボタンで利用可能	・当該画面を終了し、受注/出荷業務画面に戻ります ----- 初期表示状態 ・押下可能な状態
プレビューボタン ※①メニューボタン ★F6ボタンで利用可能	・「②出力帳票」「③出力条件」「④対象」にて指定した条件で出力される帳票のプレビュー画面を表示します ・プレビュー画面から当該帳票を直接出力することもできます ※プレビュー画面を表示したデータは『発行済』データにはしませんが、プレビュー画面から出力を行った場合は、『発行済』データになります ----- 初期表示状態 ・押下可能な状態
印刷ボタン ※①メニューボタン ★F5ボタンで利用可能	・「②出力帳票」「③出力条件」「④対象」にて指定した条件で帳票を出力します ※帳票出力後、出力したデータを『発行済』データとし、「④対象」の『未発行』を選択時に出力対象にならないようにします ----- 初期表示状態 ・押下可能な状態
出力帳票 ※②出力帳票	・ラジオボタンにて選択した帳票を、『印刷』ボタン・『プレビュー』ボタンにて処理します ・ラジオボタンを変更した場合、「③出力条件」の全てのコンボボックスをクリアします ※「④対象」のラジオボタンは選択されている状態を保持し、変更しません ----- 初期表示状態 ・『仕入伝票(ターンアラウンド I 型)』ラジオボタンが選択されている状態 ※ラジオボタンは『仕入伝票(ターンアラウンド I 型)』『仕入伝票(タイプ I 型)』が選択可能な状態
出力条件 ※③出力条件	・「③出力条件」内コンボボックスにて選択した値全てをAND条件とし、帳票出力対象データを絞り込みます ※『最終納品先』は「最終納品先コード」、『直接納品先』は「直接納品先コード」を検索キーとして用います ※条件コンボボックスの選択によって、他の条件コンボボックスの絞込は行いません ・コンボボックスの間に“～”があるコンボボックスに関しては、以下のような指定が可能です 1.「～」の左にあるコンボボックス指定」「～」の右にあるコンボボックス未指定」 ⇒左のコンボボックスで指定した値以降全てを出力対象とします 2.「～」の左にあるコンボボックス未指定」「～」の右にあるコンボボックス指定」 ⇒右のコンボボックスで指定した値以前全てを出力対象とします 3.「～」の左にあるコンボボックス未指定」「～」の右にあるコンボボックス未指定」 ⇒全てのデータを出力対象とします ・コンボボックス内の重複する値は統一して表示します ※「コード: 名称」となっているコンボボックスでは、「コード」のみで重複判断を行います 「コード」が同じで「名称」のみ異なるデータは重複するデータとみなします ----- 初期表示状態 ・全ての条件コンボボックスが選択可能な状態

機能名称	機能説明
対象 ※④対象	・「④対象」内ラジオボタンにて選択した対象を帳票出力対象とします ※「④対象」は以下のいずれかを選択します - 未発行 - 再発行 - 両方
	初期表示状態 ・『未発行』ラジオボタンが選択されている状態 ※ラジオボタンは『未発行』『発行済』『両方』が選択可能な状態

画面名	納品リスト出力
-----	---------

表示対象データ	「③出力条件」の各条件コンボボックスには、以下のデータを表示します（出力対象データも同様） ◆仕入伝票(ターンアラウンドⅠ型) ・オンライン受信したデータの内、[取引番号区分]が“11”以外のデータ ◆仕入伝票(タイプⅠ型) ・[電話受注入力]画面にて作成したデータ ・[受注データファイル入力]画面にて入力したデータ ・オンライン受信したデータの内、[取引番号区分]が“11”のデータ ※[取引番号区分]が“11”：発注型 取引番号を卸が発番（出荷時）
---------	--

表示並び順	最終納品日(左) ※③出力条件	最終納品日(降順)
	最終納品日(右) ※③出力条件	最終納品日(降順)
	最終納品先 ※③出力条件	最終納品先コード(昇順)
	受信日 ※③出力条件	受信日(降順)
	直接納品先 ※③出力条件	直接納品先コード(昇順)
	取引番号(左) ※③出力条件	取引番号(昇順)
	取引番号(右) ※③出力条件	取引番号(昇順)

画面名	納品リスト出力
-----	---------

画面項目内容											
No	表示 グループ	タイトル名	表示内容(BMS項目名)	型	最大桁数		表示形式	入力			備考
					整数	小数		形式	必須	チェック	
1	③出力条件	最終納品日(左)	最終納品先納品日	日付	8		YYYY/MM/DD	選択			同一日付が存在する場合は 統一して表示する
2	③出力条件	最終納品日(右)	最終納品先納品日	日付	8		YYYY/MM/DD	選択			同一日付が存在する場合は 統一して表示する
3	③出力条件	最終納品先	最終納品先コード／ 最終納品先名称	半角文字/ 全角文字	13/20			選択			
4	③出力条件	受信日	受信した日時、電話受注入力・ 受注ファイル入力した日時	日付/時刻	14		YYYY/MM/DD HH:MM:SS	選択			同一日時が存在する場合は 統一して表示する
5	③出力条件	直接納品先	直接納品先コード／ 直接納品先名称	半角文字/ 全角文字	13/20			選択			
6	③出力条件	取引番号(左)	取引番号	半角文字	10			選択			
7	③出力条件	取引番号(右)	取引番号	半角文字	10			選択			

画面名 受注データファイル出力

画面内容

受注データの外部ファイル出力を行います

画面レイアウト

①メニューボタン

②ファイル形式

③出力条件

④出力ファイルパス

⑤出力処理開始

画面名	受注データファイル出力
-----	-------------

画面操作方法

◆ 受注データをファイル出力する

- ①. 出力するファイルの形式を『CSV形式』『固定長』から選択します
- ②. 出力条件を各コンボボックスにて指定します
- ③. 出力ファイルパスを入力、もしくは『参照』ボタンから選択します
- ④. ファイル形式、出力条件、出力ファイルパスの指定が終わったら、『出力処理開始』ボタンを押すことでファイル出力が開始されます

画面名	受注データファイル出力
-----	-------------

機能一覧	
機能名称	機能説明
閉じるボタン ※①メニューボタン ★F12ボタンで利用可能	・当該画面を終了し、受注/出荷業務画面に戻ります ----- 初期表示状態 ・押下可能な状態
ファイル形式 ※②ファイル形式	・ラジオボタンにて選択した形式にてファイル出力処理を行います ・ファイル出力処理と同時にファイル形式の保存を行います 次回、当該画面を開いた時に、『ファイル形式』ラジオボタンに前回ファイル出力処理を行ったファイル形式を自動選択します ----- 初期表示状態 ・『CSV形式』ラジオボタンが選択されている状態 ※ラジオボタンは『CSV形式』『固定長』が選択可能な状態
出力条件 ※③出力条件	・「③出力条件」内コンボボックスにて選択した値全てをAND条件とし、ファイル出力対象データを絞り込みます ※『最終納品先』は「最終納品先コード」、『直接納品先』は「直接納品先コード」を検索キーとして用います ※条件コンボボックスの選択によって、他の条件コンボボックスの絞込は行いません ・コンボボックスの間に“～”があるコンボボックスに関しては、以下のような指定が可能です 1.「～」の左にあるコンボボックス指定」「～」の右にあるコンボボックス未指定」 ⇒左のコンボボックスで指定した値以降全てを出力対象とします 2.「～」の左にあるコンボボックス未指定」「～」の右にあるコンボボックス指定」 ⇒右のコンボボックスで指定した値以前全てを出力対象とします 3.「～」の左にあるコンボボックス未指定」「～」の右にあるコンボボックス未指定」 ⇒全てのデータを出力対象とします ・コンボボックス内の重複する値は統一して表示します ※「コード:名称」となっているコンボボックスでは、「コード」のみで重複判断を行います 「コード」が同じで「名称」のみ異なるデータは重複するデータとみなします ----- 初期表示状態 ・全ての条件コンボボックスが選択可能な状態
出力ファイルパス ※④出力ファイルパス	・「②ファイル形式」「③出力条件」「出力ファイルパス」テキストボックスにて指定した条件でファイル出力を行います ・ファイル出力処理と同時に出力ファイルパスの保存を行います 次回、当該画面を開いた時に、『出力ファイルパス』テキストボックスに前回ファイル出力処理を行ったファイルパスを自動表示します ----- 初期表示状態 ・入力可能な状態
参照ボタン ※④出力ファイルパス	・「名前を付けて保存」画面を表示し、入力/選択したファイルパスを『出力ファイルパス』テキストボックスに自動的に入力します ----- 初期表示状態 ・押下可能な状態
出力処理開始ボタン ※⑤出力処理開始	・「②ファイル形式」「③出力条件」「④出力ファイルパス」テキストボックスにて指定した条件でファイル出力を行います ・ファイル出力処理と同時にファイル形式、出力ファイルパスの保存を行います 次回、当該画面を開いた時に、「②ファイル形式」のラジオボタン、「④出力ファイルパス」テキストボックスを、前回ファイル出力時の状態にします ----- 初期表示状態 ・押下可能な状態

画面名	受注データファイル出力
-----	-------------

表示/ファイル 出力対象データ	「③出力条件」の各条件コンボボックスには、以下のデータを表示します（ファイル出力対象データも同様） ・オンライン受信した受注データ ・[電話受注]画面にて作成した受注データ ・[受注データファイル入力]画面にて入力した受注データ
--------------------	--

表示並び順	受信日 ※③出力条件	受信日（降順）
	最終納品日（左） ※③出力条件	最終納品日（降順）
	最終納品日（右） ※③出力条件	最終納品日（降順）
	最終納品先 ※③出力条件	最終納品先コード（昇順）
	直接納品先 ※③出力条件	直接納品先コード（昇順）
	EOS区分 ※③出力条件	EOS区分（昇順）

画面名	受注データファイル出力
-----	-------------

画面項目内容											
No	表示 グループ	タイトル名	表示内容(BMS項目名)	型	最大桁数		表示形式	入力			備考
					整数	小数		形式	必須	チェック	
1	③出力条件	受信日	受信した日時、電話受注入力・受注 ファイル入力した日時	日付/時刻	14		YYYY/MM/DD HH:MM:SS	選択			同一日時が存在する場合は 統一して表示する
2	③出力条件	最終納品日(左)	最終納品先納品日	日付	8		YYYY/MM/DD	選択			同一日付が存在する場合は 統一して表示する
3	③出力条件	最終納品日(右)	最終納品先納品日	日付	8		YYYY/MM/DD	選択			同一日付が存在する場合は 統一して表示する
4	③出力条件	最終納品先	最終納品先コード／ 最終納品先名称	半角文字/ 全角文字	13/20			選択			
5	③出力条件	直接納品先	直接納品先コード／ 直接納品先名称	半角文字/ 全角文字	13/20			選択			
6	③出力条件	EOS区分	EOS区分	半角文字	2			選択			以下に従い表示 01:EOS発注 02:非EOS発注
7	④出力ファイルパス	出力ファイルパス		半角文字/ 全角文字	256			入力	○		

画面名 受注データファイル入力

画面内容 受注データの外部ファイル入力を行います

画面レイアウト

The screenshot shows a Windows-style application window titled '受注データファイル入力' (Order Data File Input). The window has a green title bar with a red close button and the text '閉じる(F12)'. The main content area is divided into sections by red dashed boxes, each labeled with a number and a description:

- ①メニューボタン (Menu button): Points to the green title bar area.
- ②ファイル形式 (File format): Points to the '入力ファイル形式' (Input file format) section, which contains two radio buttons: 'CSV形式' (CSV format) and '固定長' (Fixed length).
- ③入力ファイルパス (Input file path): Points to the '入力ファイルパス' (Input file path) section, which contains a text input field and a '参照' (Reference) button.
- ④入力処理開始 (Start input processing): Points to the '入力処理開始' (Start input processing) button at the bottom right.

画面名	受注データファイル入力
-----	-------------

画面操作方法

◆ 受注データをファイル入力する

- ①. 入力するファイルの形式を『CSV形式』『固定長』から選択します
- ②. 入力ファイルパスを入力・もしくは『参照』ボタンから選択します
- ③. ファイル形式、入力ファイルパスの指定が終わったら、『入力処理開始』ボタンを押すことでファイル入力が始まります

画面名	受注データファイル入力
-----	-------------

機能一覧	
機能名称	機能説明
閉じるボタン ※①メニューボタン ★F12ボタンで利用可能	・当該画面を終了し、受注/出荷業務画面に戻ります ----- 初期表示状態 ・押下可能な状態
ファイル形式 ※②ファイル形式	・ラジオボタンにて選択した形式にてファイル入力処理を行います ・ファイル入力処理と同時にファイル形式の保存を行います 次回、当該画面を開いた時に、『ファイル形式』ラジオボタンに前回ファイル入力処理を行ったファイル形式を自動選択します ----- 初期表示状態 ・『CSV形式』ラジオボタンが選択されている状態 ※ラジオボタンは『CSV形式』『固定長』が選択可能な状態
入力ファイルパス ※③入力ファイルパス	・入力ファイルパスを入力します ※ファイルパスは絶対パスで入力してください ・ファイル入力処理と同時に入力ファイルパスの保存を行います 次回、当該画面を開いた時に、『入力ファイルパス』テキストボックスに前回ファイル入力処理を行ったファイルパスを自動表示します ----- 初期表示状態 ・入力可能な状態
参照ボタン ※③入力ファイルパス	・「名前を付けて保存」画面を表示し、入力/選択したファイルパスを『入力ファイルパス』テキストボックスに自動的に入力します ----- 初期表示状態 ・押下可能な状態
入力処理開始ボタン ※④入力処理開始	・「②ファイル形式」「③入力ファイルパス」テキストボックスにて指定した条件でファイル入力を行います ・ファイル入力処理と同時に入力ファイルパスの記憶を行います 次回、当該画面を開いた時に、「②ファイル形式」のラジオボタン、「③入力ファイルパス」テキストボックスを、前回ファイル入力時の状態にします ----- 初期表示状態 ・押下可能な状態

画面名	受注データファイル入力
-----	-------------

ファイル入力 対象データ	ファイル入力対象データは以下になります ・新規受注データ ★ファイル入力は以下の項目をキーとして用います★ 支払法人コード、発注者コード、請求取引先コード、取引先コード、最終納品先納品日、最終納品先コード 取引番号(発注・返品)、取引明細番号(発注・返品) ◆「新規受注データ」「取込済み受注データ」の判断について◆ ・キー項目が全て一致するデータが存在しない入力データに関しては“新規受注データ”、 キー項目が全て一致するデータが存在する入力データに関しては“取込済み受注データと判断します
-----------------	--

表示並び順		

画面名	受注データファイル入力
-----	-------------

画面項目内容											
No	表示 グループ	タイトル名	表示内容(BMS項目名)	型	最大桁数		表示形式	入力			備考
					整数	小数		形式	必須	チェック	
1	③入力ファイルパス	入力ファイルパス		半角文字/ 全角文字	256			入力	○		

画面名 出荷確定データファイル出力

画面内容

出荷確定／送信データの外部ファイル出力を行います

画面レイアウト

①メニューボタン

②ファイル形式

③出力条件

④出力ファイルパス

⑤出力処理開始

画面名	出荷確定データファイル出力
-----	---------------

画面操作方法

◆ 出荷確定データをファイル出力する

- ①. 出力するファイルの形式を『CSV形式』『固定長』から選択します
- ②. 出力条件を各コンボボックスにて指定します
- ③. 出力ファイルパスを入力、もしくは『参照』ボタンから選択します
- ④. ファイル形式、出力条件、出力ファイルパスの指定が終わったら、『出力処理開始』ボタンを押すことでファイル出力が開始されます

画面名	出荷確定データファイル出力
-----	---------------

機能一覧	
機能名称	機能説明
閉じるボタン ※①メニューボタン ★F12ボタンで利用可能	・当該画面を終了し、受注/出荷業務画面に戻ります ----- 初期表示状態 ・押下可能な状態
ファイル形式 ※②ファイル形式	・ラジオボタンにて選択した形式にてファイル出力処理を行います ・ファイル出力処理と同時にファイル形式の保存を行います 次回、当該画面を開いた時に、『ファイル形式』ラジオボタンに前回ファイル出力処理を行ったファイル形式を自動選択します ----- 初期表示状態 ・『CSV形式』ラジオボタンが選択されている状態 ※ラジオボタンは『CSV形式』『固定長』が選択可能な状態
出力条件 ※③出力条件	・「③出力条件」内コンボボックスにて選択した値全てをAND条件とし、ファイル出力対象データを絞り込みます ※『最終納品先』は「最終納品先コード」、『直接納品先』は「直接納品先コード」を検索キーとして用います ※条件コンボボックスの選択によって、他の条件コンボボックスの絞込は行いません ・コンボボックスの間に“～”があるコンボボックスに関しては、以下のような指定が可能です 1.「～」の左にあるコンボボックス指定」「～」の右にあるコンボボックス未指定」 ⇒左のコンボボックスで指定した値以降全てを出力対象とします 2.「～」の左にあるコンボボックス未指定」「～」の右にあるコンボボックス指定」 ⇒右のコンボボックスで指定した値以前全てを出力対象とします 3.「～」の左にあるコンボボックス未指定」「～」の右にあるコンボボックス未指定」 ⇒全てのデータを出力対象とします ・コンボボックス内の重複する値は統一して表示します ※「コード:名称」となっているコンボボックスでは、「コード」のみで重複判断を行います 「コード」が同じで「名称」のみ異なるデータは重複するデータとみなします ----- 初期表示状態 ・全ての条件コンボボックスが選択可能な状態
出力ファイルパス ※④出力ファイルパス	・「②ファイル形式」「③出力条件」「出力ファイルパス」テキストボックスにて指定した条件でファイル出力を行います ・ファイル出力処理と同時に出力ファイルパスの保存を行います 次回、当該画面を開いた時に、『出力ファイルパス』テキストボックスに前回ファイル出力処理を行ったファイルパスを自動表示します ----- 初期表示状態 ・入力可能な状態
参照ボタン ※④出力ファイルパス	・「名前を付けて保存」画面を表示し、入力/選択したファイルパスを『出力ファイルパス』テキストボックスに自動的に入力します ----- 初期表示状態 ・押下可能な状態
出力処理開始ボタン ※⑤出力処理開始	・「②ファイル形式」「③出力条件」「④出力ファイルパス」テキストボックスにて指定した条件でファイル出力を行います ・ファイル出力処理と同時にファイル形式、出力ファイルパスの保存を行います 次回、当該画面を開いた時に、「②ファイル形式」のラジオボタン、「④出力ファイルパス」テキストボックスを、前回ファイル出力時の状態にします ----- 初期表示状態 ・押下可能な状態

画面名	出荷確定データファイル出力
-----	---------------

表示/ファイル 出力対象データ	「②出力条件」の各条件コンボボックスには、以下のデータを表示します（ファイル出力対象データも同様） ・出荷確定したデータ ・出荷送信したデータ ※出荷未確定のデータは対象外になります
--------------------	--

表示並び順	確定日 ※③出力条件	確定日（降順）
	最終納品日（左） ※③出力条件	最終納品日（降順）
	最終納品日（右） ※③出力条件	最終納品日（降順）
	最終納品先 ※③出力条件	最終納品先コード（昇順）
	直接納品先 ※③出力条件	直接納品先コード（昇順）
	EOS区分 ※③出力条件	EOS区分（昇順）

画面名	出荷確定データファイル出力
-----	---------------

画面項目内容											
No	表示 グループ	タイトル名	表示内容(BMS項目名)	型	最大桁数		表示形式	入力			備考
					整数	小数		形式	必須	チェック	
1	③出力条件	確定日	出荷確定した日時	日付/時刻	14		YYYY/MM/DD HH:MM:SS	選択			同一日時が存在する場合は 統一して表示する
2	③出力条件	最終納品日(左)	最終納品先納品日	日付	8		YYYY/MM/DD	選択			同一日付が存在する場合は 統一して表示する
3	③出力条件	最終納品日(右)	最終納品先納品日	日付	8		YYYY/MM/DD	選択			同一日付が存在する場合は 統一して表示する
4	③出力条件	最終納品先	最終納品先コード／ 最終納品先名称	半角文字/ 全角文字	13/20			選択			
5	③出力条件	直接納品先	直接納品先コード／ 直接納品先名称	半角文字/ 全角文字	13/20			選択			
6	③出力条件	EOS区分	EOS区分	半角文字	2			選択			以下に従い表示 01:EOS発注 02:非EOS発注
7	④出力ファイルパス	出力ファイルパス		半角文字/ 全角文字	256			入力	○		

画面名 出荷確定データファイル入力

画面内容 出荷データの外部ファイル入力を行うことで、数量等訂正、出荷確定処理を行います

画面レイアウト

①メニューボタン

②ファイル形式

③入力ファイルパス

④入力処理開始

画面名	出荷確定データファイル入力
-----	---------------

画面操作方法

- ①.入力するファイルの形式を『CSV形式』『固定長』から選択します
- ②.入力ファイルパスを入力・もしくは『参照』ボタンから選択します
- ③.ファイル形式、入力ファイルパスの指定が終わったら、『入力処理開始』ボタンを押すことでファイル入力が開始されます

画面名	出荷確定データファイル入力
-----	---------------

機能一覧	
機能名称	機能説明
閉じるボタン ※①メニューボタン ★F12ボタンで利用可能	・当該画面を終了し、受注/出荷業務画面に戻ります ----- 初期表示状態 ・押下可能な状態
ファイル形式 ※②ファイル形式	・ラジオボタンにて選択した形式にてファイル入力処理を行います ・ファイル入力処理と同時にファイル形式の保存を行います 次回、当該画面を開いた時に、『ファイル形式』ラジオボタンに前回ファイル入力処理を行ったファイル形式を自動選択します ----- 初期表示状態 ・『CSV形式』ラジオボタンが選択されている状態 ※ラジオボタンは『CSV形式』『固定長』が選択可能な状態
入力ファイルパス ※③入力ファイルパス	・入力ファイルパスを入力します ※ファイルパスは絶対パスで入力してください ・ファイル入力処理と同時に入力ファイルパスの保存を行います 次回、当該画面を開いた時に、『入力ファイルパス』テキストボックスに前回ファイル入力処理を行ったファイルパスを自動表示します ----- 初期表示状態 ・入力可能な状態
参照ボタン ※③入力ファイルパス	・「名前を付けて保存」画面を表示し、入力/選択したファイルパスを『入力ファイルパス』テキストボックスに自動的に入力します ----- 初期表示状態 ・押下可能な状態
入力処理開始ボタン ※④入力処理開始	・「②ファイル形式」「③入力ファイルパス」テキストボックスにて指定した条件でファイル入力を行います ・ファイル入力処理と同時にファイル形式、入力ファイルパスの保存を行います 次回、当該画面を開いた時に、「②ファイル形式」のラジオボタン、「③入力ファイルパス」テキストボックスを、前回ファイル入力時の状態にします ----- 初期表示状態 ・押下可能な状態

画面名	直接納品先一括変更
-----	-----------

画面内容	最終納品日ごとに直接納品先を変更します
------	---------------------

画面レイアウト

①メニューボタン

②変更対象

画面名	直接納品先一括変更
-----	-----------

画面操作方法
①.変更対象を『最終納品日』コンボボックスから選択します ②.変更後の直接納品先を『直接納品先』コンボボックスから選択します ③.『保存』ボタンを押し、直接納品先を変更します

画面名	直接納品先一括変更
-----	-----------

機能一覧	
機能名称	機能説明
閉じるボタン ※①メニューボタン ★F12ボタンで利用可能	・当該画面を終了し、受注/出荷業務画面に戻ります ----- 初期表示状態 ・押下可能の状態
保存ボタン ※①メニューボタン ★F4ボタンで利用可能	・直接納品先の変更を保存します ----- 初期表示状態 ・押下可能の状態
変更対象 ※②変更対象	・変更対象する対象の納品年月日を選択します ※コンボボックスから選択できるのは、出荷未確定、未送信のデータのみになります ----- 初期表示状態 ・何も選択されていない状態（選択可能）
変更後 ※②変更対象	・変更後の直接納品先を選択します ※コンボボックスから選択できるのは、納品先マスタメンテナンス画面で“センター”として登録した納品先マスタのみになります ----- 初期表示状態 ・何も選択されていない状態（選択可能）

画面名	直接納品先一括変更
-----	-----------

表示対象データ	「②変更情報」の各条件コンボボックスには、以下のデータを表示します ・オンライン受信した受注データで、「出荷未確定」のデータ ・[電話受注入力]画面にて作成した受注データで、「出荷未確定」のデータ ・[受注データファイル入力]画面にて入力した受注データで、「出荷未確定」のデータ
---------	--

表示並び順	最終納品日 ※②変更情報	最終納品先納品日(降順)
	直接納品先 ※②変更情報	直接納品先コード(昇順)

画面名	直接納品先一括変更
-----	-----------

画面項目内容											
No	表示 グループ	タイトル名	表示内容(BMS項目名)	型	最大桁数		表示形式	入力			備考
					整数	小数		形式	必須	チェック	
1	②変更対象	最終納品日	最終納品先納品日	日付	8		YYYY/MM/DD	選択	○		同一日時が存在する場合は 統一して表示する
2	②変更対象	直接納品先	直接納品先コード／ 直接納品先名称	半角文字／ 全角文字	13/20			選択	○		同一のコードが存在する場 合は統一して表示する

画面名 受領返品一覧画面

画面内容 受信した受領、返品データを一覧画面で確認します

画面レイアウト

受領返品一覧

開じる(F12)

対象期間

計上日 20210701 ~ 20210720 検索

絞込条件

データ種 計上日 最終納品日 取引番号 最終納品先

確認一覧

詳細	データ種	計上日	最終納品日	取引番号	最終納品先	直接納品先	商品分類(中)	数量合計	原価金額合計	売価金額合計
詳細	0:受領	20210705	20210705	1000011	20001:テストラボ*1	08178:オカヤマLCテ	158	100	21,000	39,000
詳細	0:受領	20210705	20210705	1000022	20001:テストラボ*1	08178:オカヤマLCテ	158	150	44,000	84,000
詳細	0:受領	20210705	20210705	1000033	20001:テストラボ*1	08178:オカヤマLCテ	158	200	54,000	98,000
詳細	0:受領	20210705	20210705	1000044	20001:テストラボ*1	08178:オカヤマLCテ	158	100	21,000	39,000
詳細	0:受領	20210705	20210705	1000055	20001:テストラボ*1	08178:オカヤマLCテ	158	150	44,000	84,000
詳細	2:返品	20210705		1000011	20001:テストラボ*1	08178:オカヤマLCテ	158	1	200	300
詳細	2:返品	20210705		1000022	20001:テストラボ*1	08178:オカヤマLCテ	158	2	400	600
詳細	2:返品	20210705		1000033	20001:テストラボ*1	08178:オカヤマLCテ	158	2	400	600
詳細	2:返品	20210705		1000044	20001:テストラボ*1	08178:オカヤマLCテ	158	1	200	300
詳細	2:返品	20210705		1000055	20001:テストラボ*1	08178:オカヤマLCテ	158	2	400	600
詳細	2:返品	20210705		1000066	20001:テストラボ*1	08178:オカヤマLCテ	158	2	400	600

①メニュー
ボタン

②対象期間

③絞込条件

④確認一覧

画面名	受領返品一覧画面
-----	----------

画面操作方法
◆受領データ、返品データを確認する ①.『対象期間』に表示対象の計上日を入力します ②.『検索』ボタンを押すことで、「確認一覧」に指定した「対象期間」のデータが表示されます ③.「確認一覧」に表示されたデータを絞り込むには、「絞り込条件」を指定します ④.『詳細』ボタンを押すことで、データ種別明細画面を表示します

画面名	受領返品一覧画面
-----	----------

機能一覧	
機能名称	機能説明
閉じるボタン ※①メニューボタン ★F12ボタンで利用可能	・当該画面を終了し、受領/返品業務画面に戻ります ----- 初期表示状態 ・押下可能の状態
検索ボタン ※①メニューボタン	・「②対象期間」の『計上日』を条件に、「③絞込条件」内のコンボボックスを再作成、「④確認一覧」に該当データを表示します ※『検索』ボタン押下時に、「③絞込条件」内のコンボボックスに入力/選択されていた値をクリアします ※該当データが表示件数(15行)以上存在した時、「④確認一覧」にスクロールバーを表示します ----- 初期表示状態 ・押下可能の状態
対象期間 ※②対象期間	・『計上日』の条件は、以下のような指定が可能です 1.「～」の左にあるコンボボックス指定」「～」の右にあるコンボボックス未指定 ⇒ 左のコンボボックスで指定した値以降全てを検索対象とします 2.「～」の左にあるコンボボックス未指定」「～」の右にあるコンボボックス指定 ⇒ 右のコンボボックスで指定した値以前全てを検索対象とします 3.「～」の左にあるコンボボックス指定」「～」の右にあるコンボボックス指定 ⇒ 左右のコンボボックスで指定した範囲内を検索対象とします ----- 初期表示状態 ・左右の『計上日』テキストボックスにシステム日付を表示 ・『計上日』テキストボックスが入力可能の状態 ・『検索』ボタン押下可能の状態
絞込条件 ※③絞込条件	・「④確認一覧」に表示されたデータを絞込ます ※「④確認一覧」にデータが表示されている状態でのみ指定可能です ※各条件コンボボックスで選択した値全てをAND条件とし『確認一覧』の絞込を行います、各条件コンボボックスの絞込は行いません ・コンボボックス内の重複する値は統一して表示します ※「コード:名称カナ」となっているコンボボックスでは、「コード:名称カナ」で重複判断を行います ただし、絞込処理は「コード」のみで行うため、選択した「コード:名称カナ」のデータのみを表示することはできません ★取引番号コンボボックスについて ・データ種によって、取引番号コンボボックスに表示される項目が異なります 受領 ⇒ 取引番号 返品 ⇒ 取引番号 ----- 初期表示状態 ・全項目データ非表示、入力不可の状態

確認一覧
※④確認一覧

- ・「②対象期間」「③絞込条件」で指定した条件に該当するデータを表示します
- ・『詳細』ボタンを押下することで、各データ種の明細画面を開きます
 - 受領データ ⇒ 受領明細画面
 - 返品データ ⇒ 返品明細画面

- ★取引番号テキストボックスについて
- ・データ種によって、取引番号テキストボックスに表示される項目が異なります
 - 受領 ⇒ 取引番号
 - 返品 ⇒ 取引番号

-
- 初期表示状態
- ・全項目データ非表示

画面名	受領返品一覧画面
-----	----------

表示対象データ	当画面表示対象データは以下のデータになります ・受領データ ・返品データ
---------	--

表示並び順	確認一覧 ※④確認一覧	計上日＞最終納品日＞取引番号＞データ種
	データ種 ※③絞込条件	データ種(昇順) ※「0:受領」>「2:返品」の順
	計上日 ※③絞込条件	計上日(降順)
	最終納品日 ※③絞込条件	最終納品日(降順)
	取引番号 ※③絞込条件	取引番号(昇順)
	最終納品先 ※③絞込条件	最終納品先コード(昇順)

画面名	受領返品一覧画面
-----	----------

画面項目内容											
No	表示グループ	タイトル名	表示内容(BMS項目名)	型	最大桁数		表示形式	入力			備考
					整数	小数		形式	必須	チェック	
1	②対象期間	計上日(左)	計上日	日付	8		YYYYMMDD	入力	※	日付チェック	左右どちらか入力必須
2	②対象期間	計上日(右)	計上日	日付	8		YYYYMMDD	入力	※	日付チェック	左右どちらか入力必須
3	③絞込条件	データ種	データ種を「0:受領」「2:返品」で表示する	全角文字				選択			以下に従い表示 0:受領 1:受領訂正 2:返品
4	③絞込条件	計上日	計上日	日付	8		YYYYMMDD	選択			
5	③絞込条件	最終納品日	最終納品先納品日	日付	8		YYYYMMDD	選択			
6	③絞込条件	取引番号	取引番号	半角文字	10			入力/選択		半角数字のみ	
7	③絞込条件	最終納品先	最終納品先コード／ 最終納品先名称カナ	半角文字/ 半角文字	13/20			選択			
8	④確認一覧	データ種	データ種を「0:受領」「2:返品」で表示する	全角文字				不可			以下に従い表示 0:受領 1:受領訂正 2:返品
9	④確認一覧	計上日	計上日	日付	8		YYYYMMDD	不可			
10	④確認一覧	最終納品日	最終納品先納品日	日付	8		YYYYMMDD	不可			
11	④確認一覧	取引番号	取引番号	半角文字	10			不可			
12	④確認一覧	最終納品先	最終納品先コード／ 最終納品先名称カナ	半角文字/ 半角文字	13/20			不可			
13	④確認一覧	直接納品先	直接納品先コード／ 直接納品先名称カナ	半角文字/ 半角文字	13/20			不可			
14	④確認一覧	商品分類(中)	商品分類(中)	数値	3			不可			
15	④確認一覧	数量合計	数量合計	数値	6		ZZZ,ZZ9	不可			
16	④確認一覧	原価金額合計	原価金額合計	数値	10		Z,ZZZ,ZZZ,ZZ9	不可			
17	④確認一覧	売価金額合計	売価金額合計	数値	10		Z,ZZZ,ZZZ,ZZ9	不可			

画面名 受領明細画面

画面内容 受領データを受領明細画面で確認します

画面レイアウト

受領明細

閉じる(F12)

取引番号

1000011

取引情報

最終納品先コード	直接納品先コード	計上部署コード	納品経路	発注者コード	支払法人コード	取引先コード	枝番
最終納品先名	直接納品先名	計上部署名	便No	発注者名称		取引先名称	
20001	08178	20001	02:センター納品	3300	3300	11111	01
テストラボ1	オカヤマLCティオン	テストラボ1	01:1便	マックスバリュニホニホ(カフ)		テスト北キサキ	
商品分類(中)	発注日	計上日	処理種別	税区分	自由使用欄半角カナ		
	20210701	20210705	10	05:原価外税売価外			
158	20210705			10.0 R09			

取引明細情報

発注者商品コード	GTIN	規格	行	発注単位	受領数量	原単価	受領原価金額	訂正区分
商品名						売単価	受領売価金額	
2399939148012	02399939148012	10ウズ知 32M	01	1	30.0	200.00	6,000	00:訂正なし
テストショウビン01						300	9,000	
2399939148029	02399939148029	10ウズ知 33L	02	2	20.0	500.00	10,000	00:訂正なし
テストショウビン02						1,000	20,000	
2399939148036	02399939148036	10ウズ知 34LL	03	5	50.0	100.00	5,000	00:訂正なし
テストショウビン03						200	10,000	

数量合計 100 重量合計 0.000 原価金額合計 21,000 売価金額合計 39,000

画面名	受領明細画面
-----	--------

画面操作方法

- ◆ 受領データを確認する
 - ①.[受領一覧]画面で選択した「取引番号」の受領データを確認します

画面名	受領明細画面
-----	--------

機能一覧	
機能名称	機能説明
閉じるボタン ※①メニューボタン ★F12ボタンで利用可能	・当該画面を終了し、[受領返品一覧]画面に戻ります ----- 初期表示状態 ・押下可能の状態
取引番号コンボボックス ※②取引番号	・『④取引明細』に『取引番号』コンボボックスで選択された値に該当する画面を表示します ※該当データが表示件数(6行)以上存在した時、「④取引明細」にスクロールバーを表示します ----- 初期表示状態 ・[受領返品一覧]画面で選択した取引番号を表示し、入力/選択不可の状態になります
取引情報 ※③取引情報	初期表示状態 ・入力・選択された取引番号に該当する伝票ヘッダデータを表示します
取引明細 ※④取引明細	初期表示状態 ・入力・選択された取引番号に該当する伝票明細データを表示します

画面名	受領明細画面
-----	--------

表示対象データ	当画面表示対象データは以下のデータになります ・受領データ
---------	----------------------------------

表示並び順	取引明細情報 ※④取引明細	行(昇順)
-------	------------------	-------

画面名	受領明細画面
-----	--------

画面項目内容											
No	表示グループ	タイトル名	表示内容(BMS項目名)	型	最大桁数		表示形式	入力			備考
					整数	小数		形式	必須	チェック	
1	②取引番号	取引番号	取引番号	半角文字	10			不可			
2	③取引情報	最終納品先コード	最終納品先コード	半角文字	13			不可			
3	③取引情報	最終納品先名	最終納品先名称カナ	半角文字	20			不可			
4	③取引情報	直接納品先コード	直接納品先コード	半角文字	13			不可			
5	③取引情報	直接納品先名	直接納品先名称カナ	半角文字	20			不可			
6	③取引情報	計上部署コード	計上部署コード	半角文字	13			不可			
7	③取引情報	計上部署名	計上部署名称カナ	半角文字	20			不可			
8	③取引情報	納品経路	納品経路	半角文字	2			不可			以下に従い表示 00:無指定 01:店舗直納 02:センター納品 03:預り在庫より出荷
9	③取引情報	便No	便No	半角文字	2			不可			以下に従い表示 00:無指定 01~09:1~9便 11:プロパー便 12:エンド便
10	③取引情報	発注者コード	発注者コード	半角文字	13			不可			
11	③取引情報	発注者名称	発注者名称カナ	半角文字	20			不可			
12	③取引情報	支払法人コード	支払法人コード	半角文字	13			不可			
13	③取引情報	取引先コード	取引先コード	半角文字	10			不可			
14	③取引情報	取引先名称	取引先名称カナ	半角文字	20			不可			
15	③取引情報	枝番	枝番	半角文字	2			不可			
16	③取引情報	商品分類(中)	商品分類(中)	半角文字	10			不可			
17	③取引情報	発注日	発注日	日付	8		YYYYMMDD	不可			
18	③取引情報	最終納品日	最終納品先納品日	日付	8		YYYYMMDD	不可			
19	③取引情報	計上日	計上日	日付	8		YYYYMMDD	不可			
20	③取引情報	処理種別	処理種別	半角文字	2			不可			以下に従い表示 01:発注仕入 02:返品 03:移動 04:値引 05:委託 06:受領訂正
21	③取引情報	税区分	税区分	半角文字	2			不可			以下に従い表示 00:無指定 01:原価内税 02:原価外税 03:非課税 04:不課税 05:原価外税
22	③取引情報	税率	税率	数値	2	1	Z9.9	不可			
23	③取引情報	自由使用欄半角カナ	自由使用欄半角カナ	半角文字	60			不可			

No	表示 グループ	タイトル名	表示内容(BMS項目名)	型	最大桁数		表示形式	入力			備考
					整数	小数		形式	必須	チェック	
24	④取引明細	発注者商品コード	商品コード(発注用)	半角文字	14			不可			
25	④取引明細	GTIN	商品コード(GTIN)	半角文字	14			不可			
26	④取引明細	規格	規格カナ	半角文字	25			不可			
27	④取引明細	商品名	商品名カナ	半角文字	25			不可			
28	④取引明細	行	取引明細番号(発注・返品)	半角文字	4			不可			
29	④取引明細	発注単位	発注単位	数値	4		Z,ZZ9	不可			
30	④取引明細	受領数量	受領数量(バラ)	数値	6	1	ZZZ,ZZ9.9	不可			
31	④取引明細	原単価	原単価	数値	8	2	ZZ,ZZZ,ZZ9.99	不可			
32	④取引明細	売単価	売単価	数値	10		Z,ZZZ,ZZZ,ZZ9	不可			
33	④取引明細	受領原価金額	原価金額	数値	10		Z,ZZZ,ZZZ,ZZ9	不可			
34	④取引明細	受領売価金額	売価金額	数値	10		Z,ZZZ,ZZZ,ZZ9	不可			
35	④取引明細	訂正区分	訂正区分	半角文字	2			不可			以下に従い表示 00:訂正なし 01:商品違い(取引先責) 02:価格違い(取引先責) 03:誤仕分け(取引先責) 04:汚破損(取引先責) 05:遅納品(取引先責) 06:鮮度基準外(取引先責) 07:数量不足(取引先責) 08:数量過多(取引先責) 09:その他(小売責)
36	④取引明細	数量合計	数量合計	数値	6		ZZZ,ZZ9	不可			
37	④取引明細	重量合計	重量合計	数値	10	3	Z,ZZZ,ZZZ,ZZ9.999	不可			
38	④取引明細	原価金額合計	原価金額合計	数値	10		Z,ZZZ,ZZZ,ZZ9	不可			
39	④取引明細	売価金額合計	売価金額合計	数値	10		Z,ZZZ,ZZZ,ZZ9	不可			

画面名 返品明細画面

画面内容 返品データを返品明細画面で確認します

画面レイアウト

①メニュー
ボタン

②取引番号

③取引情報

④取引明細

返品明細

閉じる(F12)

取引番号
0000011

取引情報

最終納品先コード	直接納品先コード	計上部署コード		発注者コード	支払法人コード	取引先コード	枝番
最終納品先名	直接納品先名			発注者名称		取引先名称	
20001	08178	20001		3300	3300	11111	01
テストラボ1	オキヤマLCティオン		01商品移動有り	マックスバリュエニシホシ(カワ)		テストリヒキサキ	
商品分類<中>		計上日	処理種別	税区分	元納品日	自由使用欄半角カナ	
		20230605	10	05:原価外税売価外	20230604		
158				10.0			

取引明細情報

発注者商品コード	GTIN	規格	行			返品数量	原単価	返品原価金額		返品 コード
商品名							売単価	返品売価金額		
2399939148012	02399939148012		01			1.0	200.00	200		001:品質イ
テストショウビン01							300	300		

数量合計 1 重量合計 0.000 原価金額合計 200 売価金額合計 300

画面名	返品明細画面
-----	--------

画面操作方法

- ◆返品明細データを確認する
 - ①.[返品一覧]画面で選択した「取引番号」の返品データを確認します

画面名	返品明細画面
-----	--------

機能一覧	
機能名称	機能説明
閉じるボタン ※①メニューボタン ★F12ボタンで利用可能	・当該画面を終了し、[受領返品一覧]画面に戻ります ----- 初期表示状態 ・押下可能の状態
取引番号コンボボックス ※②取引番号	・『④取引明細』に『取引番号』コンボボックスで選択された値に該当する画面を表示します ※該当データが表示件数(6行)以上存在した時、「④取引明細」にスクロールバーを表示します ----- 初期表示状態 ・[返品一覧]画面で選択した取引番号を表示し、入力/選択不可の状態になります
取引情報 ※③取引情報	初期表示状態 ・入力・選択された取引番号に該当する伝票ヘッダデータを表示します
取引明細情報 ※④取引明細	初期表示状態 ・入力・選択された取引番号に該当する伝票明細データを表示します

画面名	返品明細画面
-----	--------

表示対象データ	当画面表示対象データは以下のデータになります ・返品データ
---------	----------------------------------

表示並び順	取引明細情報 ※④取引明細	行(昇順)
-------	------------------	-------

画面名	返品明細画面
-----	--------

画面項目内容											
No	表示グループ	タイトル名	表示内容(BMS項目名)	型	最大桁数		表示形式	入力			備考
					整数	小数		形式	必須	チェック	
1	②取引番号	取引番号	取引番号	半角文字	10			不可			
2	③取引情報	最終納品先コード	最終納品先コード	半角文字	13			不可			
3	③取引情報	最終納品先名	最終納品先名称カナ	半角文字	20			不可			
4	③取引情報	直接納品先コード	直接納品先コード	半角文字	13			不可			
5	③取引情報	直接納品先名	直接納品先名称カナ	半角文字	20			不可			
6	③取引情報	計上部署コード	計上部署コード	半角文字	13			不可			
7	③取引情報	商品移動区分	商品移動区分	半角文字	2			不可			以下に従い表示 01: 商品移動有り 02: 商品移動無し
8	③取引情報	取引先コード	取引先コード	半角文字	10			不可			
9	③取引情報	取引先名称	取引先名称カナ	半角文字	20			不可			
10	③取引情報	枝番	枝番	半角文字	2			不可			
11	③取引情報	発注者コード	発注者コード	半角文字	13			不可			
12	③取引情報	発注者名称	発注者名称カナ	半角文字	20			不可			
13	③取引情報	支払法人コード	支払法人コード	半角文字	13			不可			
14	③取引情報	取引先コード	取引先コード	半角文字	10			不可			
15	③取引情報	取引先名称	取引先名称カナ	半角文字	20			不可			
16	③取引情報	枝番	枝番	半角文字	2			不可			
17	③取引情報	商品分類(中)	商品分類(中)	半角文字	10			不可			
18	③取引情報	計上日	計上日	日付	8		YYYYMMDD	不可			
19	③取引情報	処理種別	処理種別	半角文字	2			不可			以下に従い表示 01: 発注仕入 02: 返品 03: 移動 04: 値引 05: 委託 06: 受領訂正
20	③取引情報	税区分	税区分	半角文字	2			不可			以下に従い表示 00: 無指定 01: 原価内税 02: 原価外税売価内税 03: 非課税 04: 不課税 05: 原価外税売価外税
21	③取引情報	税率	税率	数値	2	1	Z9.9	不可			
22	③取引情報	元納品日	自由使用欄	全角／半角文字	60			不可			
23	③取引情報	自由使用欄半角カナ	自由使用欄半角カナ	半角文字	60			不可			
24	④取引明細	発注者商品コード	商品コード(発注用)	半角文字	14			不可			
25	④取引明細	GTIN	商品コード(GTIN)	半角文字	14			不可			
26	④取引明細	規格	規格カナ	半角文字	25			不可			
27	④取引明細	商品名	商品名カナ	半角文字	25			不可			
28	④取引明細	行	取引明細番号(発注・返品)	半角文字	4			不可			
30	④取引明細	返品数量	返品数量(バラ)	数値	6	1	ZZZ,ZZ9.9	不可			
31	④取引明細	原単価	原単価	数値	8	2	ZZ,ZZZ,ZZ9.99	不可			
32	④取引明細	売単価	売単価	数値	10		Z,ZZZ,ZZZ,ZZ9	不可			
33	④取引明細	返品原価金額	原価金額	数値	10		Z,ZZZ,ZZZ,ZZ9	不可			
34	④取引明細	返品売価金額	売価金額	数値	10		Z,ZZZ,ZZZ,ZZ9	不可			

No	表示 グループ	タイトル名	表示内容(BMS項目名)	型	最大桁数		表示形式	入力			備考
					整数	小数		形式	必須	チェック	
35	④取引明細	返品コード	返品・値引理由コード	半角文字	3			不可			以下に従い表示 001:品質不良 002:表示不適正 003:注文外商品 006:納期遅延 007:業界慣行 008:取引先申し出 009:返品条件付商品 011:値引き 013:返納品
36	④取引明細	数量合計	数量合計	数値	6		ZZZ,ZZ9	不可			
37	④取引明細	重量合計	重量合計	数値	10	3	Z,ZZZ,ZZZ,ZZ9.999	不可			
38	④取引明細	原価金額合計	原価金額合計	数値	10		Z,ZZZ,ZZZ,ZZ9	不可			
39	④取引明細	売価金額合計	売価金額合計	数値	10		Z,ZZZ,ZZZ,ZZ9	不可			

画面名 受領返品差異確認一覧画面

画面内容 送信した出荷データと、受信した受領、返品データとの差異を一覧画面で確認します

画面レイアウト

受領返品差異確認一覧

閉じる(F12)

対象期間

計上日 20210701 ~ 20210710 検索

絞込条件

取引番号 計上日 最終納品先 差異区分

差異確認一覧

詳細	取引番号	計上日	最終納品先	出荷数量計	受領数量計	返品数量計	出荷原価金計	受領原価金計	返品原価金計	差異区分
詳細	1000011	20210705	20001:テストラボ*1	90	100	0	19,000	21,000	0	9:差異あり
詳細	1000022	20210705	20001:テストラボ*1	150	150	0	44,000	44,000	0	0:一致
詳細	1000033	20210705	20001:テスト店舗	200	0	0	54,000	0	0	1:出荷のみ
詳細	1000044	20210705	20001:テストラボ*1	0	100	1	0	21,000	200	2:受領のみ
詳細	1000055	20210705	20001:テストラボ*1	0	150	2	0	44,000	400	2:受領のみ
詳細	1000066	20210705	20001:テストラボ*1	0	0	2	0	0	400	3:返品のみ

①メニュー
ボタン

②対象期間

③絞込条件

④確認一覧

画面名	受領返品差異確認一覧画面
-----	--------------

画面操作方法
◆出荷データ、受領データ、返品データの差異を確認する ①.『対象期間』に表示対象の計上日を入力します ②.『検索』ボタンを押すことで、「差異確認一覧」に指定した「対象期間」のデータが表示されます ③.「受領一覧」に表示したデータを絞り込むには、「絞込条件」を指定します ④.『詳細』ボタンを押すことで、受領返品差異確認明細画面を開きます

画面名	受領返品差異確認一覧画面
-----	--------------

機能一覧	
機能名称	機能説明
閉じるボタン ※①メニューボタン ★F12ボタンで利用可能	・当該画面を終了し、受領/返品業務画面に戻ります 初期表示状態 ・押下可能な状態
検索ボタン ※①メニューボタン	・「②対象期間」の『計上日』を条件に、「③絞込条件」内のコンボボックスを再作成、「④確認一覧」に該当データを表示します ※『検索』ボタン押下時に、「③絞込条件」内のコンボボックスに入力/選択されていた値をクリアします ※該当データが表示件数(15行)以上存在した時、「④確認一覧」にスクロールバーを表示します ・「④確認一覧」の表示対象データ内で、出荷データ、受領データのどちらかに、同一取引番号のデータが複数存在した場合、警告メッセージを表示し、何もしないで、元の状態に戻ります ※『計上日』に入力した値は保持します ・出荷データには「計上日」項目がないため、「最終納品日」で検索を行います 初期表示状態 ・押下可能な状態
対象期間 ※②対象期間	・『計上日』の条件は、以下のような指定が可能です 1.「～」の左にあるコンボボックス指定」「～」の右にあるコンボボックス未指定 ⇒ 左のコンボボックスで指定した値以降全てを検索対象とします 2.「～」の左にあるコンボボックス未指定」「～」の右にあるコンボボックス指定 ⇒ 右のコンボボックスで指定した値以前全てを検索対象とします 3.「～」の左にあるコンボボックス指定」「～」の右にあるコンボボックス指定 ⇒ 左右のコンボボックスで指定した範囲内を検索対象とします 初期表示状態 ・左右の『計上日』テキストボックスにシステム日付を表示 ・『計上日』テキストボックスが入力可能な状態 ・『検索』ボタン押下可能な状態
絞込条件 ※③絞込条件	・「④確認一覧」に表示されたデータを絞込ます ※「④確認一覧」にデータが表示されている状態でのみ指定可能です ※各条件コンボボックスで選択した値全てをAND条件とし『差異確認一覧』の絞込を行います、各条件コンボボックスの絞込は行いません ・コンボボックス内の重複する値は統一して表示します ※「コード:名称」となっているコンボボックスでは、「コード:名称」で重複判断を行います - ただし、絞込処理は「コード」のみで行うため、選択した「コード:名称」のデータのみを表示することはできません ・出荷データには「計上日」項目がないため、「最終納品日」で検索を行います 初期表示状態 ・全項目データ非表示、入力不可の状態
差異確認一覧 ※④確認一覧	・「②対象期間」「③絞込条件」で指定した条件に該当するデータを表示します ・『詳細』ボタンを押下することで、出荷/受領/返品明細画面を開きます ・「差異区分」は以下のキー項目によって、以下データ種の差異を判定します ★キー項目 - 出荷データ : 「取引先コード」「取引番号」「最終納品日」 - 受領/返品データ : 「取引先コード」「取引番号」「計上日」 ★対象データ種 - 出荷データ(送信済)、受領データ、返品データ

※受領データは上記キーによってサマリーした結果を画面に表示します
・受領データはプラスとしてサマリーします
(受領データは、数量等の数値項目は全てプラスでデータベースに格納されています)

※返品データは上記キーによってサマリーした結果を画面に表示します
・返品データはプラスとしてサマリーします

★差異区分種類

※以下、出荷は送信済み出荷データを指すものとし、受領は受領データをサマリーした結果を、
返品は返品データをサマリーした結果を指すものとします

0:一致 : 出荷データと受領/返品データの「数量合計」「原価金額合計」が全て一致している状態
⇒全項目黒字で表示します

【以下のパターンに該当する場合、「0:一致」になります】

出荷 = 受領	(返品データがない場合)
出荷 = 受領 + 返品	(全データ種がある場合)
出荷 = 返品	(受領データがない場合)

1:出荷のみ : 出荷データに対する受領/返品データが存在しない状態
⇒出荷データ項目は全て赤字で表示します

【以下のパターンに該当する場合、「1:出荷のみ」になります】

出荷あり、受領なし、返品なし

2:受領のみ : 受領データに対する出荷データが存在しない状態
※返品データが存在しても、当状態になります
⇒受領/返品データ項目は全て赤字で表示します

【以下のパターンに該当する場合、「2:受領のみ」になります】

出荷なし、受領あり、返品なし
出荷なし、受領あり、返品あり

3:返品のみ : 返品データに対する出荷、受領データが存在しない状態
⇒返品データ項目は全て赤字で表示します

【以下のパターンに該当する場合、「3:返品のみ」になります】

出荷なし、受領なし、返品あり

4:差異あり : 出荷データと受領/返品データの「数量合計」「原価金額合計」の合計値のいずれかが異なっている状態
⇒差異がある項目を赤字で表示します

【以下のパターンに該当する場合、「4:差異あり」になります】

出荷 ≠ 受領	(返品データがない場合)
出荷 ≠ 受領 + 返品	(全データ種がある場合)
出荷 ≠ 返品	(受領データがない場合)

★取引番号コンボボックスについて

・データ種によって、取引番号コンボボックスに表示される項目が異なります

受領 ⇒ 取引番号

返品 ⇒ 取引番号

初期表示状態

・全項目データ非表示

画面名	受領返品差異確認一覧画面
-----	--------------

表示対象データ	当画面表示対象データは以下のデータになります ・送信済み出荷データ ・受領データ ・返品データ
---------	--

表示並び順	差異確認一覧 ※④確認一覧	取引番号＞計上日＞最終納品先
	取引番号 ※③絞込条件	取引番号(昇順)
	計上日 ※③絞込条件	計上日(降順)
	最終納品先 ※③絞込条件	最終納品先コード(昇順)
	差異区分 ※③絞込条件	差異区分(昇順) ※「0:一致」「1:出荷のみ」「2:受領のみ」「3:返品のみ」「4:差異あり」の順

画面名	受領返品差異確認一覧画面
-----	--------------

画面項目内容											
No	表示 グループ	タイトル名	表示内容(BMS項目名)	型	最大桁数		表示形式	入力			備考
					整数	小数		形式	必須	チェック	
1	②対象期間	計上日(左)	計上日	日付	8		YYYYMMDD	入力	※	日付チェック	左右どちらか入力必須
2	②対象期間	計上日(右)	計上日	日付	8		YYYYMMDD	入力	※	日付チェック	左右どちらか入力必須
3	③絞込条件	取引番号	取引番号	半角文字	10			入力/選択		半角数字のみ	
4	③絞込条件	計上日	計上日	日付	8		YYYYMMDD	選択			
5	③絞込条件	最終納品先	最終納品先コード／ 最終納品先名称カナ ※出荷のみ「最終納品先名称」	半角文字/ 半角文字	13/20			選択			
6	③絞込条件	差異区分	該当データの差異を「0:一致」「1:出荷のみ」「2:受領のみ」「3:返品のみ」「4:差異あり」で表示する	全角文字				選択			以下に従い表示 0:一致 1:出荷のみ 2:受領のみ 3:返品のみ 4:差異あり
7	④確認一覧	取引番号	取引番号	半角文字	10			不可			
8	④確認一覧	計上日	計上日	日付	8		YYYYMMDD	不可			
9	④確認一覧	最終納品先	最終納品先コード／ 最終納品先名称カナ ※出荷のみ「最終納品先名称」	半角文字/ 半角文字	13/20			選択			
10	④確認一覧	出荷数量計	数量合計(出荷)	数値	6		ZZZ,ZZ9	不可			
11	④確認一覧	受領数量計	受領データの数量合計サマリー値	数値	6		ZZZ,ZZ9	不可			
12	④確認一覧	返品数量合計	返品データの数量合計サマリー値	数値	6		ZZZ,ZZ9	不可			
13	④確認一覧	出荷原価金額計	原価金額合計(出荷)	数値	10		Z,ZZZ,ZZZ,ZZ9	不可			
14	④確認一覧	受領原価金額計	受領データの原価金額合計サマリー値	数値	10		Z,ZZZ,ZZZ,ZZ9	不可			
15	④確認一覧	返品原価金額計	返品データの原価金額合計サマリー値	数値	10		Z,ZZZ,ZZZ,ZZ9	不可			
16	④確認一覧	差異区分	該当データの差異を「0:一致」「1:出荷のみ」「2:受領のみ」「3:返品のみ」「4:差異あり」で表示する	全角文字				不可			以下に従い表示 0:一致 1:出荷のみ 2:受領のみ 3:返品のみ 4:差異あり

No	表示 グループ	タイトル名	表示内容(BMS項目名)	型	最大桁数		表示形式	入力			備考
					整数	小数		形式	必須	チェック	

画面名 受領返品差異確認明細画面

画面内容 送信した出荷データと、受信した受領、返品データとの差異を明細画面で確認します

画面レイアウト

①メニュー
ボタン

②取引番号

③取引情報

④取引明細

受領返品差異確認明細

閉じる(F12)

取引番号
1000011

取引情報

最終納品先コード	直接納品先コード	計上部署コード	納品経路	発注者コード	支払法人コード	取引先コード	枝番
最終納品先名	直接納品先名	計上部署名	便No	発注者名称		取引先名称	
20001	08178	20001	02:センター-納品	3300	3300	11111	01
テストラボ*1	オカヤマロティオン	テストラボ*1	01:1便	マックスバリュニシホン(カワ)		テスト北キサキ	
商品分類(中)	発注日	計上日	処理種別	税区分		自由使用欄半角カナ	
	最終納品日		税率				
	20210701	20210705	10	05:原価外税売価外			
158	20210705			10.0	R09		

取引明細情報

発注者商品コード	GTIN	規格	行	出荷原価金額	受領原価金額	返品原価金額	出荷数量	受領数量	返品数量	訂正 区分
商品名										
23999939148012	023999939148012	10ウス加 32M	01				20.0	30.0	0.0	00訂正なし
テストショビン01				4,000	6,000	0				
23999939148029	023999939148029	10ウス加 33L	02				20.0	20.0	0.0	00訂正なし
テストショビン02				10,000	10,000	0				
23999939148036	023999939148036	10ウス加 34LL	03				50.0	50.0	0.0	00訂正なし
テストショビン03				5,000	5,000	0				

出荷数量合計 90 受領数量合計 100 返品数量合計 0 出荷原価金額合計 19,000 受領原価金額合計 21,000 返品原価金額合計 0

画面名	受領返品差異確認明細画面
-----	--------------

画面操作方法

- ◆ 出荷データ、受領データ、返品データの差異を明細画面で確認する
 - ①.[受領返品差異確認一覧]画面で選択した「取引番号」のデータを確認します

画面名	受領返品差異確認明細画面
-----	--------------

機能一覧	
機能名称	機能説明
閉じるボタン ※①メニューボタン ★F12ボタンで利用可能	・当該画面を終了し、[受領返品差異確認一覧]画面に戻ります ----- 初期表示状態 ・押下可能の状態
取引番号コンボボックス ※②取引番号	・「③取引情報」「④取引明細情報」に『取引番号』コンボボックスで選択された値に該当する画面を表示します ※該当データが表示件数(6行)以上存在した時、「④取引明細」にスクロールバーを表示します ----- 初期表示状態 ・[受領返品差異確認一覧]画面で選択した取引番号を表示し、入力/選択不可の状態になります
取引情報 ※③取引情報	初期表示状態 ・[受領返品差異確認一覧]画面で選択した取引番号の伝票ヘッダデータを表示します ・全項目入力/選択不可の状態 ・表示対象データが複数あった場合、[受領返品差異確認一覧]画面の「差異区分」に応じて以下のようにデータを取得し画面表示します ★表示元データ 「差異区分」が「0:一致」の場合 ⇒ “受領データ”を元に全項目を表示します 「1:出荷のみ」の場合 ⇒ “出荷データ”を元に全項目を表示します 「2:受領のみ」の場合 ⇒ “受領データ”を元に全項目を表示します 「3:返品のみ」の場合 ⇒ “返品データ”を元に全項目を表示します 「4:差異あり」の場合 ⇒ “受領データ”がある場合は、“受領データ”を元に全項目を表示します “受領データ”がない場合は、“出荷データ”を元に全項目を表示します
取引明細情報 ※④取引明細	初期表示状態 ・[受領返品差異確認一覧]画面で選択した取引番号の伝票明細データを表示します ・全項目入力/選択不可の状態 ・表示対象データが複数あった場合、[受領返品差異確認一覧]画面の「差異区分」に応じて以下のようにデータを取得し画面表示します ★表示元データ 「差異区分」が「0:一致」の場合 ⇒ 「商品名」等の各データ共通項目は“受領データ”を元に表示します 「1:出荷のみ」の場合 ⇒ “出荷データ”を元に全項目を表示します 「2:受領のみ」の場合 ⇒ “受領データ”を元に全項目を表示します 「3:返品のみ」の場合 ⇒ “返品データ”を元に全項目を表示します 「4:差異あり」の場合 ⇒ “受領データ”がある場合は、「商品名」等の各データ共通項目は“受領データ”を元に表示します “受領データ”がない場合は、「商品名」等の各データ共通項目は“出荷データ”を元に表示します ・以下項目に差異がある場合、該当の項目全てを赤字で表示します 出荷数量 ⇔ 受領数量 + 返品数量 出荷重量 ⇔ 受領重量 + 返品重量 出荷原価金額 ⇔ 受領原価金額計 + 返品原価金額計 出荷数量合計 ⇔ 受領数量合計 + 返品数量合計 出荷原価金額合計 ⇔ 受領原価金額合計 + 返品原価金額合計

画面名	受領返品差異確認明細画面
-----	--------------

表示対象データ	当画面表示対象データは以下のデータになります ・送信済み出荷データ ・受領データ ・返品データ
---------	--

表示並び順	取引明細情報 ※④取引明細	行(昇順)
-------	------------------	-------

画面名	受領返品差異確認明細画面
-----	--------------

画面項目内容											
No	表示グループ	タイトル名	表示内容(BMS項目名)	型	最大桁数		表示形式	入力			備考
					整数	小数		形式	必須	チェック	
1	②取引番号	取引番号	取引番号	半角文字	10			不可			
2	③取引情報	最終納品先コード	最終納品先コード	半角文字	13			不可			
3	③取引情報	最終納品先名	最終納品先名称カナ ※出荷のみの場合は「最終納品先名	半角文字	20			不可			
4	③取引情報	直接納品先コード	直接納品先コード	半角文字	13			不可			
5	③取引情報	直接納品先名	直接納品先名称カナ ※出荷のみの場合は「直接納品先名	半角文字	20			不可			
6	③取引情報	計上部署コード	計上部署コード	半角文字	13			不可			
7	③取引情報	計上部署名	計上部署名称カナ	半角文字	20			不可			
8	③取引情報	納品経路	納品経路	半角文字	2			不可			以下に従い表示 00:無指定 01:店舗直納 02:センター納品 03:小売預り在庫より出荷
9	③取引情報	便No.	便No	半角文字	2			不可			以下に従い表示 00:無指定 01~09:1~9便 11:プロパー便 12:エンド便
10	③取引情報	発注者コード	発注者コード	半角文字	13			不可			
11	③取引情報	発注者名称	発注者名称カナ ※出荷のみの場合は「発注者名称」	半角文字	20			不可			
12	③取引情報	支払法人コード	支払法人コード	半角文字	13			不可			
13	③取引情報	取引先コード	取引先コード	半角文字	10			不可			
14	③取引情報	取引先名称	取引先名称カナ ※出荷のみの場合は「取引先名称」	半角文字	20			不可			
15	③取引情報	枝番	枝番	半角文字	2			不可			
16	③取引情報	商品分類(中)	商品分類(中)	半角文字	10			不可			
17	③取引情報	発注日	発注日	日付	8		YYYYMMDD	不可			
18	③取引情報	最終納品日	最終納品先納品日	日付	8		YYYYMMDD	不可			
19	③取引情報	計上日	計上日	日付	8		YYYYMMDD	不可			
20	③取引情報	処理種別	処理種別	半角文字	2			不可			以下に従い表示 01:発注仕入 02:返品 03:移動 04:値引 05:委託 06:受領訂正

No	表示 グループ	タイトル名	表示内容(BMS項目名)	型	最大桁数		表示形式	入力			備考
					整数	小数		形式	必須	チェック	
21	③取引情報	税区分	税区分	半角文字	2			不可			以下に従い表示 00:無指定 01:原売価内税 02:原価外税売価内税 03:非課税 04:不課税 05:原価外税売価外税
22	③取引情報	税率	税率	数値	2	1	Z9.9	不可			
23	③取引情報	自由使用欄半角カナ	自由使用欄半角カナ	半角文字	60			不可			
24	④取引明細	発注者商品コード	商品コード(発注用)	半角文字	14			不可			
25	④取引明細	GTIN	商品コード(GTIN)	半角文字	14			不可			
26	④取引明細	規格	規格カナ	半角文字	25			不可			
27	④取引明細	商品名	商品名カナ ※出荷のみの場合は「商品名」	半角文字	25			不可			
28	④取引明細	行	取引明細番号(発注・返品)	半角文字	4			不可			
29	④取引明細	発注単位	発注単位	数値	4		Z,ZZ9	不可			
30	④取引明細	出荷数量	出荷数量(バラ)	数値	6	1	ZZZ,ZZ9.9	不可			
31	④取引明細	受領数量	受領数量(バラ)	数値	6	1	ZZZ,ZZ9.9	不可			
32	④取引明細	返品数量	返品数量(バラ)	数値	6	1	ZZZ,ZZ9.9	不可			
33	④取引明細	出荷原価金額	原価金額(出荷)	数値	6		ZZZ,ZZ9	不可			
34	④取引明細	受領原価金額	原価金額(受領/受領訂正)	数値	6		ZZZ,ZZ9	不可			受領、受領訂正データのサマリー
35	④取引明細	返品原価金額	原価金額(返品)	数値	6		ZZZ,ZZ9	不可			返品データのサマリ
36	④取引明細	訂正区分	訂正区分	半角文字	2			不可			以下に従い表示 00:訂正なし 01:商品違い(取引先責) 02:価格違い(取引先責) 03:誤仕分け(取引先責) 04:汚破損(取引先責) 05:遅納品(取引先責) 06:鮮度基準外(取引先責) 07:数量不足(取引先責) 08:数量過多(取引先責) 09:その他(小売責)
37	④取引明細	出荷数量合計	数量合計(出荷)	数値	6		ZZZ,ZZ9	不可			
38	④取引明細	受領数量合計	数量合計(受領/受領訂正)	数値	6		ZZZ,ZZ9	不可			受領、受領訂正データのサマリー
39	④取引明細	返品数量合計	数量合計(返品)	数値	6		ZZZ,ZZ9	不可			
40	④取引明細	出荷原価金額合計	原価金額合計(出荷)	数値	10		Z,ZZZ,ZZZ,ZZ9	不可			
41	④取引明細	受領原価金額合計	原価金額合計(受領/受領訂正)	数値	10		Z,ZZZ,ZZZ,ZZ9	不可			受領、受領訂正データのサマリー
42	④取引明細	返品原価金額合計	原価金額合計(返品)	数値	10		Z,ZZZ,ZZZ,ZZ9	不可			

画面名 受領返品ブルーリスト出力

画面内容 受領／返品受信ブルーリストの出力を行います

画面レイアウト

受領返品ブルーリスト出力

印刷(F5) プレビュー(F6) ※受領受信／返品受信ブルーリストは
[税率]が設定されていない場合、"0.0"と
印字されます 閉じる(F12)

①メニューボタン

出力帳票

☒ 受領受信ブルーリスト
☐ 返品受信ブルーリスト

②出力帳票

出力条件

受信日 [] ~ []
計上日 [] ~ []

③出力条件

画面名	受領返品プルーフリスト出力
-----	---------------

画面操作方法

- ◆ 受領、返品受信プルーフリストを出力する
 - ①.出力を行う帳票を選択します
 - ②.出力条件を入力、選択します
 - ③.出力帳票、出力条件の指定が終わったら、『印刷』ボタンを押すことで出力が開始されます

画面名	受領返品ブルーリスト出力
-----	--------------

機能一覧	
機能名称	機能説明
閉じるボタン ※①メニューボタン ★F12ボタンで利用可能	・当該画面を終了し、受領/返品業務画面に戻ります ----- 初期表示状態 ・押下可能の状態
プレビューボタン ※①メニューボタン ★F6ボタンで利用可能	・「②出力帳票」「③出力条件」「④対象」にて指定した条件で出力される帳票のプレビュー画面を表示します ・プレビュー画面から当該帳票を直接出力することもできます ----- 初期表示状態 ・押下可能の状態
印刷ボタン ※①メニューボタン ★F5ボタンで利用可能	・「②出力帳票」「③出力条件」にて指定した条件で帳票を出力します ----- 初期表示状態 ・押下可能の状態
出力帳票 ※②出力帳票	・ラジオボタンにて選択した帳票を、『印刷』ボタン・『プレビュー』ボタンにて処理します ・ラジオボタンを変更した場合、「③出力条件」の全てのコンボボックスをクリアします ※「④対象」のラジオボタンは選択されている状態を保持し、変更しません ----- 初期表示状態 ・『受領受信ブルーリスト』ラジオボタンが選択されている状態 ※ラジオボタンは『受領受信ブルーリスト』『返品受信ブルーリスト』が選択可能な状態
出力条件 ※③出力条件	・「②出力条件」内コンボボックスにて選択した値全てをAND条件とし、帳票出力対象データを絞り込みます ※条件コンボボックスの選択によって、他の条件コンボボックスの絞込は行いません ・コンボボックスの間に“～”があるコンボボックスに関しては、以下のような指定が可能です 1.「～」の左にあるコンボボックス指定」「～」の右にあるコンボボックス未指定 ⇒左のコンボボックスで指定した値以降全てを出力対象とします 2.「～」の左にあるコンボボックス未指定」「～」の右にあるコンボボックス指定 ⇒右のコンボボックスで指定した値以前全てを出力対象とします 3.「～」の左にあるコンボボックス未指定」「～」の右にあるコンボボックス未指定 ⇒全てのデータを出力対象とします ・コンボボックス内の重複する値は統一して表示します ※「コード: 名称」となっているコンボボックスでは、「コード」のみで重複判断を行います 「コード」が同じで「名称」のみ異なるデータは重複するデータとみなします ----- 初期表示状態 ・全ての条件コンボボックスが選択可能な状態

画面名	受領返品プループリスト出力
-----	---------------

表示対象データ	「③出力条件」の各条件コンボボックスには、以下のデータを表示します（出力対象データも同様） 1.「②出力帳票」にて『受領受信プループリスト』選択時 ・受領データ 2.「②出力帳票」にて『返品受信プループリスト』選択時 ・返品データ
---------	---

表示並び順	受信日（左） ※③出力条件	受信日（降順）
	受信日（右） ※③出力条件	受信日（降順）
	計上日（左） ※③出力条件	計上日（降順）
	計上日（右） ※③出力条件	計上日（降順）

画面名	受領返品プループリスト出力
-----	---------------

画面項目内容											
No	表示 グループ	タイトル名	表示内容(BMS項目名)	型	最大桁数		表示形式	入力			備考
					整数	小数		形式	必須	チェック	
1	③出力条件	受信日(左)	受信した日時	日付/時刻	14		YYYY/MM/DD HH:MM:SS	選択			同一日時が存在する場合は 統一して表示する
2	③出力条件	受信日(右)	受信した日時	日付/時刻	14		YYYY/MM/DD HH:MM:SS	選択			同一日時が存在する場合は 統一して表示する
3	③出力条件	計上日(左)	計上日	日付	8		YYYYMMDD	入力		日付チェック	
4	③出力条件	計上日(右)	計上日	日付	8		YYYYMMDD	入力		日付チェック	

画面名 受領データファイル出力

画面内容

受領データの外部ファイル出力を行います

画面レイアウト

The screenshot shows a software window titled '受領データファイル出力' (Receipt Data File Output). The window has a green header bar with a red 'X' button and the text '閉じる(F12)'. Below the header, there are five numbered callouts in red dashed boxes:

- ①メニューボタン: Points to the red 'X' button in the header bar.
- ②ファイル形式: Points to the 'ファイル形式' (File Format) section, which contains two radio buttons: 'CSV形式' (selected) and '固定長' (Fixed Length).
- ③出力条件: Points to the '出力条件' (Output Conditions) section, which contains four rows of input fields: '受信日' (Receipt Date), '計上日' (Posting Date), '最終納品先' (Final Delivery Destination), and '直接納品先' (Direct Delivery Destination). Each row has a dropdown menu and a tilde '~' symbol.
- ④出力ファイルパス: Points to the '出力ファイルパス' (Output File Path) section, which contains a text input field and a '参照' (Reference) button.
- ⑤出力処理開始: Points to the '出力処理開始' (Start Output Processing) button at the bottom right.

画面名	受領データファイル出力
-----	-------------

画面操作方法

◆ 受領データをファイル出力する

- ①. 出力するファイルの形式を『CSV形式』『固定長』から選択します
- ②. 出力条件を各コンボボックス、テキストボックスにて指定します
- ③. 出力ファイルパスを入力、もしくは『参照』ボタンから選択します
- ④. ファイル形式、出力条件、出力ファイルパスの指定が終わったら、『出力処理開始』ボタンを押すことでファイル出力が開始されます

画面名	受領データファイル出力
-----	-------------

機能一覧	
機能名称	機能説明
閉じるボタン ※①メニューボタン ★F12ボタンで利用可能	・当該画面を終了し、受領/返品業務画面に戻ります ----- 初期表示状態 ・押下可能な状態
ファイル形式 ※②ファイル形式	・ラジオボタンにて選択した形式にてファイル出力処理を行います ・ファイル出力処理と同時にファイル形式の保存を行います 次回、当該画面を開いた時に、『ファイル形式』ラジオボタンに前回ファイル出力処理を行ったファイル形式を自動選択します ----- 初期表示状態 ・『CSV形式』ラジオボタンが選択されている状態 ※ラジオボタンは『CSV形式』『固定長』が選択可能な状態
出力条件 ※③出力条件	・「③出力条件」内コンボボックスにて選択した値全てをAND条件とし、ファイル出力対象データを絞り込みます ※『最終納品先』は「最終納品先コード」、『直接納品先』は「直接納品先コード」を検索キーとして用います ※条件コンボボックスの選択によって、他の条件コンボボックスの絞込は行いません ・コンボボックスの間に“～”があるコンボボックスに関しては、以下のような指定が可能です 1.「～」の左にあるコンボボックス指定「～」の右にあるコンボボックス未指定 ⇒左のコンボボックスで指定した値以降全てを出力対象とします 2.「～」の左にあるコンボボックス未指定「～」の右にあるコンボボックス指定 ⇒右のコンボボックスで指定した値以前全てを出力対象とします 3.「～」の左にあるコンボボックス未指定「～」の右にあるコンボボックス未指定 ⇒全てのデータを出力対象とします ・コンボボックス内の重複する値は統一して表示します ※「コード: 名称」となっているコンボボックスでは、「コード」のみで重複判断を行います 「コード」が同じで「名称」のみ異なるデータは重複するデータとみなします ----- 初期表示状態 ・全ての条件コンボボックスが選択可能な状態
出力ファイルパス ※④出力ファイルパス	・「②ファイル形式」「③出力条件」「出力ファイルパス」テキストボックスにて指定した条件でファイル出力を行います ・ファイル出力処理と同時に出力ファイルパスの保存を行います 次回、当該画面を開いた時に、『出力ファイルパス』テキストボックスに前回ファイル出力処理を行ったファイルパスを自動表示します ----- 初期表示状態 ・入力可能な状態
参照ボタン ※④出力ファイルパス	・「名前を付けて保存」画面を表示し、入力/選択したファイルパスを『出力ファイルパス』テキストボックスに自動的に入力します ----- 初期表示状態 ・押下可能な状態
出力処理開始ボタン ※⑤出力処理開始	・「②ファイル形式」「③出力条件」「④出力ファイルパス」テキストボックスにて指定した条件でファイル出力を行います ・ファイル出力処理と同時にファイル形式、出力ファイルパスの保存を行います 次回、当該画面を開いた時に、「②ファイル形式」のラジオボタン、「④出力ファイルパス」テキストボックスを、前回ファイル出力時の状態にします ----- 初期表示状態 ・押下可能な状態

画面名	受領データファイル出力
-----	-------------

表示/ファイル 出力対象データ	「③出力条件」の各条件コンボボックスには、以下のデータを表示します（ファイル出力対象データも同様） ・受領データ
--------------------	---

表示並び順	受信日（左） ※③出力条件	受信日（降順）
	受信日（右） ※③出力条件	受信日（降順）
	最終納品先 ※③出力条件	最終納品先コード（昇順）
	直接納品先 ※③出力条件	直接納品先コード（昇順）

画面名	受領データファイル出力
-----	-------------

画面項目内容											
No	表示 グループ	タイトル名	表示内容(BMS項目名)	型	最大桁数		表示形式	入力			備考
					整数	小数		形式	必須	チェック	
1	③出力条件	受信日(左)	受信した日時	日付/時刻	14		YYYY/MM/DD HH:MM:SS	選択			同一日時が存在する場合は 統一して表示する
2	③出力条件	受信日(右)	受信した日時	日付/時刻	14		YYYY/MM/DD HH:MM:SS	選択			同一日時が存在する場合は 統一して表示する
3	③出力条件	計上日(左)	計上日	日付	8		YYYY/MM/DD	入力		日付チェック	
4	③出力条件	計上日(右)	計上日	日付	8		YYYY/MM/DD	入力		日付チェック	
5	③出力条件	最終納品先	最終納品先コード／ 最終納品先名称カナ	半角文字	13/20			選択			
6	③出力条件	直接納品先	直接納品先コード／ 直接納品先名称カナ	半角文字	13/20			選択			
7	④出力ファイルパス	出力ファイルパス		半角文字/ 全角文字	256			入力	○		

画面名 返品データファイル出力

画面内容 返品データの外部ファイル出力を行います

画面レイアウト

①メニューボタン

②ファイル形式

③出力条件

④出力ファイルパス

⑤出力処理開始

画面名	返品データファイル出力
-----	-------------

画面操作方法

◆ 返品データをファイル出力する

- ①. 出力するファイルの形式を『CSV形式』『固定長』から選択します
- ②. 出力条件を各コンボボックス、テキストボックスにて指定します
- ③. 出力ファイルパスを入力、もしくは『参照』ボタンから選択します
- ④. ファイル形式、出力条件、出力ファイルパスの指定が終わったら、『出力処理開始』ボタンを押すことでファイル出力が開始されます

画面名	返品データファイル出力
-----	-------------

機能一覧	
機能名称	機能説明
閉じるボタン ※①メニューボタン ★F12ボタンで利用可能	・当該画面を終了し、受領/返品業務画面に戻ります ----- 初期表示状態 ・押下可能な状態
ファイル形式 ※②ファイル形式	・ラジオボタンにて選択した形式にてファイル出力処理を行います ・ファイル出力処理と同時にファイル形式の保存を行います 次回、当該画面を開いた時に、『ファイル形式』ラジオボタンに前回ファイル出力処理を行ったファイル形式を自動選択します ----- 初期表示状態 ・『CSV形式』ラジオボタンが選択されている状態 ※ラジオボタンは『CSV形式』『固定長』が選択可能な状態
出力条件 ※③出力条件	・「③出力条件」内コンボボックスにて選択した値全てをAND条件とし、ファイル出力対象データを絞り込みます ※『最終納品先』は「最終納品先コード」、『直接納品先』は「直接納品先コード」を検索キーとして用います ※条件コンボボックスの選択によって、他の条件コンボボックスの絞込は行いません ・コンボボックスの間に“～”があるコンボボックスに関しては、以下のような指定が可能です 1.「～」の左にあるコンボボックス指定「～」の右にあるコンボボックス未指定 ⇒左のコンボボックスで指定した値以降全てを出力対象とします 2.「～」の左にあるコンボボックス未指定「～」の右にあるコンボボックス指定 ⇒右のコンボボックスで指定した値以前全てを出力対象とします 3.「～」の左にあるコンボボックス未指定「～」の右にあるコンボボックス未指定 ⇒全てのデータを出力対象とします ・コンボボックス内の重複する値は統一して表示します ※「コード: 名称」となっているコンボボックスでは、「コード」のみで重複判断を行います 「コード」が同じで「名称」のみ異なるデータは重複するデータとみなします ----- 初期表示状態 ・全ての条件コンボボックスが選択可能な状態
出力ファイルパス ※④出力ファイルパス	・「②ファイル形式」「③出力条件」「出力ファイルパス」テキストボックスにて指定した条件でファイル出力を行います ・ファイル出力処理と同時に出力ファイルパスの保存を行います 次回、当該画面を開いた時に、『出力ファイルパス』テキストボックスに前回ファイル出力処理を行ったファイルパスを自動表示します ----- 初期表示状態 ・入力可能な状態
参照ボタン ※④出力ファイルパス	・「名前を付けて保存」画面を表示し、入力/選択したファイルパスを『出力ファイルパス』テキストボックスに自動的に入力します ----- 初期表示状態 ・押下可能な状態
出力処理開始ボタン ※⑤出力処理開始	・「②ファイル形式」「③出力条件」「④出力ファイルパス」テキストボックスにて指定した条件でファイル出力を行います ・ファイル出力処理と同時にファイル形式、出力ファイルパスの保存を行います 次回、当該画面を開いた時に、「②ファイル形式」のラジオボタン、「④出力ファイルパス」テキストボックスを、前回ファイル出力時の状態にします ----- 初期表示状態 ・押下可能な状態

画面名	返品データファイル出力
-----	-------------

表示/ファイル 出力対象データ	「③出力条件」の各条件コンボボックスには、以下のデータを表示します（ファイル出力対象データも同様） ・返品データ
--------------------	---

表示並び順	受信日（左） ※③出力条件	受信日（降順）
	受信日（右） ※③出力条件	受信日（降順）
	最終納品先 ※③出力条件	最終納品先コード（昇順）
	直接納品先 ※③出力条件	直接納品先コード（昇順）

画面名	返品データファイル出力
-----	-------------

画面項目内容											
No	表示 グループ	タイトル名	表示内容(BMS項目名)	型	最大桁数		表示形式	入力			備考
					整数	小数		形式	必須	チェック	
1	③出力条件	受信日(左)	受信した日時	日付/時刻	14		YYYY/MM/DD HH:MM:SS	選択			同一日時が存在する場合は 統一して表示する
2	③出力条件	受信日(右)	受信した日時	日付/時刻	14		YYYY/MM/DD HH:MM:SS	選択			同一日時が存在する場合は 統一して表示する
3	③出力条件	計上日(左)	計上日	日付	8		YYYY/MM/DD	入力		日付チェック	
4	③出力条件	計上日(右)	計上日	日付	8		YYYY/MM/DD	入力		日付チェック	
5	③出力条件	最終納品先	最終納品先コード／ 最終納品先名称カナ	半角文字	13/20			選択			
6	③出力条件	直接納品先	直接納品先コード／ 直接納品先名称カナ	半角文字	13/20			選択			
7	④出力ファイルパス	出力ファイルパス		半角文字/ 全角文字	256			入力	○		

画面名 請求予定作成

画面内容 請求データ作成、編集、EDI外請求データ作成、編集を行います

画面レイアウト

◆EDI請求選択時

請求予定作成

作成(F2) 保存(F4) 取消(F9) 納品先マスタ(F10) 支払法人マスタ(F11) 請求予定リスト(F6) 閉じる(F12)

請求サマリ情報

総伝票件数計	総請求金額合計
2	20,600

支払法人

支払法人	伝票件数計	請求金額合計	計上部署
3300:	2	20,600	表示

請求データ絞込条件

請求フラグ区分 2両方 請求内容 0未請求データ 計上日 ~ 手動検索 検索

支払法人 計上部署 取引番号 取得

請求データ一覧

計上日は必ず指定して請求データを作成してください

対象	請求状態	計上日	ED請求		EDI外請求		商品分類(大)	請求金額	税区分	支払内容
			取引番号	取引先名	支払法人名	発注者名				
☒	0未請求	20210705	11111	3300	3300	20001	0	-400	05.原価外税2	1002.返品明
		0000066	テスト社ヒキサキ		マックスバリュエシニホ		158		10.0	
☒	0未請求	20210705	11111	3300	3300	20001	0	21,000	05.原価外税2	1001.仕入明
		1000011	テスト社ヒキサキ		マックスバリュエシニホ	テストテンボ*1	158		10.0	
☐	0未請求	20210705	11111	3300	3300	20001	0	44,000	05.原価外税2	1001.仕入明
		1000022	テスト社ヒキサキ		マックスバリュエシニホ	テストテンボ*1	158		10.0	
☐	0未請求	20210705	11111	3300	3300	20001	0	54,000	05.原価外税2	1001.仕入明
		1000033	テスト社ヒキサキ		マックスバリュエシニホ	テストテンボ*1	158		10.0	

一括してチェックする 一括してチェックを外す

請求対象データを更新

①メニュー
ボタン

②サマリ情報

③絞込条件

④請求一覧

画面レイアウト

◆EDI外請求選択時

請求予定作成

作成(F2) 保存(F4) 取消(F9) 納品先マス(F10) 支払法人マス(F11) 請求予定リス(F6) 閉じる(F12)

請求サマリ情報

総伝票件数計	総請求金額合計	支払法人	
2	20,600		
支払法人	伝票件数計	請求金額合計	計上部署
3300	2	20,600	表示

計上部署	伝票件数計	請求金額合計	一覧

請求データ絞込条件

請求フラグ区分 0:請求対象外 請求内容 0:未請求データ 計上日 ~ 手動検索 検索

支払法人 計上部署 取引番号 取得

請求データ一覧

ED請求 ED外請求

計上日は必ず指定して請求データを作成してください

対象	請求状態	計上日	取引先コード	支払法人コード	発注者コード	計上部署コード	商品分類(大)	請求金額	税区分	支払内容	削除
		取引番号	取引先名	支払法人名	発注者名	計上部署名	商品分類(中)	税額	税率	請求区分	
☐		20210720	11111	3300	3300	09998	0	25,000	05:原価外税	1001:仕入明	削除
		9000001	テストヒキサキ	マックスバリュニシホ	マックスバリュニシホ	テストテンポ	158	2,500	10.0	01:今回請求	削除

一括してチェックする 一括してチェックを外す

請求対象データを更新 行追加

①メニュー
ボタン

②サマリ情報

③絞込条件

④請求一覧

画面操作方法

◆請求データを作成する

- ①.『作成』ボタンを押します
- ②.EDI(オンライン)データの請求データを作成します
 - 1.EDI(オンライン)データから請求データを作成する場合は、「請求データ絞込条件」でEDIデータを絞り込みます
 - 2.「請求データ一覧」に表示された一覧から請求データに含めるデータにチェックをして『請求対象データを更新』ボタンを、除外する場合はチェックを外し『請求対象データを更新』ボタンを押します
- ③.EDI外(非オンライン)データの請求データを作成します
 - 1.EDI外(非オンライン)データから請求データを作成する場合は、「EDI外請求」ボタンを押下し、「請求データ一覧」画面を切り替えます
 - 2.作成する請求データを一覧に直接入力し、該当データを請求データに含める場合はチェックをして『請求対象データを更新』ボタンを、除外する場合はチェックを外し『請求対象データを更新』ボタンを押します
- ④.『保存』ボタンを押し、作成した請求データを保存します

◆請求予定リストを印刷する

- ①.『請求予定リスト』ボタンを押し、プレビュー画面を表示します
- ②.プレビュー画面内にある『印刷』ボタンを押すことによって、請求予定リストを印刷することができます

画面名	請求予定作成
-----	--------

機能一覧	
機能名称	機能説明
閉じるボタン ※①メニューボタン ★F12ボタンで利用可能	・当該画面を終了し、請求/支払業務画面に戻ります ----- 初期表示状態 ・押下可能な状態
作成ボタン ※①メニューボタン ★F2ボタンで利用可能	・請求予定データの作成を開始します 当ボタンを押下することによって、画面を以下の状態にします 作成ボタン ⇒ 押下不可な状態 保存ボタン ⇒ 押下可能な状態 取消ボタン ⇒ 押下可能な状態 納品先マスタボタン ⇒ 押下可能な状態 ※変わりません 支払法人マスタボタン⇒ 押下可能な状態 ※変わりません 請求予定リストボタン⇒ 押下不可な状態 閉じるボタン ⇒ 押下可能な状態 ※変わりません 「②サマリ情報」 ⇒ 既に請求対象データに追加されているデータのサマリ情報を表示 「③絞込条件」 ⇒ 選択可能な状態 「④請求一覧」 ⇒ 「③絞込条件」で選択されている条件に見合ったデータを表示 ※EDI請求ボタンが押された状態の画面になります ※請求対象に既に追加されているデータにはチェックを、追加されていないデータはチェックを外した状態になります ※請求内容項目は、既に請求送信済のデータは“請求済”、請求未送信のデータは“未請求”と表示します ----- 初期表示状態 ・押下可能な状態
保存ボタン ※①メニューボタン ★F4ボタンで利用可能	・「④請求一覧」内で『請求対象データを更新』を行ったデータを保存します ※請求対象データに追加していないEDI外請求データも保存されます ・データの保存後、画面を初期表示時に戻します ----- 初期表示状態 ・押下不可な状態 ※『作成開始』ボタンを押下することによって、押下可能な状態になります
取消ボタン ※①メニューボタン ★F9ボタンで利用可能	・「④請求一覧」内で『請求対象データを更新』を行ったデータを取消し、画面を初期表示時に戻します ※初期表示時とは、「作成開始」ボタンが押下される前の状態です ----- 初期表示状態 ・押下不可な状態 ※『作成開始』ボタンを押下することによって、押下可能な状態になります

機能名称	機能説明
納品先マスタボタン ※①メニューボタン ★F10ボタンで利用可能	・[納品先マスタ一覧]画面を開きます ・「納品先マスタ」の新規/変更/削除が可能です ・操作方法等は、[マスタメンテナンス業務]⇒[納品先マスタ一覧]画面と同じになります ※『閉じる』ボタンを押下した時の処理のみ異なります ★[請求予定作成]画面から開いた場合の『閉じる』ボタン動作★ ・[請求予定作成]画面に戻ります ※[請求予定作成]画面の編集中に『納品先マスタ』ボタンを押下した場合は、[請求予定作成]画面には編集内容を保持した状態で戻ります ★[マスタメンテナンス業務]から開いた場合の『閉じる』ボタン動作 ・[マスタメンテナンス業務]に戻ります ・当該ボタンから行った「納品先マスタ」の新規/変更/削除データは、[請求予定作成]画面に戻って直ぐに反映され、使用することができます ※使用可能場所は「④請求一覧」の一覧内にある「計上部署」コンボボックス(EDI外請求データ作成時) 初期表示状態 ・押下可能の状態
支払法人マスタボタン ※①メニューボタン ★F11ボタンで利用可能	・[支払法人マスタメンテ]画面を開きます ・「支払法人マスタ」の新規/変更/削除が可能です ・操作方法等は、[マスタメンテナンス業務]⇒[支払法人マスタメンテ]画面と同じになります ※『閉じる』ボタンを押下した時の処理のみ異なります ★[請求予定作成]画面から開いた場合の『閉じる』ボタン動作★ ・[請求予定作成]画面に戻ります ※[請求予定作成]画面の編集中に『支払法人マスタ』ボタンを押下した場合は、[請求予定作成]画面には編集内容を保持した状態で戻ります ★[マスタメンテナンス業務]から開いた場合の『閉じる』ボタン動作 ・[マスタメンテナンス業務]に戻ります ・当該ボタンから行った「支払法人マスタ」の新規/変更/削除データは、[請求予定作成]画面に戻って直ぐに反映され、使用することができます ※使用可能場所は「④請求一覧」の一覧内にある「支払法人」コンボボックス(EDI外請求データ作成時) 初期表示状態 ・押下可能の状態
請求予定リストボタン ※①メニューボタン ★F6ボタンで利用可能	・請求対象データに追加されているデータの請求予定リストのプレビュー画面を表示します ・請求対象データに追加されているデータがない場合、警告メッセージが表示され、画面は変わりません 初期表示状態 ・押下可能の状態

機能名称	機能説明
請求サマリ情報グループボックス ※②サマリ情報	・「総伝票件数計」欄には、請求対象データに追加されているデータの合計を計算して表示します ・「支払法人」欄には、請求対象データに追加されているデータの支払法人を一覧表示し、それぞれの支払法人で作成された請求データの合計を計算して表示します ・「支払法人」欄の『表示』ボタンを押下することによって、「計上部署」欄に該当支払法人の計上部署毎の合計を計算して表示します ※「計上部署」欄の上に、選択した支払法人を「支払法人コード:支払法人名称」の形で表示します ・「計上部署」欄の『設定』ボタンを押下することによって、「③絞込条件」のコンボボックスを以下の状態にし、「④請求一覧」に該当データを表示します - 請求フラグ区分 ⇒ 「0:請求対象外」が自動的に選択される - 請求データ内容 ⇒ 「0:未請求データ」が自動的に選択される - 計上日 ⇒ 自動的に空白が選択される - 支払法人 ⇒ 該当の支払法人が自動的に選択される - 計上部署 ⇒ 該当の計上部署が自動的に選択される - 取引番号 ⇒ 自動的に空白が選択される
	初期表示状態 ・「総伝票件数計」欄には、請求対象データに追加されているデータの合計を計算して表示します ・「支払法人」欄には、請求対象データに追加されているデータの支払法人を一覧表示し、それぞれの支払法人で作成された請求データの合計を計算して表示します ・「支払法人」欄の『表示』ボタンを押下することによって、「計上部署」欄に該当支払法人の計上部署毎の合計を計算して表示します ※「計上部署」欄の上に、選択した支払法人を「支払法人コード:支払法人名称」の形で表示します ※「計上部署」欄の『設定』ボタンは押下不可の状態になります
請求データ絞込条件グループボックス ※③絞込条件	・全請求予定データから、絞込条件コンボボックスが作成されます ※以下のコンボボックスは請求データに関係なく、固定で作成されます - 請求フラグ区分 ⇒ 固定で「0:請求対象外」「1:請求対象」「2:両方」から選択が可能になります - 請求データ内容 ⇒ 固定で「0:未請求データ」「1:請求済データ」「2:全データ」から選択が可能になります ・各コンボボックスで指定した条件は全てAND条件となりますが、各コンボボックス間の絞込は行いません ・各コンボボックスを指定すると同時に、「④請求一覧」に表示されているデータが絞り込まれます ※「手動検索」チェックボックスにチェックを入れると、「検索」ボタンを押下するまでデータが絞り込まれることはありません
	初期表示状態 ・選択不可の状態 『作成開始』ボタンを押下後、それぞれ以下の状態になり、その状態に該当したデータが「④請求一覧」に表示されます - 請求フラグ区分 ⇒ 「0:請求対象外」が自動的に選択される - 請求データ内容 ⇒ 「0:未請求データ」が自動的に選択される - 計上日 ⇒ 自動的に空白が選択される - 支払法人 ⇒ 自動的に空白が選択される - 計上部署 ⇒ 自動的に空白が選択される - 取引番号 ⇒ 自動的に空白が選択される - 手動検索チェックボックス ⇒ 前回画面終了時のチェック状態を保持 - 検索ボタン ⇒ 手動検索チェックボックスにチェックが入っている場合、押下可能な状態

機能名称	機能説明																										
請求データ一覧グループボックス ※④請求一覧	・「③絞込条件」で指定した条件に該当するデータを表示します ※請求対象データの行は“薄い黄色”、請求対象外データの行は“白色”で表示します ・『一括してチェックする』ボタンを押下すると、一覧に表示されている全データの「対象」チェックボックスにチェックを入れます ・『一括してチェックを外す』ボタンを押下すると、一覧に表示されている全データの「対象」チェックボックスからチェックを外します ・『請求対象データを更新』ボタンを押下すると、チェックの付いているデータを請求対象データに追加、チェックの付いていないデータを請求対象データから除外します ※『請求対象データを更新』ボタンを押下すると、「③絞込条件」で指定している条件で「④請求一覧」の再表示を行います ※チェック、データの変更は「③絞込条件」の変更、『EDI請求』『EDI外請求』ボタンを押しても保持されます ※一覧内でエラーが発生している場合、各画面のボタン、コンボボックスの動作は以下のようになります 「①メニューボタン」 <table> <tr> <td>保存ボタン</td><td>⇒ 押下された時に警告メッセージを表示し、処理は行わない</td></tr> <tr> <td>取消ボタン</td><td>⇒ 押下可能な状態</td></tr> <tr> <td>納品先マスタボタン</td><td>⇒ 押下された時に警告メッセージを表示し、処理は行わない</td></tr> <tr> <td>支払法人マスタボタン</td><td>⇒ 押下された時に警告メッセージを表示し、処理は行わない</td></tr> <tr> <td>閉じるボタン</td><td>⇒ 押下可能な状態</td></tr> </table> 「②サマリ情報」 <table> <tr> <td>表示ボタン</td><td>⇒ 押下可能な状態</td></tr> <tr> <td>設定ボタン</td><td>⇒ 押下された時に警告メッセージを表示し、処理は行わない</td></tr> </table> 「③絞込条件」 <table> <tr> <td>全コンボボックス</td><td>⇒ 変更された時に警告メッセージを表示し、処理は行わない</td></tr> </table> 「④請求一覧」 <table> <tr> <td>一括してチェックするボタン</td><td>⇒ 押下された時に警告メッセージを表示し、処理は行わない</td></tr> <tr> <td>一括してチェックを外すボタン</td><td>⇒ 押下された時に警告メッセージを表示し、処理は行わない</td></tr> <tr> <td>請求対象データを更新</td><td>⇒ 押下された時に警告メッセージを表示し、処理は行わない</td></tr> <tr> <td>行追加ボタン</td><td>⇒ 押下された時に警告メッセージを表示し、処理は行わない</td></tr> <tr> <td>削除ボタン</td><td>⇒ 押下可能な状態</td></tr> </table> ★EDI請求ボタン押下時 ・請求対象データでないデータ(白色の行)は、以下の項目が訂正可能です - 請求金額、税区分、税率、支払内容、請求区分、未払買掛区分、発行区分 ※請求対象データ(薄い黄色の行)は訂正が出来ません(訂正を行う場合は請求対象データから除外後に行います) ★『請求対象データを更新』ボタン押下時「税区分」「税率」必須チェック EDIデータを『請求対象データを更新』ボタン押下で請求データに追加する場合、以下のチェックを実施します チェック対象:「計上日」が2019/10/01以降のデータ チェック内容:「税区分」「税率」の未設定チェック ※「税区分」「税率」が未設定の場合、チェックエラーとなり請求対象に追加されません ※2019/09/30以前の「計上日」の場合は「税区分」「税率」が未設定であっても請求データに追加可能です	保存ボタン	⇒ 押下された時に警告メッセージを表示し、処理は行わない	取消ボタン	⇒ 押下可能な状態	納品先マスタボタン	⇒ 押下された時に警告メッセージを表示し、処理は行わない	支払法人マスタボタン	⇒ 押下された時に警告メッセージを表示し、処理は行わない	閉じるボタン	⇒ 押下可能な状態	表示ボタン	⇒ 押下可能な状態	設定ボタン	⇒ 押下された時に警告メッセージを表示し、処理は行わない	全コンボボックス	⇒ 変更された時に警告メッセージを表示し、処理は行わない	一括してチェックするボタン	⇒ 押下された時に警告メッセージを表示し、処理は行わない	一括してチェックを外すボタン	⇒ 押下された時に警告メッセージを表示し、処理は行わない	請求対象データを更新	⇒ 押下された時に警告メッセージを表示し、処理は行わない	行追加ボタン	⇒ 押下された時に警告メッセージを表示し、処理は行わない	削除ボタン	⇒ 押下可能な状態
保存ボタン	⇒ 押下された時に警告メッセージを表示し、処理は行わない																										
取消ボタン	⇒ 押下可能な状態																										
納品先マスタボタン	⇒ 押下された時に警告メッセージを表示し、処理は行わない																										
支払法人マスタボタン	⇒ 押下された時に警告メッセージを表示し、処理は行わない																										
閉じるボタン	⇒ 押下可能な状態																										
表示ボタン	⇒ 押下可能な状態																										
設定ボタン	⇒ 押下された時に警告メッセージを表示し、処理は行わない																										
全コンボボックス	⇒ 変更された時に警告メッセージを表示し、処理は行わない																										
一括してチェックするボタン	⇒ 押下された時に警告メッセージを表示し、処理は行わない																										
一括してチェックを外すボタン	⇒ 押下された時に警告メッセージを表示し、処理は行わない																										
請求対象データを更新	⇒ 押下された時に警告メッセージを表示し、処理は行わない																										
行追加ボタン	⇒ 押下された時に警告メッセージを表示し、処理は行わない																										
削除ボタン	⇒ 押下可能な状態																										

機能名称	機能説明
	★EDI外請求ボタン押下時 【訂正】 - 請求対象データでないデータ(白色の行)は、以下の項目が訂正可能です 計上日、取引番号、支払法人、取引先、商品分類(大)、商品分類(中)、請求金額、税区分、税率、支払内容、請求区分、未払買掛区分、発行区分 ※請求対象データ(薄い黄色の行)は訂正が出来ません(訂正を行う場合は請求対象データから除外後に行います) ※訂正が完了するまで、他行の訂正を行うことはできません ※該当行からフォーカスを動かすことで訂正が完了となります 【削除】 - 請求対象データでないデータ(白色の行)にある『削除』ボタンを押下すると、該当行が一覧から削除されます ※請求対象データ(薄い黄色の行)にある『削除』ボタンは押下することができませんので、請求対象データから除外後に削除を行ってください ※該当行にエラーがあった場合も削除することができます 【新規】 - 新規入力時は、『行追加』ボタンを押下することで、一覧の一番下に空白行が追加されます - 該当行からフォーカスを動かすことで入力完了となります ※『行追加』ボタン押下後は、新規行の入力が完了、もしくは削除されるまで、他の行を編集することはできません ※入力したデータと、「③絞込条件」で指定した条件が異なっても入力は可能です - 例)計上部署コンボボックスで「123:店123」を指定している状態で、計上部署に「555:店555」を入力する 「支払法人」コンボボックスは、「支払法人マスタ」から作成し表示します ※マスタにない支払法人を選択するには、「支払法人マスタ」から修正を行う必要があります(マスタにない支払法人を手入力することはできます) ※「支払法人」コンボボックス選択後に「支払法人マスタ」を修正した場合、再度「支払法人」コンボボックスで該当の値を選択するまで修正した値は反映されません ※マスタから選択した場合は、データ保存時にマスタの“支払法人GLN”“支払法人名称カナ”を自動的に保存しますが、手入力した場合は、“支払法人GLN”は“0”、“支払法人名称カナ”は空文字を保存します 「計上部署」コンボボックスは、「納品先マスタ」から作成し表示します ※マスタにない計上部署を選択するには、「納品先マスタ」から修正を行う必要があります(マスタにない計上部署を手入力することはできます) ※「計上部署」コンボボックス選択後に「計上部署マスタ」を修正した場合、再度「計上部署」コンボボックスで該当の値を選択するまで修正した値は反映されません ※マスタから選択した場合は、データ保存時にマスタの“計上部署GLN”“計上部署名称カナ”を自動的に保存しますが、手入力した場合は、“計上部署GLN”は“0”、“計上部署名称カナ”は空文字を保存します 「取引先」コンボボックスは、「取引先マスタ」から作成し表示します ※マスタにない取引先を選択するには、「納品先マスタ」から修正を行う必要があります(マスタにない取引先を手入力することはできます) ※「取引先」コンボボックス選択後に「取引先マスタ」を修正した場合、再度「取引先」コンボボックスで該当の値を選択するまで修正した値は反映されません ※マスタから選択した場合は、データ保存時にマスタの“取引先GLN”“取引先名称カナ”を自動的に保存しますが、手入力した場合は、“取引先GLN”は“0”、“取引先名称カナ”は空文字を保存します ----- 初期表示状態 - データ非表示の状態 - 各ボタンは押下不可の状態

機能名称	機能説明
EDI請求ボタン ※④請求一覧	・「④請求一覧」の表示項目を切り替えます ※切り替える前に訂正した値は保持します 初期表示状態 ・押下不可の状態
EDI外請求ボタン ※④請求一覧	・「④請求一覧」の表示項目を切り替えます ※切り替える前に訂正した値は保持します 初期表示状態 ・押下不可の状態

画面名	請求予定作成
-----	--------

表示対象データ	「④絞込条件」の各条件コンボボックスには、以下のデータを表示します(表示対象データも同様) ・受領データ ・受領訂正データ ・返品データ ・請求データ	
表示並び順	計上日(右) ※④絞込条件	計上日(降順)
	計上日(左) ※④絞込条件	計上日(降順)
	支払法人 ※④絞込条件	支払法人コード(昇順)
	計上部署 ※④絞込条件	計上部署コード(昇順)
	取引番号(右) ※④絞込条件	取引番号(昇順)
	取引番号(左) ※④絞込条件	取引番号(昇順)
	支払法人欄 ※③サマリ情報	支払法人コード(昇順)
	計上部署欄 ※③サマリ情報	計上部署コード(昇順)
	請求データ一覧 ※⑤請求一覧	計上日>取引番号>支払法人>計上部署>取引先
自動計算	「請求金額」入力 ※⑤請求一覧	左記の項目に値を入力/変更することで、右記の項目が自動的に計算され表示されます <<画面表示項目>> 【各伝票の「税区分」「税率」に従って計算を行う項目】 ★税額★ ※「税率」が「0」、もしくは「無指定」の場合は「5%」で計算を行う ◆「税区分」=「00:無指定」「03:非課税」「04:不課税」「00~05以外」の場合 ・税額=0 ◆「税区分」=「01:原価内税」の場合 ・税額=「請求金額」×「税率」÷(100+「税率」)の小数部切捨 ◆「税区分」=「02:原価外税」「05:原価外税」の場合 ・税額=「請求金額」×「税率」÷100の小数部切捨

画面名	請求予定作成
-----	--------

画面項目内容											
No	表示グループ	タイトル名	表示内容(BMS項目名)	型	最大桁数		表示形式	入力			備考
					整数	小数		形式	必須	チェック	
1	②明細サマリ	総伝票件数計	作成済み請求データの伝票件数合計	数値	9		ZZZ,ZZZ,ZZ9	不可			
2	②明細サマリ	総請求金額合計	作成済み請求データの請求金額合計	数値	11		ZZ,ZZZ,ZZZ,ZZ9	不可			
3	②明細サマリ	支払法人	支払法人コード／ 支払法人名称カナ	半角文字	13/20			不可			
4	②明細サマリ	伝票件数計 ※支払法人	支払法人コード毎の伝票件数合計	数値	9		ZZZ,ZZZ,ZZ9	不可			
5	②明細サマリ	請求金額合計	支払法人コード毎の請求金額合計	数値	11		ZZ,ZZZ,ZZZ,ZZ9	不可			
6	②明細サマリ	計上部署	計上部署コード／ 計上部署名称カナ	半角文字	13/20			不可			
7	②明細サマリ	伝票件数計 ※計上部署	該当支払法人コードの 計上部署コード毎の伝票件数合計	数値	9		ZZZ,ZZZ,ZZ9	不可			
8	②明細サマリ	請求金額合計	該当支払法人コードの 計上部署コード毎の請求金額合計	数値	11		ZZ,ZZZ,ZZZ,ZZ9	不可			
9	③絞込条件	請求フラグ区分	以下から選択が可能 0: 請求対象外 1: 請求対象 2: 両方	全角文字				選択	○		
10	③絞込条件	請求データ内容	以下から選択が可能 0: 未請求データ 1: 請求済データ 2: 全データ	全角文字				選択	○		
11	③絞込条件	計上日(左)	計上日	日付	8		YYYYMMDD	選択			
12	③絞込条件	計上日(右)	計上日	日付	8		YYYYMMDD	選択			
13	③絞込条件	支払法人	支払法人コード／ 支払法人名称カナ	半角文字	13/20			選択			
14	③絞込条件	計上部署	計上部署コード／ 計上部署名称カナ	半角文字	13/20			選択			
15	③絞込条件	取引番号(左)	取引番号	半角文字	10			入力/選択		半角数字のみ	
16	③絞込条件	取引番号(右)	取引番号	半角文字	10			入力/選択		半角数字のみ	
◆EDI請求ボタン押下時◆											
17	④請求一覧	請求状態	該当データの請求データ内容を「0: 未請求」「1: 請求済」「2: 請求再送信済」で表示する	全角文字				不可			
18	④請求一覧	計上日	計上日	日付	8		YYYYMMDD	不可			
19	④請求一覧	取引番号	取引番号	半角文字	10			不可			
20	④請求一覧	取引先コード	取引先コード	半角文字	13			不可			
21	④請求一覧	取引先名	取引先名称カナ	半角文字	20			不可			
22	④請求一覧	支払法人コード	支払法人コード	半角文字	13			不可			
23	④請求一覧	支払法人名	支払法人名称カナ	半角文字	20			不可			
24	④請求一覧	計上部署コード	計上部署コード	半角文字	13			不可			
25	④請求一覧	計上部署名	計上部署名称カナ	半角文字	20			不可			
26	④請求一覧	商品分類(大)	商品分類(大)	半角文字	10			不可			
27	④請求一覧	商品分類(中)	商品分類(中)	半角文字	10			不可			
28	④請求一覧	請求金額	請求金額	数値	11		ZZ,ZZZ,ZZZ,ZZ9	入力	○	数値チェック	
29	④請求一覧	税額	税額	数値	10		Z,ZZZ,ZZZ,ZZ9	不可			自動計算される

画面項目内容											
No	表示 グループ	タイトル名	表示内容(BMS項目名)	型	最大桁数		表示形式	入力			備考
					整数	小数		形式	必須	チェック	
30	④請求一覧	税区分	税区分	半角文字	2			選択		リスト内チェック ※請求データ追加時に 2019/10/01以降の計上日の場合 必須チェックを実施	以下に従い表示 00:無指定 01:原価内税 02:原価外税売価内税 03:非課税 04:不課税 05:原価外税売価外税
31	④請求一覧	税率	税率	数値	2	1	Z9.9	入力		数値チェック ※請求データ追加時に 2019/10/01以降の計上日の場合 必須チェックを実施	
32	④請求一覧	支払内容	支払内容	半角文字	4			選択	○	リスト内チェック	以下に従い出力 1001:仕入明細 1002:返品明細 1003:移動明細 1004:値引明細 1005:委託明細 2000:相殺明細(代表コード) 3001:相殺前支払額 3002:相殺合計
33	④請求一覧	請求区分	請求区分	半角文字	2			選択		リスト内チェック	以下に従い表示 01:今回請求 02:前回繰越請求
34	④請求一覧	未払買掛区分	未払買掛区分	半角文字	2			選択		リスト内チェック	以下に従い表示 01:買掛(商品代金) 02:未払い金(商品以外代
35	④請求一覧	発行区分	発行区分	半角文字	2			入力			
◆EDI外請求ボタン押下時◆											
36	④請求一覧	請求状態	該当データの請求データ内容を「0:未請求」「1:請求済」「2:請求再送信済」で表示する	全角文字				不可			
37	④請求一覧	計上日	計上日	日付	8		YYYYMMDD	入力	○	日付チェック	
38	④請求一覧	取引番号	取引番号	半角文字	10			入力	○		
39	④請求一覧	取引先コード	取引先コード	半角文字	13			入力/選択	○	リスト内チェック ※	リスト内がない時は警告表示 ※値は消さないでそのまま
40	④請求一覧	取引先名	取引先名称カナ	半角文字	20			入力			
41	④請求一覧	支払法人コード	支払法人コード	半角文字	13			入力/選択	○	リスト内チェック ※	リスト内がない時は警告表示 ※値は消さないでそのまま
42	④請求一覧	支払法人名	支払法人名称カナ	半角文字	20			入力			
43	④請求一覧	計上部署コード	計上部署コード	半角文字	13			入力/選択	○	リスト内チェック ※	リスト内がない時は警告表示 ※値は消さないでそのまま
44	④請求一覧	計上部署名	計上部署名称カナ	半角文字	20			入力			
45	④請求一覧	商品分類(大)	商品分類(大)	半角文字	10			入力	○		

画面項目内容											
No	表示 グループ	タイトル名	表示内容(BMS項目名)	型	最大桁数		表示形式	入力			備考
					整数	小数		形式	必須	チェック	
46	④請求一覧	商品分類(中)	商品分類(中)	半角文字	10			入力	○		
47	④請求一覧	請求金額	請求金額	数値	11		ZZ,ZZZ,ZZZ,ZZ9	入力	○	数値チェック	
48	④請求一覧	税額	税額	数値	10		Z,ZZZ,ZZZ,ZZ9	不可			自動計算される
49	④請求一覧	税区分	税区分	半角文字	2			選択	○	リスト内チェック	以下に従い表示 00:無指定 01:原価内税 02:原価外税売価内税 03:非課税 04:不課税 05:原価外税売価外税
50	④請求一覧	税率	税率	数値	2	1	Z9.9	入力	○	数値チェック	
51	④請求一覧	支払内容	支払内容	半角文字	4			選択	○	リスト内チェック	以下に従い出力 1001:仕入明細 1002:返品明細 1003:移動明細 1004:値引明細 1005:委託明細 2000:相殺明細(代表コード) 3001:相殺前支払額 3002:相殺合計
52	④請求一覧	請求区分	請求区分	半角文字	2			選択		リスト内チェック	以下に従い表示 01:今回請求 02:前回繰越請求
53	④請求一覧	未払買掛区分	未払買掛区分	半角文字	2			選択		リスト内チェック	以下に従い表示 01:買掛(商品代金) 02:未払い金(商品以外代
54	④請求一覧	発行区分	発行区分	半角文字	2			入力			

画面名 請求確定/送信

画面内容 請求データの確認、送信を行います

画面レイアウト

①メニューボタン

②対象データ

③請求内容

④出力帳票

⑤請求送信

請求確定/送信

閉じる(F12)

請求送信対象データ選択

支払法人 3300 請求締め日 20210731

※請求データの送信は、支払法人毎に行います
請求データの送信忘れにご注意ください

確認

請求内容

支払法人	伝票件数計	請求金額合計
3300	2	20,600
計上部署		
20001:テストラボ*1	2	20,600

※再送の場合は差分のみ表示されます

出力帳票

☐ 請求送信合計リスト
☐ 請求送信明細リスト

上記内容で問題なければ、下記チェックボックスにチェック後、送信ボタンを押してください

☐ 請求内容を確認しました

送信

【請求タイプ】 複数回送信可能

【注意】 一度送信した請求データを訂正する場合は、請求予定画面で訂正後、再度、当画面から請求データの送信を行ってください
一度送信した請求データを再送する場合、訂正した請求データに加え、過去に送信した同じ支払法人、請求締め日の請求データも同時に送信されます

画面名	請求確定/送信
-----	---------

画面操作方法

- ◆請求データを送信する
 - ①.「請求送信対象データ選択」で送信対象データの支払法人、締め日を選択後、『確認』ボタンを押します
 - ②.「請求内容」に「請求送信対象データ選択」で選択した条件に該当する請求データ内容が表示されます
 - ③.送信と同時に帳票を出力する場合は、「出力帳票」から出力する帳票にチェックを入れます
 - ④.請求内容確認のチェックボックスにチェックを入れ、『送信』ボタンを押し、送信を行います

画面名	請求確定/送信
-----	---------

機能一覧	
機能名称	機能説明
閉じるボタン ※①メニューボタン ★F12ボタンで利用可能	・当該画面を終了し、請求/支払業務画面に戻ります ----- 初期表示状態 ・押下可能な状態
テストモード表示 ※①メニューボタン	初期表示状態 ・テストモードの場合は、“テストモード”と赤字で表示する ・本番モードの場合は何も表示しない
請求送信対象データ選択グループボックス ※②対象データ	・作成した請求データの支払法人を「支払法人」コンボボックスに表示します ・支払法人選択後、「請求締め日」コンボボックスを以下の状態にします 「請求締め日」コンボボックス ⇒ 選択した支払法人のマスタに登録してある締め日が選択可能になります（手入力も可能です） ※マスタにない場合は、手入力します ・支払法人、請求締め日選択後、『確認』ボタンを押下すると、以下2つのチェックを行います ◆未来請求データチェック◆ 締め日チェック終了後、請求対象データ内に未来請求データが含まれていないかチェックします ※未来請求データ = “請求対象データの計上日>「請求締め日」コンボボックスで入力/選択した値”となるデータ ⇒未来請求データがない場合は、何も表示せずに“締め日チェック”に進みます ⇒未来請求データがある場合は、以下のメッセージを表示します 「入力/選択した締め日を越える計上日の請求データが存在します このまま処理を続行してもよろしいですか？ ※入力/選択した締め日を越える計上日の請求データを削除する場合は、 請求予定作成画面にて、対象のデータを請求対象から除外してください」 ・『はい』選択 ⇒ “締め日”チェックに進みます ・『いいえ』選択 ⇒ 初期画面に戻ります ◆締め日チェック◆ ☆支払法人マスタに登録してある場合は、入力/選択された締め日がマスタに登録してあるかどうかチェックします ⇒マスタにある場合は、何も表示せずに画面を以下の状態にします 「③請求内容」に該当の請求データを表示します 「④出力帳票」のチェックボックスがチェック可能になります 「⑤請求送信」のチェックボックスがチェック可能になります ※『送信』ボタンは押下不可の状態のままになります ⇒マスタにない場合は、以下の確認メッセージを表示します 「支払法人マスタに登録のない締め日で、請求データを送信しようとしています このまま処理を続行してもよろしいですか？」 ・『はい』選択 ⇒ 画面を以下の状態にします 「③請求内容」に該当の請求データを表示します 「④出力帳票」のチェックボックスがチェック可能になります 「⑤請求送信」のチェックボックスがチェック可能になります ※『送信』ボタンは押下不可の状態のままになります ・『いいえ』選択 ⇒ 初期画面に戻ります

機能名称	機能説明
	☆支払法人マスタに登録してない場合は、以下のメッセージを表示します 「支払法人マスタに未登録の支払法人が選択されています 未登録の支払法人が選択されている場合、締め日の確認ができません 選択した請求締め日で請求データを送信してもよろしいですか？」 ・『はい』選択 ⇒ 画面を以下の状態にします 「③請求内容」に該当の請求データを表示します 「④出力帳票」のチェックボックスがチェック可能になります 「⑤請求送信」のチェックボックスがチェック可能になります ※『送信』ボタンは押下不可の状態のままになります ・『いいえ』選択 ⇒ 初期画面に戻ります 初期表示状態 ・「支払法人」コンボボックスは選択可能な状態 ・「請求締め日」コンボボックスは選択不可な状態 ※「支払法人」コンボボックス選択後、選択可能な状態になります ・『確認』ボタンは押下不可な状態 ※『確認』ボタンは「支払法人」コンボボックス、「請求締め日(月/日)」コンボボックスを選択後、押下可能な状態になります
請求内容グループボックス ※③請求内容	・「②対象データ」で選択した条件に該当する請求データを、『確認』ボタン押下することで表示します 「支払法人」欄には、「②対象データ」で選択した請求データの合計を表示します 「計上部署」欄には、「②対象データ」で選択した請求データの計上部署毎の合計を表示します 初期表示状態 ・データ非表示の状態 ※『確認』ボタン押下することで、データを表示します
出力帳票グループボックス ※④出力帳票	・請求データ送信と同時に出力する帳票を、以下から選択します 請求送信合計リスト 請求送信明細リスト 初期表示状態 ・チェック不可の状態 ※『確認』ボタンを押下することで、チェック可能になります
請求内容を確認しましたチェックボックス ※⑤請求送信	・「②対象データ」「③請求内容」「④出力帳票」を確認後、チェックを入れます ・チェックの有無によって、『確認』ボタン、『送信』ボタンは以下のようになります チェックあり⇒ 『確認』ボタン押下不可 『送信』ボタン押下可能 チェックなし⇒ 『確認』ボタン押下可能 『送信』ボタン押下不可 初期表示状態 ・チェック不可の状態 ※『確認』ボタンを押下することで、チェック可能になります
送信ボタン ※⑤請求送信	・「②対象データ」で選択した請求データを送信します ・送信後は当画面を初期画面に戻します 初期表示状態 ・押下不可の状態 ※「請求内容を確認しました」チェックボックスにチェックを入れることで、押下可能な状態になります

画面名	請求確定/送信
-----	---------

表示対象データ	当画面表示対象データは以下のデータになります(送信対象データも同様) ・[請求予定一覧]画面にて作成した請求データ ・[請求予定データファイル入力]画面にて入力した請求予定データ
---------	---

表示並び順	支払法人 ※②対象データ	支払法人コード(昇順)
	請求締め日 ※②対象データ	対象期間終了(降順)
	計上部署欄 ※③請求内容	計上部署コード(昇順)

画面名	請求確定/送信
-----	---------

画面項目内容											
No	表示 グループ	タイトル名	表示内容(BMS項目名)	型	最大桁数		表示形式	入力			備考
					整数	小数		形式	必須	チェック	
1	②対象データ	支払法人	支払法人コード／ 支払法人名称カナ	半角文字	13/20			選択	○		
2	②対象データ	請求締め日	対象期間終了	日付	8		YYYYMMDD	入力/選択	○	日付チェック	
4	③請求内容	支払法人	支払法人コード／ 支払法人名称カナ	半角文字	13/20			不可			
5	③請求内容	伝票件数計 ※支払法人	支払法人に該当する請求データの 伝票件数計	数値	9		ZZZ,ZZZ,ZZ9	不可			
6	③請求内容	請求金額合計 ※支払法人	支払法人に該当する請求データの 請求金額合計	数値	11		ZZ,ZZZ,ZZZ,ZZ9	不可			
7	③請求内容	計上部署	計上部署コード／ 計上部署名称カナ	半角文字	13/20			不可			
8	③請求内容	伝票件数計 ※計上部署	支払法人に該当する請求データの 計上部署毎の伝票件数計	数値	9		ZZZ,ZZZ,ZZ9	不可			
9	③請求内容	請求金額合計 ※計上部署	支払法人に該当する請求データの 計上部署毎の請求金額合計	数値	11		ZZ,ZZZ,ZZZ,ZZ9	不可			

画面名 支払一覧

画面内容 受信した支払データを一覧表示します

画面レイアウト

①メニューボタン

②対象

③合計情報

④明細サマリ

⑤絞込条件

⑥支払一覧

支払一覧

閉じる(F12)

対象

受信日 ~ 締め日 20210531 検索

支払合計情報

支払法人	支払内容	支払内容(個別)	支払内容(名称)	金額
3300	3001:相殺前支払額	1301	8%(経過)支払明細	64,400
3300	3001:相殺前支払額	1301	8%支払明細合計	74,400
3300	3001:相殺前支払額	1301	合計	97,200
3300	3001:相殺前支払額	1302	消費税	5,152

支払明細サマリ情報

支払法人	伝票件数計	支払金額合計	計上部署
3300:	15	231,300	表示

支払法人 3300:

計上部署	伝票件数計	支払金額合計	条件設定
0:	1	-1,200	設定
0084290:	2	-3,500	設定
20001:	12	236,000	設定

支払データ絞込条件

支払法人 計上部署 計上日 取引番号 支払内容

支払データ一覧

計上日	取引番号	支払法人コード	計上部署コード	取引先コード	商品分類(大)	請求金額	税額	税区分	支払内容	未払買掛区分
支払日		支払法人名	計上部署名	取引先名	商品分類(中)	支払金額		税率	請求区分	発行区分
20210731	0	3300	0084290		0	0	-80	00:無指定	2000:相殺明細<	
20210831					000	-1,000		10.0		
20210731	0	3300	0084290		0	0	-200	00:無指定	2000:相殺明細<	
20210831					000	-2,500		10.0		
20210731	0	3300	0		0	0	-120	00:無指定	2000:相殺明細<	
20210831					000	-1,200		10.0		
20210731	1000055	3300	20001		0	-400	-40	05:原価外税売価	1002:返品明細	

画面名	支払一覧
-----	------

画面操作方法

◆ 支払データを確認する

- ①.表示対象のデータを「対象」で「受信日」コンボボックス、「締め日」コンボボックスから選択します
- ②.『検索』ボタンを押すことで、「支払合計情報」「支払明細サマリ情報」「支払データ一覧」に支払データが表示されます
- ③.「支払データ一覧」に表示するデータを絞り込む場合は、「支払データ絞り込条件」で条件を指定します
- ④.計上部署毎の支払明細情報を確認したい時は、計上部署表示欄にある『設定』ボタンを押します
「支払データ一覧」に、設定した条件に該当するデータが表示されます

画面名	支払一覧
-----	------

機能一覧	
機能名称	機能説明
閉じるボタン ※①メニューボタン ★F12ボタンで利用可能	・当該画面を終了し、請求/支払業務画面に戻ります ----- 初期表示状態 ・押下可能な状態
対象グループボックス ※②対象	・「受信日」、「締め日」コンボボックスで、支払データを表示する対象を指定します ・『検索』ボタンを押下することで、「受信日」「締め日」コンボボックスで指定した範囲内の支払データを、以下場所に表示します 「③合計情報」欄には、支払内容が“3000”番台のデータを一覧表示します 「④明細サマリ」の「総合計」欄には、支払内容が“1000”、“2000”番台のデータの合計を計算して表示します 「④明細サマリ」の「支払法人」欄には、支払内容が“1000”、“2000”番台のデータを、支払法人毎の合計を計算して表示します 「④明細サマリ」の「計上部署」欄には何も表示しません 「⑤絞込条件」の各コンボボックスには、対象データの絞込条件が選択可能になります 「⑥支払一覧」には、対象データが一覧表示されます ※「受信日」「締め日」を選択しないで『検索』ボタンを押下した場合、警告メッセージが出て、支払データを表示することは出来ません ----- 初期表示状態 ・「受信日」コンボボックスは、支払データの受信日が選択可能な状態になります ・「締め日」コンボボックスは、支払データの締め日が選択可能な状態になります ・『検索』ボタンは押下可能な状態になります
支払合計情報グループボックス ※③合計情報	・支払データの支払内容が“3000”番台のデータを一覧表示します ※当データは、「④明細サマリ」「⑥支払一覧」の合計には用いません ----- 初期表示状態 ・データ非表示の状態
支払明細サマリ情報グループボックス ※④明細サマリ	・「総合計」欄には、支払データの支払内容が“1000”、“2000”番台のデータの合計を計算して表示します ・「支払法人」欄には、支払データの支払内容が“1000”、“2000”番台のデータを、支払法人毎の合計を計算して表示します ・「支払法人」欄の『表示』ボタンを押下することによって、「計上部署」欄に該当支払法人の計上部署毎の合計を計算して表示します ※「計上部署」欄の上に、選択した支払法人を「支払法人コード:支払法人名称」の形で表示します ・「計上部署」欄の『設定』ボタンを押下することによって、「⑤絞込条件」のコンボボックスを以下の状態にし、「⑥支払一覧」に該当のデータを表示します 支払法人 ⇒ 該当の支払法人が自動的に選択される 計上部署 ⇒ 該当の計上部署が自動的に選択される 計上日 ⇒ 自動的に空白が選択される 取引番号 ⇒ 自動的に空白が選択される 支払内容 ⇒ 自動的に空白が選択される ----- 初期表示状態 ・データ非表示の状態

機能名称	機能説明
支払データ絞込条件グループボックス ※⑤絞込条件	・「②対象」で選択した条件に該当する支払データの支払内容が“1000”、“2000”番台のデータから、絞込条件コンボボックスは作成されます ・各コンボボックスを指定すると同時に、「⑥支払一覧」に表示されているデータが絞り込まれます ・各コンボボックスで指定した条件は全てAND条件となりますが、各コンボボックス間の絞込は行いません 初期表示状態 ・選択不可の状態
支払データ一覧 ※⑥支払一覧	・「②対象」で選択した条件に該当する支払データの支払内容が“1000”、“2000”番台のデータを一覧表示します ・「⑤絞込条件」で絞込条件を指定した場合は、条件に該当するデータを表示します 初期表示状態 ・データ非表示の状態

画面名	支払一覧
-----	------

表示対象データ	当画面表示対象データは以下のデータになります ・支払データ
---------	----------------------------------

表示並び順	受信日(右) ※②対象	受信日(降順)
	受信日(左) ※②対象	受信日(降順)
	締め日(右) ※②対象	対象期間終了(降順)
	締め日(左) ※②対象	対象期間終了(降順)
	支払合計情報 ※③合計情報	支払法人コード>支払内容>支払内容(個別)
	支払法人欄 ※④明細サマリ	支払法人コード(昇順)
	計上部署欄 ※④明細サマリ	計上部署コード(昇順)
	支払法人 ※⑤絞込条件	支払法人コード(昇順)
	計上部署 ※⑤絞込条件	計上部署コード(昇順)
	計上日(左) ※⑤絞込条件	計上日(降順)
	計上日(右) ※⑤絞込条件	計上日(降順)
	取引番号(左) ※⑤絞込条件	取引番号(昇順)
	取引番号(右) ※⑤絞込条件	取引番号(昇順)
	支払内容 ※⑤絞込条件	支払内容(昇順)
	支払データ一覧 ※⑥支払一覧	計上日>取引番号>支払法人コード

画面名	支払一覧
-----	------

画面項目内容											
No	表示グループ	タイトル名	表示内容(BMS項目名)	型	最大桁数		表示形式	入力			備考
					整数	小数		形式	必須	チェック	
1	②対象	受信日(左)	受信した日時	日付/時刻	14		YYYY/MM/DD HH:MM:SS	選択			
2	②対象	受信日(右)	受信した日時	日付/時刻	14		YYYY/MM/DD HH:MM:SS	選択			
3	②対象	締め日(左)	対象期間終了	日付	8		YYYYMMDD	選択			
4	②対象	締め日(右)	対象期間終了	日付	8		YYYYMMDD	選択			
5	③合計情報	支払法人	支払法人コード	半角文字	13			不可			
6	③合計情報	支払内容	支払内容	半角文字	4			不可			以下に従い出力 1001:仕入明細 1002:返品明細 1003:移動明細 1004:値引明細 1005:委託明細 2000:相殺明細(代表コード) 3001:相殺前支払額 3002:相殺合計
7	③合計情報	支払内容(個別)	支払内容(個別)	半角文字	4			不可			
8	③合計情報	支払内容(個別名称)	支払内容(個別名称)	全角文字	25			不可			
9	③合計情報	金額	支払金額	数値	11		ZZ,ZZZ,ZZZ,ZZ9	不可			
10	④明細サマリ	総伝票件数計	支払内容が“1000”“2000”番台の 支払データの伝票件数合計	数値	9		ZZZ,ZZZ,ZZ9	不可			
11	④明細サマリ	総支払金額合計	支払内容が“1000”“2000”番台の 支払データの支払金額合計	数値	11		ZZ,ZZZ,ZZZ,ZZ9	不可			
12	④明細サマリ	支払法人	支払法人コード/ 支払法人名称カナ	半角文字	13/20			不可			
13	④明細サマリ	伝票件数計 ※支払法人	支払内容が“1000”“2000”番台の 支払データの該当支払法人コードの 伝票件数合計	数値	9		ZZZ,ZZZ,ZZ9	不可			
14	④明細サマリ	支払金額合計	支払内容が“1000”“2000”番台の 支払データの該当支払法人コードの 支払金額合計	数値	11		ZZ,ZZZ,ZZZ,ZZ9	不可			
15	④明細サマリ	計上部署	計上部署コード/ 計上部署名称カナ	半角文字	13/20			不可			
16	④明細サマリ	伝票件数計 ※計上部署	支払内容が“1000”“2000”番台の 支払データの該当支払法人コードの 該当計上部署コードの伝票件数合計	数値	9		ZZZ,ZZZ,ZZ9	不可			
17	④明細サマリ	支払金額合計	支払内容が“1000”“2000”番台の 支払データの該当支払法人コードの 該当計上部署コードの支払金額合計	数値	11		ZZ,ZZZ,ZZZ,ZZ9	不可			
18	⑤絞込条件	支払法人	支払法人コード/ 支払法人名称カナ	半角文字	13/20			選択			
19	⑤絞込条件	計上部署	計上部署コード/ 計上部署名称カナ	半角文字	13/20			選択			
20	⑤絞込条件	計上日(左)	計上日	日付	8		YYYYMMDD	選択			
21	⑤絞込条件	計上日(右)	計上日	日付	8		YYYYMMDD	選択			
22	⑤絞込条件	取引番号(左)	取引番号	半角文字	10			入力/選択		半角数字のみ	

画面項目内容											
No	表示 グループ	タイトル名	表示内容(BMS項目名)	型	最大桁数		表示形式	入力			備考
					整数	小数		形式	必須	チェック	
23	⑤絞込条件	取引番号(右)	取引番号	半角文字	10			入力/選択		半角数字のみ	
24	⑤絞込条件	支払内容	支払内容	半角文字	4			選択			以下に従い出力 1001:仕入明細 1002:返品明細 1003:移動明細 1004:値引明細 1005:委託明細 2000:相殺明細(代表コード) 3001:相殺前支払額 3002:相殺合計
25	⑥支払一覧	計上日	計上日	日付	8		YYYYMMDD	不可			
26	⑥支払一覧	支払日	支払日	日付	8		YYYYMMDD	不可			
27	⑥支払一覧	取引番号	取引番号	半角文字	10			不可			
28	⑥支払一覧	支払法人コード	支払法人コード	半角文字	13			不可			
29	⑥支払一覧	支払法人名	支払法人名称カナ	半角文字	20			不可			
30	⑥支払一覧	計上部署コード	計上部署コード	半角文字	13			不可			
31	⑥支払一覧	計上部署名	計上部署名称カナ	半角文字	20			不可			
32	⑥支払一覧	取引先コード	取引先コード	半角文字	13			不可			
33	⑥支払一覧	取引先名	取引先名称カナ	半角文字	20			不可			
34	⑥支払一覧	商品分類(大)	商品分類(大)	半角文字	10			不可			
35	⑥支払一覧	商品分類(中)	商品分類(中)	半角文字	10			不可			
36	⑥支払一覧	請求金額	請求金額	数値	11		ZZ,ZZZ,ZZZ,ZZ9	不可			
37	⑥支払一覧	支払金額	支払金額	数値	11		ZZ,ZZZ,ZZZ,ZZ9	不可			
38	⑥支払一覧	税額	税額	数値	10		Z,ZZZ,ZZZ,ZZ9	不可			
39	⑥支払一覧	税区分	税区分	半角文字	2			不可			以下に従い表示 00:無指定 01:原売価内税 02:原価外税売価内税 03:非課税 04:不課税 05:原価外税売価外税
40	⑥支払一覧	税率	税率	数値	2	1	Z9.9	不可			
41	⑥支払一覧	支払内容	支払内容	半角文字	4			不可			以下に従い出力 1001:仕入明細 1002:返品明細 1003:移動明細 1004:値引明細 1005:委託明細 2000:相殺明細(代表コード) 3001:相殺前支払額 3002:相殺合計
42	⑥支払一覧	請求区分	請求区分	半角文字	2			不可			以下に従い表示 01:今回請求 02:前回繰越請求
43	⑥支払一覧	未払買掛区分	未払買掛区分	半角文字	2			不可			以下に従い表示 01:買掛(商品代金) 02:未払い金(商品以外代

画面項目内容											
No	表示 グループ	タイトル名	表示内容(BMS項目名)	型	最大桁数		表示形式	入力			備考
					整数	小数		形式	必須	チェック	
44	⑥支払一覧	発行区分	発行区分	半角文字	2			不可			

画面名 請求リスト出力

画面内容 請求リストの出力を行います

画面レイアウト

◆『請求確定合計リスト』『請求確定明細リスト』選択時

画面レイアウト

◆『請求送信合計リスト』『請求送信明細リスト』選択時

請求リスト出力

印刷(F5) プレビュー(F6) ※請求予定明細／請求送信明細リストは [税率]が設定されていない場合、“0.0”と印字されます 閉じる(F12)

出力帳票

- ☐ 請求予定合計リスト
- ☐ 請求予定明細リスト
- ☒ 請求送信合計リスト
- ☐ 請求送信明細リスト

出力条件

対象期間終了日

支払法人 ~

計上部署 ~

送信日

①メニューボタン

②出力帳票

③出力条件

画面名	請求リスト出力
-----	---------

画面操作方法

- ◆ 請求リストを出力する
 - ①. 出力を行う帳票を選択します
 - ②. 出力条件を各コンボボックスにて指定します
 - ③. 出力帳票、出力条件の指定が終わったら、『印刷』ボタンを押すことで出力が開始されます

画面名	請求リスト出力
-----	---------

機能一覧	
機能名称	機能説明
閉じるボタン ※①メニューボタン ★F12ボタンで利用可能	・当該画面を終了し、請求/支払業務画面に戻ります ----- 初期表示状態 ・押下可能な状態
プレビューボタン ※①メニューボタン ★F6ボタンで利用可能	・「②出力帳票」「③出力条件」にて指定した条件で出力される帳票のプレビュー画面を表示します ・プレビュー画面から当該帳票を直接出力することもできます ----- 初期表示状態 ・押下可能な状態
印刷ボタン ※①メニューボタン ★F5ボタンで利用可能	・「②出力帳票」「③出力条件」にて指定した条件で帳票を出力します ----- 初期表示状態 ・押下可能な状態
出力帳票 ※②出力帳票	・ラジオボタンにて選択した帳票を、『印刷』ボタン・『プレビュー』ボタンにて処理します ・ラジオボタンを変更した場合、「③出力条件」の全てのコンボボックスをクリアします ----- 初期表示状態 ・『請求確定合計リスト』ラジオボタンが選択されている状態 ※ラジオボタンは『請求確定合計リスト』『請求確定明細リスト』『請求送信合計リスト』『請求送信明細リスト』が選択可能な状態
出力条件 ※③出力条件	・「③出力条件」内コンボボックスにて選択した値全てをAND条件とし、帳票出力対象データを絞り込みます ※『計上部署』は「計上部署コード」を検索キーとして用います ※条件コンボボックスの選択によって、他の条件コンボボックスの絞込は行いません ・「②出力帳票」にて選択した帳票によって、4行目の条件項目が下記のように変わります 『請求確定合計リスト』『請求確定明細リスト』選択 ⇒ 非表示 『請求送信合計リスト』『請求送信明細リスト』選択 ⇒ 『送信日』 ・コンボボックスの間に“～”があるコンボボックスに関しては、以下のような指定が可能です 1.「～」の左にあるコンボボックス指定」「～」の右にあるコンボボックス未指定」 ⇒ 左のコンボボックスで指定した値以降全てを出力対象とします 2.「～」の左にあるコンボボックス未指定」「～」の右にあるコンボボックス指定」 ⇒ 右のコンボボックスで指定した値以前全てを出力対象とします 3.「～」の左にあるコンボボックス未指定」「～」の右にあるコンボボックス未指定」 ⇒ 全てのデータを出力対象とします ・コンボボックス内の重複する値は統一して表示します ※「コード: 名称」となっているコンボボックスでは、「コード」のみで重複判断を行います 「コード」が同じで「名称」のみ異なるデータは重複するデータとみなします ----- 初期表示状態 ・全ての条件コンボボックスが選択可能な状態

画面名	請求リスト出力
-----	---------

表示対象データ	「③出力条件」の各条件コンボボックスには、以下のデータを表示します(出力対象データも同様) 1.「②出力帳票」にて『請求確定合計リスト』選択時 ・請求確定済データ 2.「②出力帳票」にて『請求確定明細リスト』選択時 ・請求確定済データ 3.「②出力帳票」にて『請求送信合計リスト』選択時 ・請求送信済データ 4.「②出力帳票」にて『請求送信明細リスト』選択時 ・請求送信済データ
---------	---

表示並び順	請求対象追加日時	請求対象追加日時(降順)
	(左)	
	※③出力条件	
	請求対象追加日時	請求対象追加日時(降順)
	(右)	
	※③出力条件	
	支払法人(左)	支払法人コード(昇順)
	※③出力条件	
	支払法人(右)	支払法人コード(昇順)
	※③出力条件	
	計上部署(左)	計上部署コード(昇順)
	※③出力条件	
	計上部署(右)	計上部署コード(昇順)
	※③出力条件	
	対象期間終了日	対象期間終了日(降順)
	※③出力条件	
	支払法人(左)	支払法人コード(昇順)
	※③出力条件	
	支払法人(右)	支払法人コード(昇順)
	※③出力条件	
	計上部署(左)	計上部署コード(昇順)
	※③出力条件	
	計上部署(右)	計上部署コード(昇順)
	※③出力条件	
	送信日	送信日(降順)
	※③出力条件	

画面名	請求リスト出力
-----	---------

画面項目内容											
No	表示 グループ	タイトル名	表示内容(BMS項目名)	型	最大桁数		表示形式	入力			備考
					整数	小数		形式	必須	チェック	
出力条件(請求確定合計リスト/請求確定明細リスト選択時)											
1	③出力条件	請求対象追加日時(左)	請求対象追加日時	日付/時刻	14		YYYY/MM/DD HH:MM:SS	選択			同一日付が存在する場合は 統一して表示する
2	③出力条件	請求対象追加日時(右)	請求対象追加日時	日付/時刻	14		YYYY/MM/DD HH:MM:SS	選択			同一日付が存在する場合は 統一して表示する
3	③出力条件	支払法人(左)	支払法人コード	半角文字	13			選択			
4	③出力条件	支払法人(右)	支払法人コード	半角文字	13			選択			
5	③出力条件	計上部署(左)	計上部署コード/ 計上部署名称カナ	半角文字	13/20			選択			
6	③出力条件	計上部署(右)	計上部署コード/ 計上部署名称カナ	半角文字	13/20			選択			
出力条件(請求送信合計リスト/請求送信明細リスト選択時)											
1	③出力条件	対象期間終了日	対象期間終了日	日付	8		YYYY/MM/DD	選択			同一日付が存在する場合は 統一して表示する
2	③出力条件	支払法人(左)	支払法人コード	半角文字	13			選択			
3	③出力条件	支払法人(右)	支払法人コード	半角文字	13			選択			
4	③出力条件	計上部署(左)	計上部署コード/ 計上部署名称カナ	半角文字	13/20			選択			
5	③出力条件	計上部署(右)	計上部署コード/ 計上部署名称カナ	半角文字	13/20			選択			
6	③出力条件	送信日	送信した日時	日付/時刻	14		YYYY/MM/DD HH:MM:SS	選択			同一日時が存在する場合は 統一して表示する

画面名 支払リスト出力

画面内容 支払リストの出力を行います

画面レイアウト

①メニューボタン

②出力帳票

③出力条件

画面名	支払リスト出力
-----	---------

画面操作方法

- ◆ 支払リストを出力する
 - ①. 出力を行う帳票を選択します
 - ②. 出力条件を各コンボボックスにて指定します
 - ③. 出力帳票、出力条件の指定が終わったら、『印刷』ボタンを押すことで出力が開始されます

画面名	支払リスト出力
-----	---------

機能一覧	
機能名称	機能説明
閉じるボタン ※①メニューボタン ★F12ボタンで利用可能	・当該画面を終了し、請求/支払業務画面に戻ります 初期表示状態 ・押下可能な状態
プレビューボタン ※①メニューボタン ★F6ボタンで利用可能	・「②出力帳票」「③出力条件」にて指定した条件で出力される帳票のプレビュー画面を表示します ・プレビュー画面から当該帳票を直接出力することもできます 初期表示状態 ・押下可能な状態
印刷ボタン ※①メニューボタン ★F5ボタンで利用可能	・「②出力帳票」「③出力条件」にて指定した条件で帳票を出力します 初期表示状態 ・押下可能な状態
出力帳票 ※②出力帳票	・ラジオボタンにて選択した帳票を、『印刷』ボタン・『プレビュー』ボタンにて処理します ・ラジオボタンを変更した場合、「③出力条件」の全てのコンボボックスをクリアします 初期表示状態 ・『支払合計リスト』ラジオボタンが選択されている状態 ※ラジオボタンは『支払合計リスト』『支払明細リスト』が選択可能な状態
出力条件 ※③出力条件	・「③出力条件」内コンボボックスにて選択した値全てをAND条件とし、帳票出力対象データを絞り込みます ※『支払法人』は「支払法人コード」を検索キーとして用います ※条件コンボボックスの選択によって、他の条件コンボボックスの絞込は行いません ・コンボボックスの間に“～”があるコンボボックスに関しては、以下のような指定が可能です 1.「～」の左にあるコンボボックス指定」「～」の右にあるコンボボックス未指定」 ⇒左のコンボボックスで指定した値以降全てを出力対象とします 2.「～」の左にあるコンボボックス未指定」「～」の右にあるコンボボックス指定」 ⇒右のコンボボックスで指定した値以前全てを出力対象とします 3.「～」の左にあるコンボボックス未指定」「～」の右にあるコンボボックス未指定」 ⇒全てのデータを出力対象とします ・コンボボックス内の重複する値は統一して表示します ※「コード:名称」となっているコンボボックスでは、「コード」のみで重複判断を行います 「コード」が同じで「名称」のみ異なるデータは重複するデータとみなします 初期表示状態 ・全ての条件コンボボックスが選択可能な状態

画面名	支払リスト出力
-----	---------

表示対象データ	「③出力条件」の各条件コンボボックスには、以下のデータを表示します（ファイル出力対象データも同様） ・支払データ
---------	---

表示並び順	対象期間終了（左）※③出力条件	対象期間終了日（降順）
	対象期間終了（右）※③出力条件	対象期間終了日（降順）
	支払法人※③出力条件	支払法人コード（昇順）
	受信日（左）※③出力条件	受信日（降順）
	受信日（右）※③出力条件	受信日（降順）

画面名	支払リスト出力
-----	---------

画面項目内容											
No	表示 グループ	タイトル名	表示内容(BMS項目名)	型	最大桁数		表示形式	入力			備考
					整数	小数		形式	必須	チェック	
1	③出力条件	対象期間終了日(左)	対象期間終了	日付	8		YYYY/MM/DD	選択			同一日付が存在する場合は 統一して表示する
2	③出力条件	対象期間終了日(右)	対象期間終了	日付	8		YYYY/MM/DD	選択			同一日付が存在する場合は 統一して表示する
3	③出力条件	支払法人	支払法人コード	半角文字	13			選択			
4	③出力条件	受信日(左)	受信日時	日付/時刻	14		YYYY/MM/DD HH:MM:SS	選択			同一日付が存在する場合は 統一して表示する
5	③出力条件	受信日(右)	受信日時	日付/時刻	14		YYYY/MM/DD HH:MM:SS	選択			同一日付が存在する場合は 統一して表示する

画面名 請求予定データファイル入力

画面内容 請求予定訂正データ、EDI外請求予定新規データのファイル入力を行います

画面レイアウト

The screenshot shows a Windows-style application window titled '請求データファイル入力'. The window has a green header bar with a red 'X' button and the text '閉じる(F12)'. The main content area is divided into several sections by dashed red lines, each labeled with a number and a description:

- ①メニューボタン: Points to the green header bar.
- ②入力ファイル: Points to the '入力ファイル' section, which contains two radio buttons: '請求予定訂正データファイル' (selected) and 'EDI外請求予定新規データファイル'.
- ③ファイル形式: Points to the '入力ファイル形式' section, which contains two radio buttons: 'CSV形式' (selected) and '固定長'.
- ④入力ファイルパス: Points to the '入力ファイルパス' section, which contains a text input field and a '参照' (Reference) button.
- ⑤入力処理開始: Points to the '入力処理開始' button at the bottom right of the window.

画面名	請求予定データファイル入力
-----	---------------

画面操作方法

◆請求予定訂正データをファイル入力する

- ①.入力するファイルの種類で『請求予定訂正データファイル』を選択します
- ②.入力するファイルの形式を『CSV形式』『固定長』から選択します
- ③.入力ファイルパスを入力・もしくは『参照』ボタンから選択します
- ④.ファイル形式、入力ファイルパスの指定が終わったら、『入力処理開始』ボタンを押すことでファイル入力が開始されます

◆請求予定訂正データをファイル入力する

- ①.入力するファイルの種類で『EDI外請求予定新規データファイル』を選択します
- ②.入力するファイルの形式を『CSV形式』『固定長』から選択します
- ③.入力ファイルパスを入力・もしくは『参照』ボタンから選択します
- ④.ファイル形式、入力ファイルパスの指定が終わったら、『入力処理開始』ボタンを押すことでファイル入力が開始されます

画面名	請求予定データファイル入力
-----	---------------

機能一覧	
機能名称	機能説明
閉じるボタン ※①メニューボタン ★F12ボタンで利用可能	・当該画面を終了し、請求/支払業務画面に戻ります ----- 初期表示状態 ・押下可能な状態
入力ファイル ※②入力ファイル	・ラジオボタンにて選択した種類のファイル入力処理を行います ----- 初期表示状態 ・『請求予定訂正データファイル』ラジオボタンが選択されている状態 ※ラジオボタンは『請求予定訂正データファイル』『EDI外請求予定新規データファイル』が選択可能な状態
ファイル形式 ※③ファイル形式	・ラジオボタンにて選択した形式にてファイル入力処理を行います ・ファイル入力処理と同時にファイル形式の保存を行います 次回、該当画面を開いた時に、『ファイル形式』ラジオボタンに前回ファイル入力処理を行ったファイル形式を自動選択します ----- 初期表示状態 ・『CSV形式』ラジオボタンが選択されている状態 ※ラジオボタンは『CSV形式』『固定長』が選択可能な状態
入力ファイルパス ※④入力ファイルパス	・入力ファイルパスを入力します ※ファイルパスは絶対パスで入力してください ・ファイル入力処理と同時に入力ファイルパスの保存を行います 次回、当該画面を開いた時に、『入力ファイルパス』テキストボックスに前回ファイル入力処理を行ったファイルパスを自動表示します ----- 初期表示状態 ・入力可能な状態
参照ボタン ※④入力ファイルパス	・「名前を付けて保存」画面を表示し、入力/選択したファイルパスを『入力ファイルパス』テキストボックスに自動的に入力します ----- 初期表示状態 ・押下可能な状態
入力処理開始ボタン ※⑤入力処理開始	・「②ファイル形式」「③ファイル形式」「④入力ファイルパス」テキストボックスにて指定した条件でファイル入力を行います ・ファイル入力処理と同時にファイル形式、入力ファイルパスの保存を行います 次回、当該画面を開いた時に、「②ファイル形式」のラジオボタン、「④入力ファイルパス」テキストボックスを、前回ファイル入力時の状態にします ----- 初期表示状態 ・押下可能な状態

画面名	請求予定データファイル入力
-----	---------------

ファイル入力 対象データ	ファイル入力対象データは以下になります ・「②入力ファイル」にて「請求予定訂正データファイル」を選択した場合 ⇒ 請求予定訂正データ ・「②入力ファイル」にて「EDI外請求予定新規データファイル」を選択した場合 ⇒ EDI外請求予定新規登録データ ★ファイル入力は以下の項目をキーとして用います★ 支払法人コード、発注者コード、請求取引先コード、取引番号(発注・返品)、計上部署コード、計上日 ◆「新規データ」「取込済データ」の判断について◆ ・キー項目が全て一致するデータが存在しない入力データに関しては“新規データ”、 - キー項目が全て一致するデータが存在する入力データに関しては“取込済データ”と判断します
-----------------	--

表示並び順		

画面名	請求予定データファイル入力
-----	---------------

画面項目内容											
No	表示 グループ	タイトル名	表示内容(BMS項目名)	型	最大桁数		表示形式	入力			備考
					整数	小数		形式	必須	チェック	
1	④入力ファイルパス	入力ファイルパス		半角文字/ 全角文字	256			入力	○		

画面名 請求データファイル出力

画面内容

送信した請求データの外部ファイル出力を行います

画面レイアウト

The screenshot shows a software window titled '請求データファイル出力' (Request Data File Output). The window has a green header bar with a red 'X' icon and the text '閉じる(F12)'. Below the header, there are five main sections outlined with red dashed boxes and numbered callouts:

- ①メニューボタン: A red 'X' icon in the top right corner of the window.
- ②ファイル形式: A section titled '出力ファイル形式' (Output File Format) containing two radio buttons: 'CSV形式' (selected) and '固定長' (Fixed Length).
- ③出力条件: A section titled '出力条件' (Output Conditions) containing four dropdown menus: '対象期間終了日' (Target Period End Date), '支払法人' (Payment Entity), '計上部署' (Accounting Department), and '送信日' (Transmission Date). A tilde '~' is placed between the first two dropdowns.
- ④出力ファイルパス: A section titled '出力ファイルパス' (Output File Path) containing a text input field and a blue '参照' (Reference) button.
- ⑤出力処理開始: A large grey button labeled '出力処理開始' (Start Output Processing) located at the bottom center of the window.

画面名	請求データファイル出力
-----	-------------

画面操作方法

◆請求データをファイル出力する

- ①.出力するファイルの形式を『CSV形式』『固定長』から選択します
- ②.出力条件を各コンボボックスにて指定します
- ③.出力ファイルパスを入力、もしくは『参照』ボタンから選択します
- ④.ファイル形式、出力条件、出力ファイルパスの指定が終わったら、『出力処理開始』ボタンを押すことでファイル出力が開始されます

画面名	請求データファイル出力
-----	-------------

機能一覧	
機能名称	機能説明
閉じるボタン ※①メニューボタン ★F12ボタンで利用可能	・当該画面を終了し、請求/支払業務画面に戻ります ----- 初期表示状態 ・押下可能な状態
ファイル形式 ※②ファイル形式	・ラジオボタンにて選択した形式にてファイル出力処理を行います ・ファイル出力処理と同時にファイル形式の保存を行います 次回、当該画面を開いた時に、『ファイル形式』ラジオボタンに前回ファイル出力処理を行ったファイル形式を自動選択します ----- 初期表示状態 ・『CSV形式』ラジオボタンが選択されている状態 ※ラジオボタンは『CSV形式』『固定長』が選択可能な状態
出力条件 ※③出力条件	・「③出力条件」内コンボボックスにて選択した値全てをAND条件とし、ファイル出力対象データを絞り込みます ※『支払法人』は「支払法人コード」、『計上部署』は「計上部署コード」をそれぞれ検索キーとして用います ※条件コンボボックスの選択によって、他の条件コンボボックスの絞込は行いません ・コンボボックスの間に“～”があるコンボボックスに関しては、以下のような指定が可能です 1. “～”の左にあるコンボボックス指定」「～”の右にあるコンボボックス未指定」 ⇒左のコンボボックスで指定した値以降全てを出力対象とします 2. “～”の左にあるコンボボックス未指定」「～”の右にあるコンボボックス指定」 ⇒右のコンボボックスで指定した値以前全てを出力対象とします 3. “～”の左にあるコンボボックス未指定」「～”の右にあるコンボボックス未指定」 ⇒全てのデータを出力対象とします ・コンボボックス内の重複する値は統一して表示します ※「コード: 名称」となっているコンボボックスでは、「コード」のみで重複判断を行います 「コード」が同じで「名称」のみ異なるデータは重複するデータとみなします ----- 初期表示状態 ・全ての条件コンボボックスが選択可能な状態
出力ファイルパス ※④出力ファイルパス	・「②ファイル形式」「③出力条件」「出力ファイルパス」テキストボックスにて指定した条件でファイル出力を行います ・ファイル出力処理と同時に出力ファイルパスの保存を行います 次回、当該画面を開いた時に、『出力ファイルパス』テキストボックスに前回ファイル出力処理を行ったファイルパスを自動表示します ----- 初期表示状態 ・入力可能な状態
参照ボタン ※④出力ファイルパス	・「名前を付けて保存」画面を表示し、入力/選択したファイルパスを『出力ファイルパス』テキストボックスに自動的に入力します ----- 初期表示状態 ・押下可能な状態
出力処理開始ボタン ※⑤出力処理開始	・「②ファイル形式」「③出力条件」「④出力ファイルパス」テキストボックスにて指定した条件でファイル出力を行います ・ファイル出力処理と同時にファイル形式、出力ファイルパスの保存を行います 次回、当該画面を開いた時に、「②ファイル形式」のラジオボタン、「④出力ファイルパス」テキストボックスを、前回ファイル出力時の状態にします ----- 初期表示状態 ・押下可能な状態

画面名	請求データファイル出力
-----	-------------

表示/ファイル 出力対象データ	「②出力条件」の各条件コンボボックスには、以下のデータを表示します(ファイル出力対象データも同様) ・請求確定済データ ・請求送信済データ
--------------------	---

表示並び順	対象期間 終了日(左) ※③出力条件	対象期間終了日(降順)
	対象期間 終了日(右) ※③出力条件	対象期間終了日(降順)
	支払法人 ※③出力条件	支払法人コード(昇順)
	計上部署 ※③出力条件	計上部署コード(昇順)
	送信日 ※③出力条件	送信日(降順)

画面名	請求データファイル出力
-----	-------------

画面項目内容											
No	表示 グループ	タイトル名	表示内容(BMS項目名)	型	最大桁数		表示形式	入力			備考
					整数	小数		形式	必須	チェック	
1	③出力条件	対象期間終了日(左)	対象期間終了日	日付	8		YYYY/MM/DD	選択			同一日付が存在する場合は統一して表示する
2	③出力条件	対象期間終了日(右)	対象期間終了日	日付	8		YYYY/MM/DD	選択			同一日付が存在する場合は統一して表示する
3	③出力条件	支払法人	支払法人コード	半角文字	13			選択			
4	③出力条件	計上部署	計上部署コード／ 計上部署名称(カナ)	半角文字	13/20			選択			
5	③出力条件	送信日	送信した日時	日付/時刻	14		YYYY/MM/DD HH:MM:SS	選択			同一日時が存在する場合は統一して表示する
6	④出力ファイルパス	出力ファイルパス		半角文字/ 全角文字	256			入力	○		

画面名 支払データファイル出力

画面内容

支払データの外部ファイル出力を行います

画面レイアウト

The screenshot shows a Windows-style dialog box titled '支払データファイル出力' (Payment Data File Output). The dialog has a green header bar with a red close button and the text '閉じる(F12)'. The main area is divided into several sections, each highlighted with a red dashed box and a numbered label on the right:

- ①メニューボタン: Points to the close button in the header bar.
- ②ファイル形式: Points to the '出力ファイル形式' (Output File Format) section, which contains two radio buttons: 'CSV形式' (selected) and '固定長' (Fixed Length).
- ③出力条件: Points to the '出力条件' (Output Conditions) section, which contains three rows of dropdown menus: '対象期間終了日' (Target Period End Date), '支払法人' (Payment Company), and '受信日' (Reception Date). Each row has a '~' symbol between the dropdowns.
- ④出力ファイルパス: Points to the '出力ファイルパス' (Output File Path) section, which contains a text input field and a '参照' (Reference) button.
- ⑤出力処理開始: Points to the '出力処理開始' (Start Output Processing) button at the bottom right.

画面名	支払データファイル出力
-----	-------------

画面操作方法

◆ 支払データをファイル出力する

- ①. 出力するファイルの形式を『CSV形式』『固定長』から選択します
- ②. 出力条件を各コンボボックスにて指定します
- ③. 出力ファイルパスを入力、もしくは『参照』ボタンから選択します
- ④. ファイル形式、出力条件、出力ファイルパスの指定が終わったら、『出力処理開始』ボタンを押すことでファイル出力が開始されます

画面名	支払データファイル出力
-----	-------------

機能一覧	
機能名称	機能説明
閉じるボタン ※①メニューボタン ★F12ボタンで利用可能	・当該画面を終了し、請求/支払業務画面に戻ります ----- 初期表示状態 ・押下可能な状態
ファイル形式 ※②ファイル形式	・ラジオボタンにて選択した形式にてファイル出力処理を行います ・ファイル出力処理と同時にファイル形式の保存を行います 次回、当該画面を開いた時に、『ファイル形式』ラジオボタンに前回ファイル出力処理を行ったファイル形式を自動選択します ----- 初期表示状態 ・『CSV形式』ラジオボタンが選択されている状態 ※ラジオボタンは『CSV形式』『固定長』が選択可能な状態
出力条件 ※③出力条件	・「③出力条件」内コンボボックスにて選択した値全てをAND条件とし、ファイル出力対象データを絞り込みます ※『支払法人』は「支払法人コード」を検索キーとして用います ※条件コンボボックスの選択によって、他の条件コンボボックスの絞込は行いません ・コンボボックスの間に“～”があるコンボボックスに関しては、以下のような指定が可能です 1.「～」の左にあるコンボボックス指定」「～」の右にあるコンボボックス未指定」 ⇒左のコンボボックスで指定した値以降全てを出力対象とします 2.「～」の左にあるコンボボックス未指定」「～」の右にあるコンボボックス指定」 ⇒右のコンボボックスで指定した値以前全てを出力対象とします 3.「～」の左にあるコンボボックス未指定」「～」の右にあるコンボボックス未指定」 ⇒全てのデータを出力対象とします ・コンボボックス内の重複する値は統一して表示します ※「コード: 名称」となっているコンボボックスでは、「コード」のみで重複判断を行います 「コード」が同じで「名称」のみ異なるデータは重複するデータとみなします ----- 初期表示状態 ・全ての条件コンボボックスが選択可能な状態
出力ファイルパス ※④出力ファイルパス	・「②ファイル形式」「③出力条件」「出力ファイルパス」テキストボックスにて指定した条件でファイル出力を行います ・ファイル出力処理と同時に出力ファイルパスの保存を行います 次回、当該画面を開いた時に、『出力ファイルパス』テキストボックスに前回ファイル出力処理を行ったファイルパスを自動表示します ----- 初期表示状態 ・入力可能な状態
参照ボタン ※④出力ファイルパス	・「名前を付けて保存」画面を表示し、入力/選択したファイルパスを『出力ファイルパス』テキストボックスに自動的に入力します ----- 初期表示状態 ・押下可能な状態
出力処理開始ボタン ※⑤出力処理開始	・「②ファイル形式」「③出力条件」「④出力ファイルパス」テキストボックスにて指定した条件でファイル出力を行います ・ファイル出力処理と同時にファイル形式、出力ファイルパスの保存を行います 次回、当該画面を開いた時に、「②ファイル形式」のラジオボタン、「④出力ファイルパス」テキストボックスを、前回ファイル出力時の状態にします ----- 初期表示状態 ・押下可能な状態

画面名	支払データファイル出力
-----	-------------

表示/ファイル 出力対象データ	「②出力条件」の各条件コンボボックスには、以下のデータを表示します(ファイル出力対象データも同様) ・支払データ
--------------------	---

表示並び順	対象期間 終了日(左) ※③出力条件	対象期間終了日(降順)
	対象期間 終了日(右) ※③出力条件	対象期間終了日(降順)
	支払法人 ※③出力条件	支払法人コード(昇順)
	受信日(左) ※③出力条件	受信日(降順)
	受信日(右) ※③出力条件	受信日(降順)

画面名	支払データファイル出力
-----	-------------

画面項目内容											
No	表示 グループ	タイトル名	表示内容(BMS項目名)	型	最大桁数		表示形式	入力			備考
					整数	小数		形式	必須	チェック	
1	③出力条件	対象期間終了日(左)	対象期間終了日	日付	8		YYYY/MM/DD	選択			同一日付が存在する場合は統一して表示する
2	③出力条件	対象期間終了日(右)	対象期間終了日	日付	8		YYYY/MM/DD	選択			同一日付が存在する場合は統一して表示する
3	③出力条件	支払法人	支払法人コード	半角文字	13			選択			
4	③出力条件	受信日(左)	受信した日時	日付/時刻	14		YYYY/MM/DD HH:MM:SS	選択			同一日時が存在する場合は統一して表示する
5	③出力条件	受信日(右)	受信した日時	日付/時刻	14		YYYY/MM/DD HH:MM:SS	選択			同一日時が存在する場合は統一して表示する
6	④出力ファイルパス	出力ファイルパス		半角文字/ 全角文字	256			入力	○		

画面名 支払法人マスタメンテ

画面内容 支払法人マスタの新規作成、変更、削除を行います

画面レイアウト

支払法人マスタメンテ

①メニューボタン

②支払法人コード

③設定情報

④締日情報

支払法人コード 9999

支払法人GLN 0

支払法人設定

支払法人名(漢字) テスト支払法人

支払法人名(カナ) テストシハイボウジン

請求締め日設定

99 日 日 日 日 日 日

※月末を指定する場合は“99”を入力してください

画面名	支払法人マスタメンテ
-----	------------

画面操作方法

◆ 支払法人マスタを新規登録する

- ①.『支払法人コード』、『支払法人GLN』コンボボックスに該当の支払法人コード、支払法人GLNを入力します
- ②.『新規』ボタンを押下します
- ③.『支払法人名(漢字)』等の各項目を入力します
- ④.『保存』ボタンを押下し、新規登録を確定します

◆ 支払法人マスタを変更する

- ①.『支払法人コード』、『支払法人GLN』コンボボックスに該当の支払法人コード、支払法人GLNを入力/選択します
- ②.『変更』ボタンを押下します
- ③.『支払法人名(漢字)』等の各項目を入力/訂正します
- ④.『保存』ボタンを押下し、変更を確定します

◆ 支払法人マスタを削除する

- ①.『支払法人コード』、『支払法人GLN』コンボボックスに該当の支払法人コード、支払法人GLNを入力/選択します
- ②.『削除』ボタンを押下します
- ③.『保存』ボタンを押下し、削除を確定します

画面名	支払法人マスタメンテ
-----	------------

機能一覧	
機能名称	機能説明
閉じるボタン ※①メニューボタン ★F12ボタンで利用可能	・当該画面を終了し、マスタメンテナンス業務画面に戻ります ----- 初期表示状態 ・押下可能な状態
取消ボタン ※①メニューボタン ★F9ボタンで利用可能	・全ての処理を取り消し、初期画面に戻ります ※データ編集中であった場合も、警告無しに全ての処理を取り消し、初期画面に戻ります ----- 初期表示状態 ・押下不可の状態 ※『新規』『変更』『削除』ボタンを押下すると『取消』ボタンが表示され、押下可能な状態になります
保存ボタン ※①メニューボタン ★F4ボタンで利用可能	★『新規』ボタン押下によって『保存』ボタンが表示されている時★ ・新規に入力されたデータを保存します ※保存後は初期画面に戻ります ★『変更』ボタン押下によって『保存』ボタンを表示した時★ ・変更されたデータを保存します ※保存後は初期画面に戻ります ★『削除』ボタン押下によって『保存』ボタンが表示されている時★ ・『支払法人コード』コンボボックスで選択したデータを削除します ※削除後は初期画面に戻ります ----- 初期表示状態 ・押下不可の状態 ※『新規』『変更』『削除』ボタンを押下すると『保存』ボタンが表示され、押下可能な状態になります
新規ボタン ※①メニューボタン ★F2ボタンで利用可能	・『支払法人コード』、『支払法人GLN』コンボボックスに入力した「支払法人コード」「支払法人GLN」に該当するデータの新規作成を行います ※『新規』ボタン押下後、画面を下記の状態にします ・『新規』『変更』『削除』ボタンを押下不可 ・『保存』ボタンを押下可能 ・『支払法人コード』、『支払法人GLN』コンボボックスを入力/選択不可 ・「③設定情報」「④締日情報」を入力可 ----- 初期表示状態 ・押下可能な状態
変更ボタン ※①メニューボタン ★F3ボタンで利用可能	・『支払法人コード』、『支払法人GLN』コンボボックスに入力した「支払法人コード」「支払法人GLN」に該当するデータの変更を行います ※『変更』ボタン押下後、画面を下記の状態にします ・『新規』『変更』『削除』ボタンを押下不可 ・『保存』ボタンを押下可能 ・『支払法人コード』、『支払法人GLN』コンボボックスを入力/選択不可 ・「③設定情報」「④締日情報」に対象データ表示、入力可 ----- 初期表示状態 ・押下可能な状態

機能名称	機能説明
削除ボタン ※①メニューボタン ★F8ボタンで利用可能	・『支払法人コード』、『支払法人GLN』コンボボックスに入力した「支払法人コード」「支払法人GLN」に該当するデータの削除を行います ※『削除』ボタン押下後、画面を下記の状態にします ・『新規』『変更』『削除』ボタンを押下不可 ・『保存』ボタンを押下可能 ・『支払法人コード』、『支払法人GLN』コンボボックスを入力/選択不可 ・「③設定情報」「④締日情報」に対象データ表示、入力不可
	初期表示状態 ・押下可能な状態
支払法人コードコンボボックス 支払法人GLNコンボボックス ※②支払法人コード	・『支払法人コード』、『支払法人GLN』コンボボックスに値を入力/選択後、『新規』『変更』『削除』ボタンを押下することで、各処理を開始することができます ◆コンボボックス絞込 ・『支払法人コード』コンボボックスを選択することで、『支払法人GLN』コンボボックスを、選択した“支払法人コード”で絞り込みます ・『支払法人GLN』コンボボックスを選択することで、『支払法人コード』コンボボックスを、選択した“支払法人GLN”で絞り込みます ※既に入力、選択済みだった場合、入力、選択した値が絞り込んだ値になかった場合は、該当コンボボックスは空を選択した状態にします
	初期表示状態 ・入力/選択可能な状態
設定情報 ※③設定情報	・『支払法人コード』、『支払法人GLN』コンボボックスに入力・選択した値に該当するデータを表示します
	初期表示状態 ・全項目データ非表示、入力不可の状態
請求締め日設定 ※④締日設定	・当該の支払法人で利用する請求締め日を入力します ・月末を指定する場合は、“99”を入力します
	初期表示状態 ・全項目データ非表示、入力不可の状態

画面名	支払法人マスタメンテ
-----	------------

表示対象データ	当画面表示対象データは以下のデータになります ・支払法人マスタ
---------	------------------------------------

表示並び順	支払法人コード ※②支払法人	支払法人コード(昇順)
	支払法人GLN ※②支払法人	支払法人GLN(昇順)

画面名	支払法人マスタメンテ
-----	------------

画面項目内容											
No	表示 グループ	タイトル名	表示内容(BMS項目名)	型	最大桁数		表示形式	入力			備考
					整数	小数		形式	必須	チェック	
1	②支払法人	支払法人コード	支払法人コード	半角数字	4			入力・選択	○	半角数字のみ	
2	②支払法人	支払法人GLN	支払法人GLN	半角数字	13			入力・選択	○	半角数字のみ	
3	③設定情報	支払法人名(漢字)	支払法人名称	全角文字	20			入力		全角のみ	
4	③設定情報	支払法人名(カナ)	支払法人名称カナ	半角文字	20			入力		半角のみ	
5	④締日情報	締め日1	対象期間終了日	数値	2		ZZ	入力	○	半角数字のみ ※1～31、99のみ 入力可	
6	④締日情報	締め日2	対象期間終了日	数値	2		ZZ	入力		半角数字のみ ※1～31、99のみ 入力可	
7	④締日情報	締め日3	対象期間終了日	数値	2		ZZ	入力		半角数字のみ ※1～31、99のみ 入力可	
8	④締日情報	締め日4	対象期間終了日	数値	2		ZZ	入力		半角数字のみ ※1～31、99のみ 入力可	
9	④締日情報	締め日5	対象期間終了日	数値	2		ZZ	入力		半角数字のみ ※1～31、99のみ 入力可	
10	④締日情報	締め日6	対象期間終了日	数値	2		ZZ	入力		半角数字のみ ※1～31、99のみ 入力可	

画面名 発注者マスタメンテ

画面内容 発注者マスタの新規作成、変更、削除を行います

画面レイアウト

①メニューボタン

②発注者コード

③設定情報

画面名	発注者マスタメンテ
-----	-----------

画面操作方法

◆発注者マスタを新規登録する

- ①.『発注者コード』、『発注者GLN』コンボボックスに該当の発注者コード、発注者GLNを入力します
- ②.『新規』ボタンを押下します
- ③.『保存』ボタンを押下し、新規登録を確定します

◆発注者マスタを変更する

- ①.『発注者コード』、『発注者GLN』コンボボックスに該当の発注者コード、発注者GLNを入力/選択します
- ②.『変更』ボタンを押下します
- ③.『保存』ボタンを押下し、変更を確定します

◆発注者マスタを削除する

- ①.『発注者コード』、『発注者GLN』コンボボックスに該当の発注者コード、発注者GLNを入力/選択します
- ②.『削除』ボタンを押下します
- ③.『保存』ボタンを押下し、削除を確定します

画面名	発注者マスタメンテ
-----	-----------

機能一覧	
機能名称	機能説明
閉じるボタン ※①メニューボタン ★F12ボタンで利用可能	・当該画面を終了し、マスタメンテナンス業務画面に戻ります ----- 初期表示状態 ・押下可能な状態
取消ボタン ※①メニューボタン ★F9ボタンで利用可能	・全ての処理を取り消し、初期画面に戻ります ※データ編集集中であった場合も、警告無しに全ての処理を取り消し、初期画面に戻ります ----- 初期表示状態 ・押下不可の状態 ※『新規』『変更』『削除』ボタンを押下すると『取消』ボタンが表示され、押下可能な状態になります
保存ボタン ※①メニューボタン ★F4ボタンで利用可能	★『新規』ボタン押下によって『保存』ボタンが表示されている時★ ・新規に入力されたデータを保存します ※保存後は初期画面に戻ります ★『変更』ボタン押下によって『保存』ボタンを表示した時★ ・変更されたデータを保存します ※保存後は初期画面に戻ります ★『削除』ボタン押下によって『保存』ボタンが表示されている時★ ・『発注者コード』コンボボックスで選択したデータを削除します ※削除後は初期画面に戻ります ----- 初期表示状態 ・押下不可の状態 ※『新規』『変更』『削除』ボタンを押下すると『保存』ボタンが表示され、押下可能な状態になります
新規ボタン ※①メニューボタン ★F2ボタンで利用可能	・『発注者コード』、『発注者GLN』コンボボックスに入力した「発注者コード」「発注者GLN」に該当するデータの新規作成を行います ※『新規』ボタン押下後、画面を下記の状態にします ・『新規』『変更』『削除』ボタンを押下不可 ・『保存』ボタンを押下可能 ・『発注者コード』、『発注者GLN』コンボボックスを入力/選択不可 ・「③設定情報」を入力可 ----- 初期表示状態 ・押下可能な状態
変更ボタン ※①メニューボタン ★F3ボタンで利用可能	・『発注者コード』、『発注者GLN』コンボボックスに入力した「発注者コード」「発注者GLN」に該当するデータの変更を行います ※『変更』ボタン押下後、画面を下記の状態にします ・『新規』『変更』『削除』ボタンを押下不可 ・『保存』ボタンを押下可能 ・『発注者コード』、『発注者GLN』コンボボックスを入力/選択不可 ・「③設定情報」に対象データ表示、入力可 ----- 初期表示状態 ・押下可能な状態

機能名称	機能説明
削除ボタン ※①メニューボタン ★F8ボタンで利用可能	・『発注者コード』、『発注者GLN』コンボボックスに入力した「発注者コード」「発注者GLN」に該当するデータの削除を行います ※『削除』ボタン押下後、画面を下記の状態にします ・『新規』『変更』『削除』ボタンを押下不可 ・『保存』ボタンを押下可能 ・『発注者コード』、『発注者GLN』コンボボックスを入力/選択不可 ・「③設定情報」に対象データ表示、入力不可
	初期表示状態 ・押下可能な状態
発注者コードコンボボックス 発注者GLNコンボボックス ※②発注者コード	・『発注者コード』、『発注者GLN』コンボボックスに値を入力/選択後、『新規』『変更』『削除』ボタンを押下することで、各処理を開始することができます ※コンボボックスは展開すると、常に登録済のデータが全て表示されます ◆コンボボックス絞込表示 ・『発注者コード』コンボボックスを選択すると、対応する「発注者GLN」が『発注者GLN』コンボボックスに表示されます ・『発注者GLN』コンボボックスを選択すると、対応する「発注者コード」が『発注者コード』コンボボックスに表示されます ※片方のコンボボックスに「0」を入力または選択した場合、もう片方のコンボボックスには対応するデータが存在しても自動的に表示されません
	初期表示状態 ・入力/選択可能な状態
設定情報 ※③設定情報	・『発注者コード』、『発注者GLN』コンボボックスに入力・選択した値に該当するデータを表示します
	初期表示状態 ・全項目データ非表示、入力不可の状態

画面名	発注者マスタメンテ
-----	-----------

表示対象データ	当画面表示対象データは以下のデータになります ・発注者マスタ
---------	-----------------------------------

表示並び順	発注者コード ※②発注者	発注者コード(昇順)
	発注者GLN ※②発注者	発注者GLN(昇順)

画面名	発注者マスタメンテ
-----	-----------

画面項目内容											
No	表示 グループ	タイトル名	表示内容(BMS項目名)	型	最大桁数		表示形式	入力			備考
					整数	小数		形式	必須	チェック	
1	②発注者	発注者コード	発注者コード	半角数字	4			入力・選択	○	半角数字のみ	
2	②発注者	発注者GLN	発注者GLN	半角数字	13			入力・選択	○	半角数字のみ	
3	③設定情報	発注者名(漢字)	発注者名称	全角文字	20			入力	○	全角のみ	
4	③設定情報	発注者名(カナ)	発注者名称カナ	半角文字	20			入力	○	半角のみ	

画面名 利用会社マスタメンテ

画面内容 利用会社マスタの新規作成、変更、削除を行います

画面レイアウト

①メニューボタン

②請求取引先情報

③取引先一覧

画面操作方法

◆ 利用会社マスタの新規作成を行う

- ①.新規作成する場合、『請求取引先コード』、『請求取引先GLN』コンボボックスに該当の請求取引先コード、請求取引先GLNを入力します
- ②.①で入力/選択した請求取引先コード、請求取引先GLNのデータを新規作成する場合は『新規』ボタンを押します
- ③.『請求取引先名(漢字)』等の各項目を入力/訂正します
- ④.複数の取引先コードを登録する場合は、『複数取引先コード設定』ボタンを押すと、複数取引先コード設定画面が表示されるので、取引先コード等を入力、入力後は『設定』ボタンで前画面に戻ります
- ⑤.『保存』ボタンを押すことで、新規登録を確定します

◆ 利用会社マスタの変更を行う

- ①.変更する場合、『請求取引先コード』、『請求取引先GLN』コンボボックスに対象とする請求取引先コード、請求取引先GLNを入力/選択します
- ②.①で入力/選択した請求取引先コード、請求取引先GLNのデータを変更する場合は『変更』ボタンを押下します
- ③.『請求取引先名(漢字)』等の各項目を入力/訂正します
- ④.複数の取引先コードを登録/変更する場合は、『複数取引先コード設定』ボタンを押すと、複数取引先コード設定画面が表示されるので、取引先コード等を入力、入力後は『設定』ボタンで前画面に戻ります
- ⑤.『保存』ボタンを押すことで、変更を確定します

◆ 利用会社マスタの削除を行う

- ①.削除する場合は、『請求取引先コード』、『請求取引先GLN』コンボボックスに対象とする請求取引先コード、請求取引先GLNを入力/選択します
- ②.①で入力/選択した請求取引先コード、請求取引先GLNのデータを削除する場合は『削除』ボタンを押下します
- ③.『保存』ボタンを押すことで、削除を確定します

画面名	利用会社マスタメンテ
-----	------------

機能一覧	
機能名称	機能説明
閉じるボタン ※①メニューボタン ★F12ボタンで利用可能	・マスタメンテナンス業務画面から遷移してきた場合、当該画面を終了し、マスタメンテナンス業務画面に戻ります ※データ設定中であった場合も、警告無しにマスタメンテナンス業務画面に戻ります ・初期導入ウィザード画面から遷移してきた場合、当該画面を終了し、初期導入ウィザード画面に戻ります ※データ設定中であった場合は、警告メッセージを表示します
	初期表示状態 ・押下可能な状態
取消ボタン ※①メニューボタン ★F9ボタンで利用可能	・全ての処理を取り消し、警告無しで初期画面に戻ります
	初期表示状態 ・押下不可の状態
保存ボタン ※①メニューボタン ★F4ボタンで利用可能	・新規/変更時は「②請求取引先情報」「③取引先一覧」に入力/変更したデータを保存します - 削除時は『請求取引先コード』、『請求取引先GLN』コンボボックスで選択したデータを削除します ・保存後は「②請求取引先情報」「③取引先一覧」をクリアし、初期画面に戻ります ・新規時、「③取引先一覧」で取引先コードを設定しなかった場合、以下の値によって自動的に設定されます - 取引先コード : 『請求取引先コード』コンボボックスの値が設定されます - 取引先GLN : 『請求取引先GLN』コンボボックスの値が設定されます - 取引先名(漢字) : 『請求取引先名(漢字)』テキストボックスの値が設定されます - 取引先名(カナ) : 『請求取引先名(カナ)』テキストボックスの値が設定されます ・変更時は以下のように動作します ◆取引先コードが1つだけ登録されている場合 *“請求取引先コード=取引先コード”かつ“請求取引先GLN=取引先GLN”の時、以下のように登録します - 取引先名(漢字) : 『請求取引先名(漢字)』テキストボックスの値が設定されます - 取引先名(カナ) : 『請求取引先名(カナ)』テキストボックスの値が設定されます *“請求取引先コード=取引先コード”かつ“請求取引先GLN=取引先GLN”でない時、以下のように登録します - 取引先名(漢字) : 複数取引先コード設定画面で入力した『取引先名(漢字)』テキストボックスの値が設定されます - 取引先名(カナ) : 複数取引先コード設定画面で入力した『取引先名(カナ)』テキストボックスの値が設定されます ◆取引先コードが複数登録されている場合 - 複数取引先コード設定画面で入力した値がそれぞれ設定されます
	初期表示状態 ・押下不可の状態 ※『新規』『変更』『削除』ボタンを押下すると押下可能な状態になります
新規ボタン ※①メニューボタン ★F2ボタンで利用可能	・『請求取引先コード』、『請求取引先GLN』コンボボックスに入力した「請求取引先コード」「請求取引先GLN」に該当するデータの新規作成を行います ・『新規』ボタン押下後、「②請求取引先情報」を入力/選択可能な状態、『複数取引先コード設定』ボタンを押下可能な状態にします ※『新規』『変更』『削除』ボタンは押下不可の状態に、『保存』ボタンは押下可能な状態になります
	初期表示状態 ・マスタメンテナンス業務画面から遷移してきた場合、押下不可な状態 ・初期導入画面の『設定変更/削除』ボタンから遷移してきた場合、押下不可な状態 ・初期導入画面の『新規登録』ボタンから遷移してきた場合、押下可能な状態

機能名称	機能説明
変更ボタン ※①メニューボタン ★F3ボタンで利用可能	・『請求取引先コード』、『請求取引先GLN』コンボボックスに入力/選択した「請求取引先コード」「請求取引先GLN」に該当するデータの変更を行います ・『変更』ボタン押下後、『請求取引先コード』、『請求取引先GLN』コンボボックスに表示されている「請求取引先コード」「請求取引先GLN」に該当するデータを「②請求取引先情報」に表示し入力/選択可能な状態に、『複数取引先コード設定』ボタンを押下可能な状態にします ※『新規』『変更』『削除』ボタンは押下不可の状態に、『保存』ボタンは押下可能な状態になります 初期表示状態 ・マスタメンテナンス業務画面から遷移してきた場合、押下可能な状態 ・初期導入画面の『設定変更/削除』ボタンから遷移してきた場合、押下可能な状態 ・初期導入画面の『新規登録』ボタンから遷移してきた場合、押下不可な状態
削除ボタン ※①メニューボタン ★F8ボタンで利用可能	・『請求取引先コード』、『請求取引先GLN』コンボボックスに入力した「請求取引先コード」「請求取引先GLN」に該当するデータの削除を行います ・『削除』ボタン押下後、「②請求取引先情報」を入力/選択不可な状態に、『複数取引先コード設定』ボタンを押下不可な状態にします ※『新規』『変更』『削除』ボタンは押下不可の状態に、『保存』ボタンは押下可能な状態になります 初期表示状態 ・マスタメンテナンス業務画面から遷移してきた場合、押下不可な状態 ・初期導入画面の『設定変更/削除』ボタンから遷移してきた場合、押下可能な状態 ・初期導入画面の『新規登録』ボタンから遷移してきた場合、押下不可な状態
請求取引先コードコンボボックス ※②請求取引先情報	・『請求取引先コード』、『請求取引先GLN』コンボボックスに表示されている「請求取引先コード」「請求取引先GLN」に該当するデータが、当画面での作成/変更/削除対象になります ◆コンボボックス絞込 ・『請求取引先コード』コンボボックスを選択することで、『請求取引先GLN』コンボボックスを、選択した“請求取引先コード”で絞り込みます ・『請求取引先GLN』コンボボックスを選択することで、『請求取引先コード』コンボボックスを、選択した“請求取引先GLN”で絞り込みます ※既に入力、選択済みだった場合、入力、選択した値が絞り込んだ値になかった場合は、該当コンボボックスは空を選択した状態にします 初期表示状態 ・マスタメンテナンス業務画面から遷移してきた場合、TOP画面の利用会社コンボボックスで選択したコードを表示し、入力/選択不可の状態にします ・初期導入画面の『設定変更/削除』ボタンから遷移してきた場合、TOP画面で利用会社コンボボックスで選択したコードを表示し、入力/選択不可の状態にします ・初期導入画面の『新規登録』ボタンから遷移してきた場合、空表示し、入力/選択可能な状態になります
請求取引先情報入力欄 ※②請求取引先情報	・『請求取引先コード』、『請求取引先GLN』コンボボックスに表示されている「請求取引先コード」「請求取引先GLN」に該当するデータを表示します ※新規作成時は、全ての項目が空の状態が表示されます 初期表示状態 ・『新規』『変更』ボタンを押下した場合、入力/選択可能な状態になります ・『削除』ボタンを押下した場合、入力/選択不可な状態になります
複数取引先コード設定ボタン ※②請求取引先情報	・『複数取引先コード設定』ボタンを押下することで、「③取引先一覧」画面を表示することができます 初期表示状態 ・『新規』『変更』ボタンを押下した場合、押下可能な状態になります ・『削除』ボタンを押下した場合、押下不可な状態になります

機能名称	機能説明
取引先コード一覧 ※③取引先一覧	・登録する取引先情報を、「取引先コード一覧」に直接入力します ※必須項目は「取引先コード」「取引先GLN」になります ※入力後に下行に移動、もしくは他オブジェクトにフォーカスを移した時点で入力は完了となります ・フォーカスを動かしたタイミングで必須チェック等を行います 全て未入力の行がある場合に『設定』ボタンを押した時も各種チェックエラー（必須エラー等）は発生します ・該当行へ入力後に下キーを押すことで、下に空白行を追加します ・入力した情報を削除する場合は、「取引先コード一覧」内にある『削除』ボタンを押下します 削除ボタンを押すことで、該当行が一覧から削除されます ※全ての行を削除することはできません（最低1行は残します） ★データの追加、削除が反映されるのは「①メニューボタン」の『保存』ボタンが押されたタイミングになります 初期表示状態 ・『新規』ボタンを押下した場合、以下のように2行表示します（下キーを押すことでデータの追加が可能です） ★1行目★ 取引先コード : 『請求取引先コード』コンボボックスの値が設定されます 取引先GLN : 『請求取引先GLN』コンボボックスの値が設定されます 取引先名（漢字） : 『請求取引先名（漢字）』テキストボックスの値が設定されます 取引先名（カナ） : 『請求取引先名（カナ）』テキストボックスの値が設定されます ※他項目は空 ※『請求取引先名（漢字）』『請求取引先名（カナ）』テキストボックスが空だった場合、『取引先名（漢字）』『取引先名（カナ）』は空で表示します 一度取引先コード一覧画面を開いた場合、『請求取引先名（漢字）』『請求取引先名（カナ）』テキストボックスを入力後に、再度開き直しても、『取引先名（漢字）』『取引先名（カナ）』は自動的に表示されません（保存時には最新の値が登録されます） ★2行目★ 全て空で入力可能な行 ・『変更』ボタンを押下した場合は、登録されている取引先コード情報を表示します ※最終行は全て空で入力可能な行になります
設定ボタン ※③取引先一覧	・「取引先コード一覧」で行った処理を保持し、前画面に戻ります ※「取引先コード一覧」で各種チェックエラーが発生していた場合、エラーがなくなるまで、前画面に戻れません ※空行があった場合もチェックエラーが発生するため、前画面に戻れません 初期表示状態 ・押下可能な状態
取消ボタン/ ×ボタン ※③取引先一覧	・「取引先コード一覧」で行った全ての処理を取り消し、前画面に戻ります ※「取引先コード一覧」で各種チェックエラーが発生していた場合も、全ての処理を取り消し、前画面に戻ります ※データ設定中であった場合も、警告無しに前画面に戻ります 初期表示状態 ・押下可能な状態

画面名	利用会社マスタメンテ
-----	------------

表示対象データ	当画面表示対象データは以下のデータになります ・利用会社マスタ
---------	------------------------------------

表示並び順	請求取引先コード ※②請求取引先	請求取引先コード(昇順)
	請求取引先GLN ※②請求取引先	請求取引先GLN(昇順)
	取引先コード一覧 ※③取引先一覧	取引先コード(昇順)

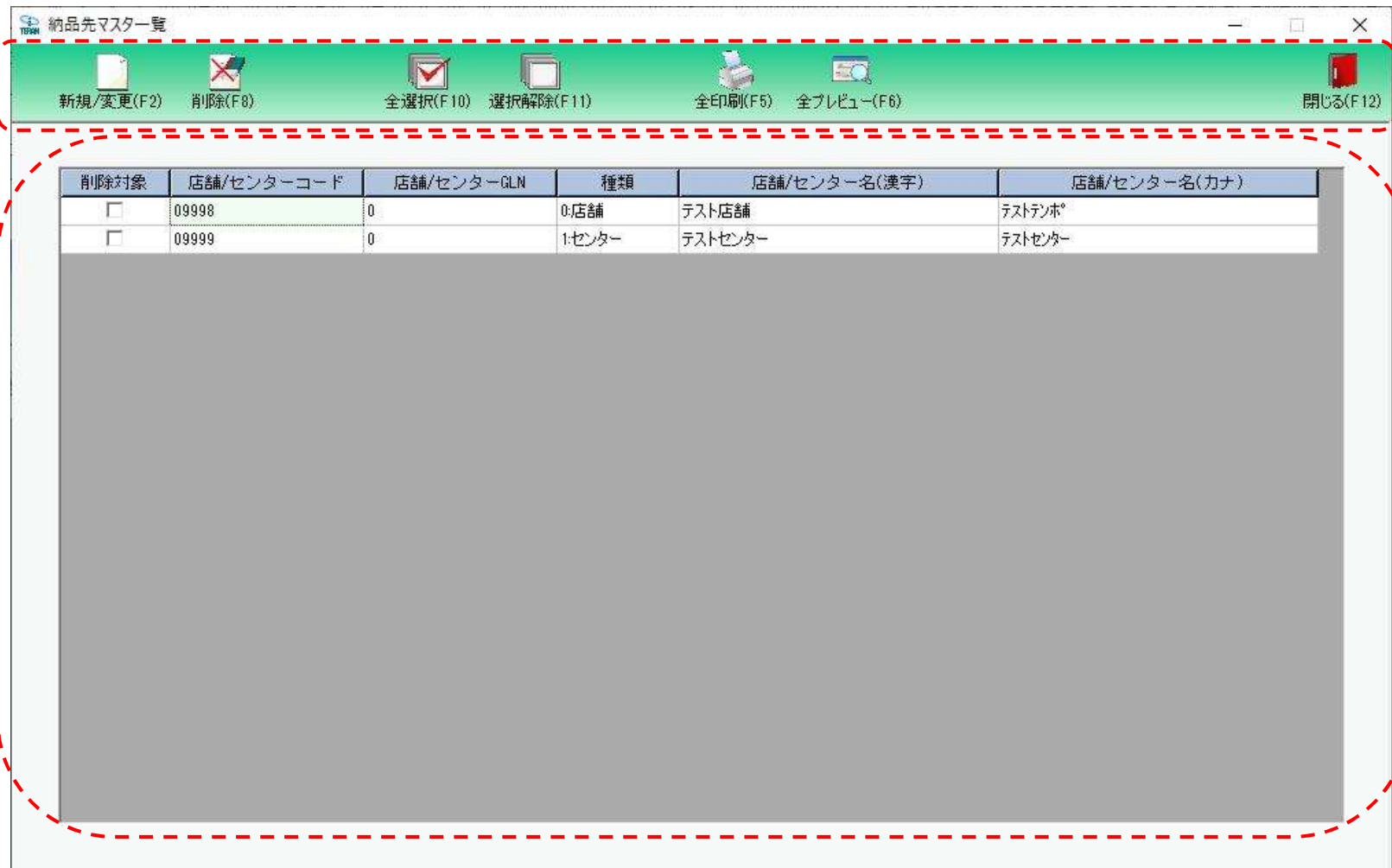
画面名	利用会社マスタメンテ
-----	------------

画面項目内容											
No	表示 グループ	タイトル名	表示内容(BMS項目名)	型	最大桁数		表示形式	入力			備考
					整数	小数		形式	必須	チェック	
1	②請求取引先	請求取引先コード	請求取引先コード	半角数字	13			入力・選択	○	半角数字のみ	
2	②請求取引先	請求取引先GLN	請求取引先GLN	半角数字	13			入力・選択	○	半角数字のみ	
新規作成/変更時											
3	②請求取引先	請求取引先名(漢字)	請求取引先名(漢字)	全角文字	20			入力	○	全角のみ	
4	②請求取引先	請求取引先名(カナ)	請求取引先名(カナ)	半角英数/ 半角カナ	20			入力	○	半角のみ	
5	②請求取引先	顧客ID	拡張文字列1	半角文字	21			入力	○	半角のみ	
6	③取引一覧	取引先コード	取引先コード	半角文字	13			入力	○	半角数字のみ	
7	③取引一覧	取引先GLN	取引先GLN	半角文字	13			入力	○	半角数字のみ	
8	③取引一覧	取引先名(漢字)	取引先名(漢字)	全角文字	20			入力		全角のみ	
9	③取引一覧	取引先名(カナ)	取引先名(カナ)	半角文字	20			入力		半角のみ	
10	③取引一覧	枝番	取引先枝番	半角文字	2			入力		半角数字のみ	
11	③取引一覧	出荷先コード	出荷先コード	半角文字	4			入力		半角数字のみ	
12	③取引一覧	担当者(漢字)	担当者(漢字)	全角文字	20			入力		全角のみ	
13	③取引一覧	担当者(カナ)	担当者(カナ)	半角文字	10			入力		半角のみ	
14	③取引一覧	TEL	電話番号	半角文字	13			入力		半角のみ	
15	③取引一覧	FAX	FAX	半角文字	13			入力		半角のみ	
16	③取引一覧	作成日	登録日	日付/時刻	14		YYYY/MM/DD HH:MM:SS	不可			
17	③取引一覧	更新日	更新日	日付/時刻	14		YYYY/MM/DD HH:MM:SS	不可			
削除時											
18	②請求取引先	請求取引先名(漢字)	請求取引先名(漢字)	全角文字	20			不可			
19	②請求取引先	請求取引先名(カナ)	請求取引先名(カナ)	半角英数/ 半角カナ	20			不可			
20	②請求取引先	顧客ID	拡張文字列1	半角文字	21			不可			
21	③取引一覧	取引先コード	取引先コード	半角文字	13			不可			
22	③取引一覧	取引先GLN	取引先GLN	半角文字	13			不可			
23	③取引一覧	取引先名(漢字)	取引先名(漢字)	全角文字	20			不可			
24	③取引一覧	取引先名(カナ)	取引先名(カナ)	半角文字	20			不可			
25	③取引一覧	枝番	取引先枝番	半角文字	2			不可			
26	③取引一覧	出荷先コード	出荷先コード	半角文字	4			不可			
27	③取引一覧	担当者(漢字)	担当者(漢字)	全角文字	20			不可			
28	③取引一覧	担当者(カナ)	担当者(カナ)	半角文字	10			不可			
29	③取引一覧	TEL	電話番号	半角文字	13			不可			
30	③取引一覧	FAX	FAX	半角文字	13			不可			
31	③取引一覧	作成日	登録日	日付/時刻	14		YYYY/MM/DD HH:MM:SS	不可			
32	③取引一覧	更新日	更新日	日付/時刻	14		YYYY/MM/DD HH:MM:SS	不可			

画面名 納品先マスター一覧

画面内容 納品先マスタを一覧画面で確認、削除を行います
また、納品先マスタの新規作成、変更を行う画面へ遷移することもできます

画面レイアウト



①メニューボタン

②マスター一覧

画面名	納品先マスター一覧
-----	-----------

画面操作方法

◆納品先マスタの新規作成、変更を行う

- ①.『新規/変更』ボタンを押し、[納品先マスタメンテ]画面を表示します
- ②.表示された[納品先マスタメンテ]画面で新規登録、変更を行います

◆納品先マスタの削除を行う

- ①.削除対象の納品先マスタの「削除対象」チェックボックスにチェックを入れ、『削除』ボタンを押します

◆納品先マスタリストを印刷、プレビュー画面を参照する

- ①.『全印刷』、または『全プレビュー』ボタンを押します

画面名	納品先マスター一覧
-----	-----------

機能一覧	
機能名称	機能説明
閉じるボタン ※①メニューボタン ★F12ボタンで利用可能	・当該画面を終了し、マスタメンテナンス業務画面に戻ります ----- 初期表示状態 ・押下可能の状態
新規/変更ボタン ※①メニューボタン ★F2ボタンで利用可能	・[納品先マスタメンテ]画面を開きます ※新規/変更時は、チェックボックスのチェックは関係ありません ----- 初期表示状態 ・押下可能の状態
削除ボタン ※①メニューボタン ★F8ボタンで利用可能	・「②マスター一覧」の『削除対象』チェックボックスにチェックが付けられた納品マスタデータを、以下の警告メッセージ表示後に削除します 「削除対象にチェックされている納品マスタを削除しますよろしいですか？」 「OK」選択 ⇒ 『削除対象』チェックボックスにチェックが付けられた納品マスタデータを削除します 「キャンセル」選択 ⇒ 何もせずに[納品マスター一覧]画面に戻ります ----- 初期表示状態 ・押下可能の状態
全選択ボタン ※①メニューボタン ★F10ボタンで利用可能	・「②マスター一覧」に表示されている全てのデータの『削除対象』チェックボックスにチェックを付けます ※既に全てのチェックボックスにチェックが付いている状態で押下しても、何も動作しません ※「②マスター一覧」にスクロールバーが表示されている時、スクロールして表示ができる全てのデータにチェックが付けられます ----- 初期表示状態 ・押下可能の状態
選択解除ボタン ※①メニューボタン ★F11ボタンで利用可能	・「②マスター一覧」に表示されている全てのデータの『削除対象』チェックボックスからチェックを外します ※既に全てのチェックボックスからチェックが外されている状態で押下しても、何も動作しません ※「②マスター一覧」にスクロールバーが表示されている時、スクロールして表示ができる全てのデータのチェックが外されます ----- 初期表示状態 ・押下可能の状態
全印刷ボタン ※①メニューボタン ★F5ボタンで利用可能	・「②マスター一覧」に表示されている全てのデータを印刷対象として、「納品先マスタリスト」を印刷します ※印刷対象を絞り込んで印刷することはできません ----- 初期表示状態 ・押下可能の状態

機能名称	機能説明
全プレビューボタン ※①メニューボタン ★F6ボタンで利用可能	・「②マスター一覧」に表示されている全てのデータを印刷対象として、[プレビュー]画面を表示します ※印刷対象を絞り込んで印刷することはできません 初期表示状態 ・押下可能の状態
納品マスター一覧 ※②マスター一覧	・納品先マスターデータを一覧表示します ※[納品先マスターメンテ]画面から戻ってきた時は、表示データを再読込して、最新のデータを表示します 初期表示状態 ・登録済みデータがある場合は、データ表示した状態

画面名	納品先マスター一覧
-----	-----------

表示対象データ	当画面表示対象データは以下のデータになります ・[納品先マスタメンテ]画面で作成した納品先マスタデータ ・[納品先マスタファイル入力]画面で入力した納品先マスタデータ
---------	---

表示並び順	マスタ一覧 ※②マスタ一覧	店舗/センターコード＞店舗/センターGLN
-------	------------------	-----------------------

画面名	納品先マスター一覧
-----	-----------

画面項目内容											
No	表示 グループ	タイトル名	表示内容(BMS項目名)	型	最大桁数		表示形式	入力			備考
					整数	小数		形式	必須	チェック	
1	②マスター一覧	店舗／センターコード	納品先コード	半角文字	13			不可			
2	②マスター一覧	店舗／センターGLN	納品先GLN	半角数字	13			不可			
3	②マスター一覧	種類	“0:店舗”、“1:センター”を表示	半角文字	1			不可			以下に従い表示 0:店舗 1:センター
4	②マスター一覧	店舗／センター名(漢字)	納品先名称(漢字)	半角/全角文字	20			不可			
5	②マスター一覧	店舗／センター名(カナ)	納品先名称(カナ)	半角文字	20			不可			

画面名 納品先マスタメンテ

画面内容 納品先マスタの新規作成、変更を行います
納品先マスタファイル入力画面で入力した納品先マスタデータの変更も行うことができます

画面レイアウト

納品先マスタメンテ

取消(F9) 新規(F2) 変更(F3) 保存(F4) 閉じる(F12)

店舗/センターコード 99999

店舗/センターGLN 0

種類 0:店舗

店舗/センター名(漢字) テスト店舗

店舗/センター名(カナ) テストテンポ

作成日 更新日

①メニューボタン

②店舗コード

③設定情報

画面名	納品先マスタメンテ
-----	-----------

画面操作方法

◆納品先マスタを新規作成をする

- ①.『店舗／センターコード』、『店舗／センターGLN』コンボボックスに該当の店舗／センターコード、店舗／センターGLNを入力します
- ②.『新規』ボタンを押し、『店舗／センター名(漢字)』等の各項目を入力します
- ③.『保存』ボタンを押下し、保存します

◆納品先マスタを変更する

- ①.『店舗／センターコード』、『店舗／センターGLN』コンボボックスに該当の店舗／センターコード、店舗／センターGLNを入力/選択します
- ②.『変更』ボタンを押し、『店舗／センター名(漢字)』等の各項目を変更します
- ③.『保存』ボタンを押下し、変更を保存します

画面名	納品先マスタメンテ
-----	-----------

機能一覧	
機能名称	機能説明
閉じるボタン ※①メニューボタン ★F12ボタンで利用可能	・当該画面を終了し、[納品先マスター一覧]画面に戻ります ----- 初期表示状態 ・押下可能な状態
取消ボタン ※①メニューボタン ★F9ボタンで利用可能	・全ての処理を取り消し、初期画面に戻ります ※データ編集途中であった場合も、警告無しに全ての処理を取り消し、初期画面に戻ります ----- 初期表示状態 ・押下不可の状態 ※『新規』『変更』ボタンを押下すると『取消』ボタンが表示され、押下可能な状態になります
保存ボタン ※①メニューボタン ★F4ボタンで利用可能	★『新規』ボタン押下によって『保存』ボタンが表示されている時★ ・新規に入力されたデータを保存します ※保存後は初期画面に戻ります ★『変更』ボタン押下によって『保存』ボタンを表示した時★ ・変更されたデータを保存します ※保存後は初期画面に戻ります ----- 初期表示状態 ・押下不可の状態 ※『新規』『変更』ボタンを押下すると『保存』ボタンが表示され、押下可能な状態になります
新規ボタン ※①メニューボタン ★F2ボタンで利用可能	・『店舗／センターコード』、『店舗／センターGLN』コンボボックスに入力した「店舗／センターコード」「店舗／センターGLN」に該当するデータの 新規作成を行います ※『新規』ボタン押下後、画面を下記の状態にします ・『新規』『変更』ボタンを押下不可 ・『保存』ボタンを押下可能 ・『店舗／センターコード』、『店舗／センターGLN』コンボボックスを入力/選択不可 ・「③設定情報」を入力可 ----- 初期表示状態 ・押下可能な状態
変更ボタン ※①メニューボタン ★F3ボタンで利用可能	・『店舗／センターコード』、『店舗／センターGLN』コンボボックスに入力した「店舗／センターコード」「店舗／センターGLN」に該当するデータの 変更を行います ※『変更』ボタン押下後、画面を下記の状態にします ・『新規』『変更』ボタンを押下不可 ・『保存』ボタンを押下可能 ・『店舗／センターコード』、『店舗／センターGLN』コンボボックスを入力/選択不可 ・「③設定情報」に対象データ表示、入力可 ----- 初期表示状態 ・押下可能な状態

機能名称	機能説明
店舗／センターコードコンボボックス 店舗／センターGLNコンボボックス ※②種類／コード	・『店舗／センターコード』、『店舗／センターGLN』コンボボックスに値を入力／選択後、『新規』『変更』ボタンを押下することで、各処理を開始することができます ★コンボボックス絞込 ・『店舗／センターコード』コンボボックスを選択することで、『店舗／センターGLN』コンボボックスを、選択した“店舗／センターコード”で絞り込みます ・『店舗／センターGLN』コンボボックスを選択することで、『店舗／センターコード』コンボボックスを、選択した“店舗／センターGLN”で絞り込みます ※既に入力、選択済みだった場合、入力、選択した値が絞り込んだ値になかった場合、該当コンボボックスは空を選択した状態にします 初期表示状態 ・入力／選択可能な状態
設定情報 ※③設定情報	・『店舗／センターコード』、『店舗／センターGLN』コンボボックスに入力・選択した値に該当するデータを表示します 初期表示状態 ・全項目データ非表示、入力不可の状態

画面名	納品先マスタメンテ
-----	-----------

表示対象データ	当画面表示対象データは以下のデータになります ・[納品先マスタメンテ]画面で作成した納品先マスタデータ ・[納品先マスタファイル入力]画面で入力した納品先マスタデータ
---------	---

表示並び順	店舗／センターコード ※②店舗コード	納品先コード(昇順)
	店舗／センターGLN ※②店舗コード	納品先GLN(昇順)
	種類 ※③設定情報	種類(昇順) ※「0:店舗」「1:センター」の順

画面名	納品先マスタメンテ
-----	-----------

画面項目内容											
No	表示 グループ	タイトル名	表示内容(BMS項目名)	型	最大桁数		表示形式	入力			備考
					整数	小数		形式	必須	チェック	
1	②店舗コード	店舗／センターコード	納品先コード	半角文字	5			入力・選択	○	半角数字のみ	
2	②店舗コード	店舗／センターGLN	納品先GLN	半角数字	13			入力・選択	○	半角数字のみ	
3	③設定情報	種類	“0:店舗”、“1:センター”を表示	半角数字	1			選択	○		以下に従い表示 0:店舗 1:センター
4	③設定情報	店舗／センター名(漢字)	納品先名称(漢字)	全角文字	20			入力	○	全角のみ	
5	③設定情報	店舗／センター名(カナ)	納品先名称(カナ)	半角文字	20			入力		半角のみ	
6	③設定情報	作成日	登録日	日付/時刻	14		YYYY/MM/DD HH:MM:SS	不可			
7	③設定情報	更新日	更新日	日付/時刻	14		YYYY/MM/DD HH:MM:SS	不可			

画面名 商品マスター一覧

画面内容 商品マスタを一覧画面で確認、削除を行います
また、商品マスタの新規作成、変更を行う画面へ遷移することもできます

画面レイアウト

商品マスター一覧

新規/変更(F2)

削除(F8)

全選択(F10)

選択解除(F11)

全印刷(F5)

全プレビュー(F6)

閉じる(F12)

削除対象	登録区分	発注者商品コード	GTIN/JAN	取引先商品コード	商品コード区分	商品名称 (カナ)	商品名称 (漢字)	規格 (カナ)
☐	0:全共通	2399999148012	02399999148012		999:自社コード		テスト商品001	10ウズ知 32M
☐	0:全共通	2399999148029	02399999148029		999:自社コード		テスト商品002	10ウズ知 33L
☐	0:全共通	2399999148036	02399999148036		999:自社コード		テスト商品003	10ウズ知 34LL

①メニューボタン

②マスター一覧

画面名	商品マスター一覧
-----	----------

画面操作方法

◆ 商品マスタの新規作成、変更を行う

- ①.『新規/変更』ボタンを押し、[商品マスタメンテ]画面を表示します
- ②.表示された[商品マスタメンテ]画面で新規登録、変更を行います

◆ 商品マスタの削除を行う

- ①.削除対象の商品マスタの「削除対象」チェックボックスにチェックを入れ、『削除』ボタンを押します

◆ 商品マスタリストを印刷、プレビュー画面を参照する

- ①.『全印刷』、または『全プレビュー』ボタンを押します

画面名	商品マスター一覧
-----	----------

機能一覧	
機能名称	機能説明
閉じるボタン ※①メニューボタン ★F12ボタンで利用可能	・当該画面を終了し、マスタメンテナンス業務画面に戻ります ----- 初期表示状態 ・押下可能の状態
新規/変更ボタン ※①メニューボタン ★F2ボタンで利用可能	・[商品マスタメンテ]画面を開きます ※新規/変更時は、チェックボックスのチェックは関係ありません ----- 初期表示状態 ・押下可能の状態
削除ボタン ※①メニューボタン ★F8ボタンで利用可能	・「②マスター一覧」の『削除対象』チェックボックスにチェックが付けられた商品マスタデータを、以下の警告メッセージ表示後に削除します 「削除対象にチェックされている納品マスタを削除しますよろしいですか？」 「OK」選択 ⇒ 『削除対象』チェックボックスにチェックが付けられた納品マスタデータを削除します 「キャンセル」選択 ⇒ 何もせずに[納品マスター一覧]画面に戻ります ----- 初期表示状態 ・押下可能の状態
全選択ボタン ※①メニューボタン ★F10ボタンで利用可能	・「②マスター一覧」に表示されている全てのデータの『削除対象』チェックボックスにチェックを付けます ※既に全てのチェックボックスにチェックが付いている状態で押下しても、何も動作しません ※「②マスター一覧」にスクロールバーが表示されている時、スクロールして表示ができる全てのデータにチェックが付けられます ----- 初期表示状態 ・押下可能の状態
選択解除ボタン ※①メニューボタン ★F11ボタンで利用可能	・「②マスター一覧」に表示されている全てのデータの『削除対象』チェックボックスからチェックを外します ※既に全てのチェックボックスからチェックが外されている状態で押下しても、何も動作しません ※「②マスター一覧」にスクロールバーが表示されている時、スクロールして表示ができる全てのデータのチェックが外されます ----- 初期表示状態 ・押下可能の状態
全印刷ボタン ※①メニューボタン ★F5ボタンで利用可能	・「②マスター一覧」に表示されている全てのデータを印刷対象として、「商品マスタリスト」を印刷します ※印刷対象を絞り込んで印刷することはできません ----- 初期表示状態 ・押下可能の状態

機能名称	機能説明
全プレビューボタン ※①メニューボタン ★F6ボタンで利用可能	・「②マスター一覧」に表示されている全てのデータを印刷対象として、[プレビュー]画面を表示します ※印刷対象を絞り込んで印刷することはできません 初期表示状態 ・押下可能の状態
商品マスター一覧 ※②マスター一覧	・商品マスタデータを一覧表示します ※[商品マスタメンテ]画面から戻ってきた時は、表示データを再読込して、最新のデータを表示します 初期表示状態 ・登録済みデータがある場合は、データ表示した状態

画面名	商品マスター一覧
-----	----------

表示対象データ	当画面表示対象データは以下のデータになります ・[商品マスタメンテ]画面で作成した商品マスタデータ ・[商品マスタファイル入力]画面で入力した商品マスタデータ
---------	---

表示並び順	マスター一覧 ※②マスター一覧	登録区分＞発注者商品コード＞GTIN＞取引先商品コード
-------	--------------------	-----------------------------

画面名	商品マスター一覧
-----	----------

画面項目内容											
No	表示 グループ	タイトル名	表示内容(BMS項目名)	型	最大桁数		表示形式	入力			備考
					整数	小数		形式	必須	チェック	
1	②マスター一覧	登録区分	該当データの登録区分を「0:全共通」「1:発注者指定」「2:店舗指定」「3:利用会社限定」で表示する	半角文字	1			不可			以下に従い表示 0:全共通 1:発注者指定
2	②マスター一覧	発注者商品コード	商品コード(発注用)	半角文字	14			不可			
3	②マスター一覧	GTIN/JAN	商品コード(GTIN)	半角文字	14			不可			
4	②マスター一覧	取引先商品コード	商品コード(取引先)	半角文字	14			不可			
5	②マスター一覧	商品コード区分	商品コード区分	半角文字	3			不可			以下に従い表示 004:EAN(JAN)/UCC8桁 005:EAN(JAN)/UCC13桁 006:EAN/UCC14桁(GTIN) 007:ITF14桁 015:UPC12桁 016:UPC8桁 999:自社コード
6	②マスター一覧	商品名称(カナ)	商品名(カナ)	半角文字	25			不可			
7	②マスター一覧	商品名称(漢字)	商品名(漢字)	半角/全角文字	25			不可			
8	②マスター一覧	規格(カナ)	規格(カナ)	半角文字	25			不可			
9	②マスター一覧	規格(漢字)	規格(漢字)	半角/全角文字	25			不可			
10	②マスター一覧	原単価	原単価	数値	8	2	ZZ,ZZZ,ZZ9.ZZ	不可			
11	②マスター一覧	売単価	売単価	数値	10		Z,ZZZ,ZZZ,ZZ9	不可			
12	②マスター一覧	発注単位(入数)	発注単位(入数)	数値	4		Z,ZZ9	不可			
13	②マスター一覧	発注単位コード	発注単位コード	半角文字	2			不可			以下に従い表示 00:個 01:g 02:Kg 03:cm 04:m 05:ml(cc) 06:L

画面項目内容											
No	表示 グループ	タイトル名	表示内容(BMS項目名)	型	最大桁数		表示形式	入力			備考
					整数	小数		形式	必須	チェック	
14	②マスター覧	カラーコード	カラーコード	半角文字	10			不可			
15	②マスター覧	カラー名称(カナ)	カラー名称(カナ)	半角文字	20			不可			
16	②マスター覧	カラー名称(漢字)	カラー名称(漢字)	半角/全角文字	20			不可			
17	②マスター覧	サイズコード	サイズコード	半角文字	10			不可			
18	②マスター覧	サイズ名称(カナ)	サイズ名称(カナ)	半角文字	30			不可			
19	②マスター覧	サイズ名称(漢字)	サイズ名称(漢字)	半角/全角文字	30			不可			
20	②マスター覧	不定貫区分	不定貫区分	半角文字	2			不可			以下に従い表示 00:定貫 01:不定貫
21	②マスター覧	単価登録単位	単価登録単位	半角文字	2			不可			以下に従い表示 01:1g当たり 02:100g当たり 03:1Kg当たり
22	②マスター覧	商品重量	商品重量	数値	5	3	ZZ,ZZ9.999	不可			
23	②マスター覧	指定発注者コード	発注者コード	半角文字	15			不可			
24	②マスター覧	指定発注者GLN	発注者GLN	半角文字	15			不可			
25	②マスター覧	指定店舗コード	最終納品先コード	半角文字	15			不可			
26	②マスター覧	指定店舗GLN	最終納品先GLN	半角文字	15			不可			
27	②マスター覧	指定利用会社コード	利用会社コード	半角文字	15			不可			

画面名 商品マスタメンテ

画面内容 商品マスタの新規作成、変更を行います
商品マスタファイル入力画面で入力した商品マスタデータの変更も行うことができます

画面レイアウト

商品マスタメンテ

取消(F9) 新規(F2) 変更(F3) 保存(F4)

②商品コード

③登録区分

閉じる(F12)

発注者商品コード1234567890123

GTIN/JAN01234567890123

登録区分

☒ 全発注者共通

☐ 発注者指定

取引先商品コード

商品コード区分

商品名称(漢字)

商品名称(カナ)

規格(漢字)

規格(カナ)

原単価0

売単価0

発注単位(入数)0

発注単位コード

カラーコード

カラー名称(漢字)

カラー名称(カナ)

サイズコード

サイズ名称(漢字)

サイズ名称(カナ)

不定貫区分00:定貫

単価登録単位

商品重量0.000

作成日

更新日

①メニューボタン

④設定情報

画面レイアウト

◆不定貴区分で「01:不定貴」が選択された場合

商品マスタメンテ

取消(F9) 新規(F2) 変更(F3) 保存(F4) 閉じる(F12)

②商品コード

登録区分

③登録区分

④設定情報

発注者商品コード	11111111111112	登録区分	全発注者共通
GTIN/JAN	11111111111113		発注者指定
取引先商品コード	11111111111114	カラーコード	1111111115
商品コード区分	006: EAN/UCC14桁(GTIF)	カラー名称(漢字)	赤
商品名称(漢字)	商品名	カラー名称(カナ)	アカ
商品名称(カナ)	ショウビンメイ	サイズコード	1111111116
規格(漢字)	規格	サイズ名称(漢字)	S
規格(カナ)	キカ	サイズ名称(カナ)	エス
原単価	100	不定貴区分	01:不定貴
売単価	200	単価登録単位	01:1g当たり
発注単位(入数)	2	商品重量	300.000
発注単位コード	01:g		

作成日 2011/02/16 19:24:52 更新日 2011/02/16 19:24:52

画面名	商品マスタメンテ
-----	----------

画面操作方法

◆商品マスタを新規作成をする

- ①.『登録区分』から登録する区分を選択します
「発注者指定」を選択した場合は、それぞれコンボボックスから指定の値を選択します
- ②.『発注者商品コード』、『GTIN/JAN』コンボボックスに登録する発注者商品コード、GTIN/JANを入力します
- ③.『新規』ボタンを押し、『取引先商品コード』等の各項目を入力します
- ④.『保存』ボタンを押し、保存します

◆商品マスタを変更する

- ①.『登録区分』から変更する商品マスタの区分を選択します
「発注者指定」を選択した場合は、それぞれコンボボックスから指定の値を選択します
- ②.『発注者商品コード』、『GTIN/JAN』コンボボックスから変更対象の発注者商品コード、GTIN/JANを入力/選択します
- ③.『変更』ボタンを押し、『取引先商品コード』等の各項目を変更します
- ④.『保存』ボタンを押し、保存します

画面名	商品マスタメンテ
-----	----------

機能一覧	
機能名称	機能説明
閉じるボタン ※①メニューボタン ★F12ボタンで利用可能	・当該画面を終了し、[商品マスター一覧]画面に戻ります ----- 初期表示状態 ・押下可能な状態
取消ボタン ※①メニューボタン ★F9ボタンで利用可能	・全ての処理を取り消し、初期画面に戻ります ※データ編集集中であった場合も、警告無しに全ての処理を取り消し、初期画面に戻ります ----- 初期表示状態 ・押下不可の状態 ※『新規』『変更』ボタンを押下すると『取消』ボタンが表示され、押下可能な状態になります
保存ボタン ※①メニューボタン ★F4ボタンで利用可能	★『新規』ボタン押下によって『保存』ボタンが表示されている時★ ・新規に入力されたデータを保存します ※保存後は初期画面に戻ります(登録区分で選択したラジオボタン、コンボボックスの値は初期に戻しません) ★『変更』ボタン押下によって『保存』ボタンを表示した時★ ・変更されたデータを保存します ※保存後は初期画面に戻ります(登録区分で選択したラジオボタン、コンボボックスの値は初期に戻しません) ----- 初期表示状態 ・押下不可の状態 ※『新規』『変更』ボタンを押下すると『保存』ボタンが表示され、押下可能な状態になります
新規ボタン ※①メニューボタン ★F2ボタンで利用可能	・『発注者商品コード』、『GTIN/JAN』コンボボックスに入力した「発注者商品コード」「GTIN/JAN」、『登録区分』ラジオボタンで選択した区分に該当するデータの新規作成を行います ※『新規』ボタン押下後、画面を下記の状態にします ・『新規』『変更』ボタンを押下不可 ・『保存』ボタンを押下可能 ・『登録区分』ラジオボタン(コンボボックス)選択不可 ・『発注者商品コード』、『GTIN/JAN』コンボボックスを入力/選択不可 ・「④設定情報」を入力可 ----- 初期表示状態 ・押下可能な状態
変更ボタン ※①メニューボタン ★F3ボタンで利用可能	・『発注者商品コード』、『GTIN/JAN』コンボボックスに入力した「発注者商品コード」「GTIN/JAN」、『登録区分』ラジオボタンで選択した区分に該当するデータの変更を行います ※『変更』ボタン押下後、画面を下記の状態にします ・『新規』『変更』ボタンを押下不可 ・『保存』ボタンを押下可能 ・『登録区分』ラジオボタン(コンボボックス)選択不可 ・『発注者商品コード』、『GTIN/JAN』コンボボックスを入力/選択不可 ・「④設定情報」に対象データ表示、入力可 ----- 初期表示状態 ・押下可能な状態

機能名称	機能説明
発注者商品コードコンボボックス GTIN/JANコンボボックス ※②商品コード	・『登録区分』ラジオボタン(コンボボックス)を選択し、『発注者商品コード』、『GTIN/JAN』コンボボックスに値を入力/選択後、『新規』『変更』ボタンを押下することで、各処理を開始することができます ・『発注者商品コード』、『GTIN/JAN』コンボボックスを選択することで、互いのコンボボックス内の値を、存在する値で絞り込みます ※絞り込む条件には、『登録区分』ラジオボタン(コンボボックス)で選択されている値も含まれます 初期表示状態 ・入力/選択可能な状態
登録区分 ※③登録区分	・発注者指定を選択すると、横のコンボボックスが選択可能な状態になります ※コンボボックスには、発注者マスタの値が表示されます ・『登録区分』ラジオボタンを選択すると、『発注者商品コード』、『GTIN/JAN』コンボボックスの値が以下のように変更されます 全発注者共通 ⇒ 全発注者共通を選択した状態で登録した値のみをコンボボックスに表示 発注者指定 ⇒ 発注者指定コンボボックスで指定した発注者を選択した状態で登録した値のみをコンボボックスに表示 ※『発注者商品コード』、『GTIN/JAN』コンボボックスに既に値が入力/選択されていた場合は、その値をクリアします 初期表示状態 ・選択可能な状態 ・“全発注者共通”が選ばれた状態
設定情報 ※④設定情報	・『登録区分』ラジオボタン(コンボボックス)、『発注者商品コード』、『GTIN/JAN』コンボボックスに入力・選択した値に該当するデータを表示します 初期表示状態 ・全項目データ非表示、入力不可の状態
不定貫区分コンボボックス ※④設定情報	・『不定貫区分』で選択された値によって、『商品重量』テキストボックス、『単価登録単位』コンボボックスが以下の状態になります 不定貫区分 00:定貫 ⇒ 入力/選択不可の状態(入力/選択されていた値もクリアします) 01:不定貫 ⇒ 入力/選択可の状態 ※『商品重量』テキストボックス、『単価登録単位』コンボボックスを入力、/選択後に不定貫区分を変更した場合は、上記に入力/選択した値は全てクリアします 初期表示状態 ・選択不可な状態 ※『新規』ボタンを押下後は、「00:定貫」が選択された状態になります

画面名	商品マスタメンテ
-----	----------

表示対象データ	当画面表示対象データは以下のデータになります ・[商品マスタメンテ]画面で作成した商品マスタデータ ・[商品マスタファイル入力]画面で入力した商品マスタデータ
---------	---

表示並び順	発注者指定 ※②商品コード	発注者コード(昇順)
	GTIN/JAN ※②商品コード	GTIN/JAN(昇順)
	発注者商品コード ※③登録区分	発注者商品コード(昇順)

画面名	商品マスタメンテ
-----	----------

画面項目内容											
No	表示 グループ	タイトル名	表示内容(BMS項目名)	型	最大桁数		表示形式	入力			備考
					整数	小数		形式	必須	チェック	
1	②商品コード	発注者商品コード	商品コード(発注用)	半角文字	14			入力/選択	○	半角数字のみ	
2	②商品コード	GTIN/JAN	商品コード(GTIN)	半角文字	14			入力/選択	○	半角数字のみ	
3	③登録情報	発注者指定	発注者コード/発注者名称カナ	半角文字	13/20			選択	※		※発注者指定ラジオボタン が選択されている時は必須
4	④設定情報	取引先商品コード	商品コード(取引先)	半角文字	14			入力		半角英数のみ	
5	④設定情報	商品コード区分	商品コード区分	半角文字	3			選択	○		以下に従い表示 004: EAN(JAN)/UCC8桁 005: EAN(JAN)/UCC13桁 006: EAN/UCC14桁(GTIN) 007: ITF14桁 015: UPC12桁 016: UPC8桁 999: 自社コード
6	④設定情報	商品名称(漢字)	商品名(漢字)	半角/全角文字	25			入力			
7	④設定情報	商品名称(カナ)	商品名(カナ)	半角文字	25			入力		半角のみ	
8	④設定情報	規格(漢字)	規格(漢字)	半角/全角文字	25			入力			
9	④設定情報	規格(カナ)	規格(カナ)	半角文字	25			入力		半角のみ	
10	④設定情報	原単価	原単価	数値	8	2	ZZ,ZZZ,ZZ9,ZZ	入力	○	数値のみ	
11	④設定情報	売単価	売単価	数値	10		Z,ZZZ,ZZZ,ZZ9	入力		数値のみ	
12	④設定情報	発注単位(入数)	発注単位(入数)	数値	4		Z,ZZ9	入力	○	数値のみ	
13	④設定情報	発注単位コード	発注単位コード	半角文字	2			選択	○		以下に従い表示 00: 個 01: g 02: Kg 03: cm 04: m 05: ml(cc) 06: L

画面項目内容											
No	表示 グループ	タイトル名	表示内容(BMS項目名)	型	最大桁数		表示形式	入力			備考
					整数	小数		形式	必須	チェック	
14	④設定情報	カラーコード	カラーコード	半角文字	10			入力		半角のみ	
15	④設定情報	カラー名称(漢字)	カラー名称(漢字)	半角/全角文字	20			入力			
16	④設定情報	カラー名称(カナ)	カラー名称(カナ)	半角文字	20			入力		半角のみ	
17	④設定情報	サイズコード	サイズコード	半角文字	10			入力		半角のみ	
18	④設定情報	サイズ名称(漢字)	サイズ名称(漢字)	半角/全角文字	30			入力			
19	④設定情報	サイズ名称(カナ)	サイズ名称(カナ)	半角文字	30			入力		半角のみ	
20	④設定情報	不定貫区分	不定貫区分	半角文字	2			選択			以下に従い表示 00:定貫 01:不定貫
21	④設定情報	単価登録単位	単価登録単位	半角文字	2			選択/不可			以下に従い表示 01:1g当たり 02:100g当たり 03:1Kg当たり ※入力形式は不定貫区分による
22	④設定情報	商品重量	商品重量	数値	5	3	ZZ,ZZ9.999	入力/不可			※入力形式は不定貫区分による
23	④設定情報	作成日	登録日	日付/時刻	14		YYYY/MM/DD HH:MM:SS	不可			
24	④設定情報	更新日	更新日	日付/時刻	14		YYYY/MM/DD HH:MM:SS	不可			

画面名 自動採番マスタメンテ

画面内容 [電話受注入力]画面等で使用する取引番号の自動採番マスタ設定を行います

画面レイアウト

画面名	自動採番マスタメンテ
-----	------------

画面操作方法

◆自動採番マスタを設定する

- ①.『最小値』『最大値』『次回採番番号』『フォーマット』『チェックデジット』を入力/選択します
 - 『最小値』 : 採番番号の最小値を設定します
 - 『最大値』 : 採番番号の最大値を設定します
 - 『次回採番番号』 : 次回の電話受注入力時の採番番号を設定します
 - 『フォーマット』 : 取引番号の桁数を設定します。桁数は0の数で設定します
 - 『チェックデジット』 : リストボックスより利用するチェックデジットを選択します
- ②.『保存』ボタンを押すことで設定した値を保存します

画面名	自動採番マスタメンテ
-----	------------

機能一覧	
機能名称	機能説明
閉じるボタン ※①メニューボタン ★F12ボタンで利用可能	・当該画面を終了し、マスタメンテナンス業務画面に戻ります ----- 初期表示状態 ・押下可能の状態
保存ボタン ※①メニューボタン ★F4ボタンで利用可能	・「入力項目」の入力/訂正された値を保存します ----- 初期表示状態 ・押下可能の状態
入力項目 ※②入力項目	・「自動採番マスタ」が未登録の場合は入力を行い新規作成、作成済の場合は訂正を行う ----- 初期表示状態 ・全項目空の状態、入力/選択は可能 ※「自動採番マスタ」が既に登録されている場合、該当データを表示
表示項目 ※③表示項目	・『フォーマット』に入力した表示形式で『最小値』『最大値』『次回採番番号』を表示します ※チェックディジットは表示されません 例)『最小値』=12、『フォーマット』=000000 の時は「000012」と表示します ----- 初期表示状態 ・入力不可の状態 ※「自動採番マスタ」が既に登録されている場合、該当データの表示形式を表示します

画面名	自動採番マスタメンテ
-----	------------

表示対象データ	当画面表示対象データは以下のデータになります ・自動採番マスタ
---------	------------------------------------

表示並び順		

画面名	自動採番マスタメンテ
-----	------------

画面項目内容											
No	表示 グループ	タイトル名	表示内容(BMS項目名)	型	最大桁数		表示形式	入力			備考
					整数	小数		形式	必須	チェック	
1	②入力項目	最小値(左)	採番番号最小値	半角文字	10			入力	○	半角数字のみ	
2	②入力項目	最大値(左)	採番番号最大値	半角文字	10			入力	○	半角数字のみ	
3	②入力項目	次回採番番号(左)	次回採番番号	半角文字	10			入力	○	半角数字のみ	
4	②入力項目	フォーマット	採番番号フォーマット	半角文字	10			入力	○	半角数字のみ	
5	②入力項目	チェックデジット	チェックデジット	半角文字	1			選択			プルダウンから選択 0:なし 1:7DR
6	③表示項目	最小値(右)	フォーマット形式の最小値	半角文字	10			不可			
7	③表示項目	最大値(右)	フォーマット形式の最大値	半角文字	10			不可			
8	③表示項目	次回採番番号(右)	フォーマット形式の次回採番番号	半角文字	10			不可			

画面名 商品マスタファイル入力

画面内容 商品マスタデータの外部ファイル入力を行います

画面レイアウト

The screenshot shows a Windows-style application window titled '商品マスタファイル入力画面'. The window has a green header bar with a red 'X' icon and the text '閉じる(F12)'. Below the header, there is a section labeled 'ファイル形式' (File Format) with two radio buttons: 'CSV形式' (selected) and '固定長' (Fixed Length). Below this, there is a section labeled '入力ファイルパス' (Input File Path) with a text input field and a blue '参照' (Reference) button. At the bottom right, there is a grey button labeled '入力処理開始' (Start Input Processing). Red dashed boxes highlight these four areas, which are numbered 1 through 4 on the right side of the image.

①メニューボタン

②ファイル形式

③入力ファイルパス

④入力処理開始

画面名	商品マスタファイル入力
-----	-------------

画面操作方法

◆ 商品マスタデータをファイル入力する

- ①. 入力するファイルの形式を『CSV形式』『固定長』から選択します
- ②. 入力ファイルパスを入力・もしくは『参照』ボタンから選択します
- ③. ファイル形式、入力ファイルパスの指定が終わったら、『入力処理開始』ボタンを押すことでファイル入力が始まります

画面名	商品マスタファイル入力
-----	-------------

機能一覧	
機能名称	機能説明
閉じるボタン ※①メニューボタン ★F12ボタンで利用可能	・当該画面を終了し、マスタメンテナンス業務画面に戻ります ----- 初期表示状態 ・押下可能な状態
ファイル形式 ※②ファイル形式	・ラジオボタンにて選択した形式にてファイル入力処理を行います ・ファイル入力処理と同時にファイル形式の保存を行います 次回、当該画面を開いた時に、『ファイル形式』ラジオボタンに前回ファイル入力処理を行ったファイル形式を自動選択します ----- 初期表示状態 ・『CSV形式』ラジオボタンが選択されている状態 ※ラジオボタンは『CSV形式』『固定長』が選択可能な状態
入力ファイルパス ※③入力ファイルパス	・入力ファイルパスを入力します ※ファイルパスは絶対パスで入力してください ・ファイル入力処理と同時に入力ファイルパスの保存を行います 次回、当該画面を開いた時に、『入力ファイルパス』テキストボックスに前回ファイル入力処理を行ったファイルパスを自動表示します ----- 初期表示状態 ・入力可能な状態
参照ボタン ※③入力ファイルパス	・「名前を付けて保存」画面を表示し、入力/選択したファイルパスを『入力ファイルパス』テキストボックスに自動的に入力します ----- 初期表示状態 ・押下可能な状態
入力処理開始ボタン ※④入力処理開始	・「②ファイル形式」「③入力ファイルパス」テキストボックスにて指定した条件でファイル入力を行います ・ファイル入力処理と同時にファイル形式、入力ファイルパスの保存を行います 次回、当該画面を開いた時に、「②ファイル形式」のラジオボタン、「③入力ファイルパス」テキストボックスを、前回ファイル入力時の状態にします ----- 初期表示状態 ・押下可能な状態

画面名	商品マスタファイル入力
-----	-------------

ファイル入力 対象データ	ファイル入力対象データは以下になります ・新規商品マスタデータ ※ファイル入力は以下の項目をキーとして用います チェーンコード、発注者コード、発注者商品コード ◆「新規商品マスタデータ」「取込済み商品マスタデータ」の判断について◆ ・キー項目が全て一致するデータが存在しない入力データに関しては“新規商品マスタデータ”、 - キー項目が全て一致するデータが存在する入力データに関しては“取込済み商品マスタデータと判断します
-----------------	--

表示並び順		

画面名	商品マスタファイル入力
-----	-------------

画面項目内容											
No	表示 グループ	タイトル名	表示内容(BMS項目名)	型	最大桁数		表示形式	入力			備考
					整数	小数		形式	必須	チェック	
1	③入力ファイルパス	入力ファイルパス		半角/全角文字	256			入力			

画面名 納品先マスタファイル入力

画面内容

納品先マスタデータの外部ファイル入力を行います

画面レイアウト

The screenshot shows a Windows-style application window titled '納品先マスタファイル入力'. The window has a green title bar with a red close button and the text '閉じる(F12)'. The main content area is divided into sections. The first section, labeled '①メニューボタン', contains a red square button. The second section, labeled '②ファイル形式', contains a group box titled 'ファイル形式' with two radio buttons: 'CSV形式' (selected) and '固定長'. The third section, labeled '③入力ファイルパス', contains a text input field and a blue '参照' (Reference) button. The fourth section, labeled '④入力処理開始', contains a large grey button labeled '入力処理開始'.

①メニューボタン

②ファイル形式

③入力ファイルパス

④入力処理開始

画面名	納品先マスタファイル入力
-----	--------------

画面操作方法

◆納品先マスタデータをファイル入力する

- ①.入力するファイルの形式を『CSV形式』『固定長』から選択します
- ②.入力ファイルパスを入力・もしくは『参照』ボタンから選択します
- ③.ファイル形式、入力ファイルパスの指定が終わったら、『入力処理開始』ボタンを押すことでファイル入力が始まります

画面名	納品先マスタファイル入力
-----	--------------

機能一覧	
機能名称	機能説明
閉じるボタン ※①メニューボタン ★F12ボタンで利用可能	・当該画面を終了し、マスタメンテナンス業務画面に戻ります ----- 初期表示状態 ・押下可能な状態
ファイル形式 ※②ファイル形式	・ラジオボタンにて選択した形式にてファイル入力処理を行います ・ファイル入力処理と同時にファイル形式の保存を行います 次回、当該画面を開いた時に、『ファイル形式』ラジオボタンに前回ファイル入力処理を行ったファイル形式を自動選択します ----- 初期表示状態 ・『CSV形式』ラジオボタンが選択されている状態 ※ラジオボタンは『CSV形式』『固定長』が選択可能な状態
入力ファイルパス ※③入力ファイルパス	・入力ファイルパスを入力します ※ファイルパスは絶対パスで入力してください ・ファイル入力処理と同時に入力ファイルパスの保存を行います 次回、当該画面を開いた時に、『入力ファイルパス』テキストボックスに前回ファイル入力処理を行ったファイルパスを自動表示します ----- 初期表示状態 ・入力可能な状態
参照ボタン ※③入力ファイルパス	・「名前を付けて保存」画面を表示し、入力/選択したファイルパスを『入力ファイルパス』テキストボックスに自動的に入力します ----- 初期表示状態 ・押下可能な状態
入力処理開始ボタン ※④入力処理開始	・「②ファイル形式」「③入力ファイルパス」テキストボックスにて指定した条件でファイル入力を行います ・ファイル入力処理と同時に入力ファイルパスの記憶を行います 次回、当該画面を開いた時に、「②ファイル形式」のラジオボタン、「③入力ファイルパス」テキストボックスを、前回ファイル入力時の状態にします ----- 初期表示状態 ・押下可能な状態

画面名	納品先マスタファイル入力
-----	--------------

ファイル入力 対象データ	ファイル入力対象データは以下になります ・新規納品先マスタデータ ※ファイル入力は以下の項目をキーとして用います チェーンコード、納品先コード、納品先GLN ◆「新規納品先マスタデータ」「取込済み納品先マスタデータ」の判断について◆ ・キー項目が全て一致するデータが存在しない入力データに関しては“新規納品先マスタデータ”、 - キー項目が全て一致するデータが存在する入力データに関しては“取込済み納品先マスタデータと判断します
-----------------	---

表示並び順		

画面名	納品先マスタファイル入力
-----	--------------

画面項目内容											
No	表示 グループ	タイトル名	表示内容(BMS項目名)	型	最大桁数		表示形式	入力			備考
					整数	小数		形式	必須	チェック	
1	③入力ファイルパス	入力ファイルパス		半角/全角文字	256			入力	○		

画面名 商品マスタファイル出力

画面内容 商品マスタデータの外部ファイル出力を行います

画面レイアウト

The screenshot shows a software window titled '商品マスタファイル出力画面' (Product Master File Output Screen). The window has a green header bar with a red 'X' icon and the text '閉じる(F12)'. Below the header is a section labeled 'ファイル形式' (File Format) containing two radio buttons: 'CSV形式' (selected) and '固定長' (Fixed Length). At the bottom of the window is a text input field labeled '出力ファイルパス' (Output File Path) with a blue '参照' (Reference) button to its right. A large grey button labeled '出力処理開始' (Start Output Processing) is located at the bottom right of the window. Red dashed boxes highlight these four main areas, which are numbered 1 through 4 on the right side of the image.

①メニューボタン

②ファイル形式

③出力ファイルパス

④出力処理開始

画面名	商品マスタファイル出力
-----	-------------

画面操作方法

◆ 商品マスタデータをファイル出力する

- ①. 出力するファイルの形式を『CSV形式』『固定長』から選択します
- ②. 出力ファイルパスを入力、もしくは『参照』ボタンから選択します
- ③. ファイル形式、出力ファイルパスの指定が終わったら、『出力処理開始』ボタンを押すことでファイル出力が開始されます

画面名	商品マスタファイル出力
-----	-------------

機能一覧	
機能名称	機能説明
閉じるボタン ※①メニューボタン ★F12ボタンで利用可能	・当該画面を終了し、マスタメンテナンス業務画面に戻ります ----- 初期表示状態 ・押下可能な状態
ファイル形式 ※②ファイル形式	・ラジオボタンにて選択した形式にてファイル出力処理を行います ・ファイル出力処理と同時にファイル形式の保存を行います 次回、当該画面を開いた時に、『ファイル形式』ラジオボタンに前回ファイル出力処理を行ったファイル形式を自動選択します ----- 初期表示状態 ・『CSV形式』ラジオボタンが選択されている状態 ※ラジオボタンは『CSV形式』『固定長』が選択可能な状態
出力ファイルパス ※③出力ファイルパス	・「②ファイル形式」『出力ファイルパス』テキストボックスにて指定した条件でファイル出力を行います ・ファイル出力処理と同時に出力ファイルパスの保存を行います 次回、当該画面を開いた時に、『出力ファイルパス』テキストボックスに前回ファイル出力処理を行ったファイルパスを自動表示します ----- 初期表示状態 ・入力可能な状態
参照ボタン ※③出力ファイルパス	・「名前を付けて保存」画面を表示し、入力/選択したファイルパスを『出力ファイルパス』テキストボックスに自動的に入力します ----- 初期表示状態 ・押下可能な状態
出力開始ボタン ※④出力処理開始	・「②ファイル形式」「③出力ファイルパス」テキストボックスにて指定した条件でファイル出力を行います ・ファイル出力処理と同時にファイル形式、出力ファイルパスの保存を行います 次回、当該画面を開いた時に、「②ファイル形式」のラジオボタン、「③出力ファイルパス」テキストボックスを、前回ファイル出力時の状態にします ----- 初期表示状態 ・押下可能な状態

画面名	商品マスタファイル出力
-----	-------------

表示/ファイル 出力対象データ	ファイル出力対象は以下のデータになります ・[商品マスタメンテ]画面にて作成した商品マスタデータ ・[商品マスタファイル入力画面]にて入力した商品マスタデータ
--------------------	---

表示並び順		

画面名	商品マスタファイル出力
-----	-------------

画面項目内容											
No	表示 グループ	タイトル名	表示内容(BMS項目名)	型	最大桁数		表示形式	入力			備考
					整数	小数		形式	必須	チェック	
1	④出力ファイルパス	出力ファイルパス		半角/全角文字	256			入力			

画面名 納品先マスタファイル出力

画面内容 納品先マスタデータの外部ファイル出力を行います

画面レイアウト

①メニューボタン

②ファイル形式

③出力ファイルパス

④出力処理開始

画面名	納品先マスタファイル出力
-----	--------------

画面操作方法

◆納品先マスタデータをファイル出力する

- ①.出力するファイルの形式を『CSV形式』『固定長』から選択します
- ②.出力ファイルパスを入力、もしくは『参照』ボタンから選択します
- ③.ファイル形式、出力ファイルパスの指定が終わったら、『出力処理開始』ボタンを押すことでファイル出力が開始されます

画面名	納品先マスタファイル出力
-----	--------------

機能一覧	
機能名称	機能説明
閉じるボタン ※①メニューボタン ★F12ボタンで利用可能	・当該画面を終了し、マスタメンテナンス業務画面に戻ります ----- 初期表示状態 ・押下可能な状態
ファイル形式 ※②ファイル形式	・ラジオボタンにて選択した形式にてファイル出力処理を行います ・ファイル出力処理と同時にファイル形式の保存を行います 次回、当該画面を開いた時に、『ファイル形式』ラジオボタンに前回ファイル出力処理を行ったファイル形式を自動選択します ----- 初期表示状態 ・『CSV形式』ラジオボタンが選択されている状態 ※ラジオボタンは『CSV形式』『固定長』が選択可能な状態
出力ファイルパス ※③出力ファイルパス	・「②ファイル形式」『出力ファイルパス』テキストボックスにて指定した条件でファイル出力を行います ・ファイル出力処理と同時に出力ファイルパスの保存を行います 次回、当該画面を開いた時に、『出力ファイルパス』テキストボックスに前回ファイル出力処理を行ったファイルパスを自動表示します ----- 初期表示状態 ・入力可能な状態
参照ボタン ※③出力ファイルパス	・「名前を付けて保存」画面を表示し、入力/選択したファイルパスを『出力ファイルパス』テキストボックスに自動的に入力します ----- 初期表示状態 ・押下可能な状態
出力開始ボタン ※④出力処理開始	・「②ファイル形式」「③出力ファイルパス」テキストボックスにて指定した条件でファイル出力を行います ・ファイル出力処理と同時にファイル形式、出力ファイルパスの保存を行います 次回、当該画面を開いた時に、「②ファイル形式」のラジオボタン、「③出力ファイルパス」テキストボックスを、前回ファイル出力時の状態にします ----- 初期表示状態 ・押下可能な状態

画面名	納品先マスタファイル出力
-----	--------------

表示/ファイル 出力対象データ	ファイル出力対象は以下のデータになります ・[納品先マスタメンテ]画面にて作成した納品先マスタデータ ・[納品先マスタファイル入力画面]にて入力した納品先マスタデータ
--------------------	---

表示並び順		

画面名	納品先マスタファイル出力
-----	--------------

画面項目内容											
No	表示 グループ	タイトル名	表示内容(BMS項目名)	型	最大桁数		表示形式	入力			備考
					整数	小数		形式	必須	チェック	
1	④出力ファイルパス	出力ファイルパス		半角/全角文字	256			入力	○		

画面名 センター納入明細書パス入力

画面内容 センター納入明細書CSVデータを取り込み、センター納入明細書の出力を行います

画面レイアウト

①メニューボタン

②入力ファイルパス

③印刷開始

画面名	センター納入明細書パス入力
-----	---------------

画面操作方法
①.センター納入明細書の出力元CSVデータファイルのファイルパスを入力します ②.『印刷開始』ボタンを押し、印刷プレビュー画面を開きます

画面名	センター納入明細書パス入力
-----	---------------

機能一覧	
機能名称	機能説明
×ボタン ※①メニューボタン	・当該画面を終了し、メインメニュー画面に戻ります 初期表示状態 ・押下可能な状態
入力ファイルパス ※②入力ファイルパス	・入力ファイルパスを入力します ※ファイルパスは絶対パスで入力してください 初期表示状態 ・入力可能な状態
参照ボタン ※②入力ファイルパス	・「名前を付けて保存」画面を表示し、入力/選択したファイルパスを『入力ファイルパス』テキストボックスに自動的に入力します 初期表示状態 ・押下可能な状態
印刷開始ボタン ※③印刷開始	・「②入力ファイルパス」テキストボックスにて指定したファイルの入力を行います 初期表示状態 ・押下可能な状態

画面名 値札データファイル出力

画面内容 値札データの外部ファイル出力を行います

画面レイアウト

①メニューボタン

②ファイル形式

③出力条件

④出力ファイルパス

⑤出力処理開始

画面名	値札データファイル出力
-----	-------------

画面操作方法

- ①.出力するファイルの形式を『CSV形式』『固定長』から選択します
- ②.出力条件を各コンボボックスにて指定します
- ③.出力ファイルパスを入力、もしくは『参照』ボタンから選択します
- ④.ファイル形式、出力条件、出力ファイルパスの指定が終わったら、『出力処理開始』ボタンを押すことでファイル出力が開始されます

画面名	値札データファイル出力
-----	-------------

機能一覧	
機能名称	機能説明
閉じるボタン ※①メニューボタン ★F12ボタンで利用可能	・当該画面を終了し、値札業務画面に戻ります ----- 初期表示状態 ・押下可能な状態
ファイル形式 ※②ファイル形式	・ラジオボタンにて選択した形式にてファイル入力処理を行います ・ファイル出力処理と同時にファイル形式の保存を行います 次回、当該画面を開いた時に、『ファイル形式』ラジオボタンに前回ファイル出力処理を行ったファイル形式を自動選択します ----- 初期表示状態 ・『CSV形式』ラジオボタンが選択されている状態 ※ラジオボタンは『CSV形式』『固定長』が選択可能な状態
出力条件 ※③出力条件	・「③出力条件」内コンボボックスにて選択した値全てをAND条件とし、ファイル出力対象データを絞り込みます ※条件コンボボックスの選択によって、他の条件コンボボックスの絞込は行いません ・コンボボックスの間に“～”があるコンボボックスに関しては、以下のような指定が可能です 1.「～」の左にあるコンボボックス指定」「～」の右にあるコンボボックス未指定」 ⇒左のコンボボックスで指定した値以降全てを出力対象とします 2.「～」の左にあるコンボボックス未指定」「～」の右にあるコンボボックス指定」 ⇒右のコンボボックスで指定した値以前全てを出力対象とします 3.「～」の左にあるコンボボックス未指定」「～」の右にあるコンボボックス未指定」 ⇒全てのデータを出力対象とします ・コンボボックス内の重複する値は統一して表示します ※「コード:名称」となっているコンボボックスでは、「コード」のみで重複判断を行います 「コード」が同じで「名称」のみ異なるデータは重複するデータとみなします ----- 初期表示状態 ・全ての条件コンボボックスが選択可能な状態
出力ファイルパス ※④出力ファイルパス	・「②ファイル形式」「③出力条件」「出力ファイルパス」テキストボックスにて指定した条件でファイル出力を行います ・ファイル出力処理と同時に出力ファイルパスの保存を行います 次回、当該画面を開いた時に、『出力ファイルパス』テキストボックスに前回ファイル出力処理を行ったファイルパスを自動表示します ----- 初期表示状態 ・入力可能な状態
参照ボタン ※④出力ファイルパス	・「名前を付けて保存」画面を表示し、入力/選択したファイルパスを『出力ファイルパス』テキストボックスに自動的に入力します ----- 初期表示状態 ・押下可能な状態
出力開始ボタン ※⑤出力処理開始	・「②ファイル形式」「③出力条件」「④出力ファイルパス」テキストボックスにて指定した条件でファイル出力を行います ・ファイル出力処理と同時にファイル形式、出力ファイルパスの保存を行います 次回、当該画面を開いた時に、「②ファイル形式」のラジオボタン、「④出力ファイルパス」テキストボックスを、前回ファイル出力時の状態にします ----- 初期表示状態 ・押下可能な状態

画面名	値札データファイル出力
-----	-------------

表示/ファイル 出力対象データ	「③出力条件」の各条件コンボボックスには、以下のデータを表示します（ファイル出力対象データも同様） ・値札データ
--------------------	---

表示並び順	受信日 ※③出力条件	受信日（降順）
	発行者コード（左） ※③出力条件	発行者コード（昇順）
	発行者コード（右） ※③出力条件	発行者コード（昇順）
	値札納入先（左） ※③出力条件	値札納入先コード（昇順）
	値札納入先（右） ※③出力条件	値札納入先コード（昇順）
	発行依頼番号（左） ※③出力条件	発行依頼番号（昇順）
	発行依頼番号（右） ※③出力条件	発行依頼番号（昇順）
	発注者商品コード ※③出力条件	発注者商品コード（昇順）

画面名	値札データファイル出力
-----	-------------

画面項目内容											
No	表示 グループ	タイトル名	表示内容(BMS項目名)	型	最大桁数		表示形式	入力			備考
					整数	小数		形式	必須	チェック	
1	③出力条件	受信日	受信した日時、電話受注入力・受注 ファイル入力した日時	日付/時刻	14		YYYY/MM/DD HH:MM:SS	選択			同一日時が存在する場合は 統一して表示する
2	③出力条件	発行者コード(左)	発行者コード	半角文字	13			選択			
3	③出力条件	発行者コード(右)	発行者コード	半角文字	13			選択			
4	③出力条件	値札納入先コード(左)	値札納入先コード	半角文字	13			選択			
5	③出力条件	値札納入先コード(右)	値札納入先コード	半角文字	13			選択			
6	③出力条件	発行依頼番号(左)	発行依頼番号	半角文字	10			選択			
7	③出力条件	発行依頼番号(右)	発行依頼番号	半角文字	10			選択			
8	③出力条件	発注者商品コード	発注者商品コード	半角文字	13			選択			
9	④出力ファイルパス	出力ファイルパス		半角文字/ 全角文字	256			入力	○		

画面名 (株)サトー様用連携ファイル出力

画面内容

値札データの(株)サトー様用外部ファイル出力を行います

画面レイアウト

①メニューボタン

②出力条件

③出力ファイルパス

④出力処理開始

画面名	(株)サトー様用連携ファイル出力
-----	------------------

画面操作方法

- ①.出力するファイルの形式を『CSV形式』『固定長』から選択します
- ②.出力条件を各コンボボックスにて指定します
- ③.出力ファイルパスを入力、もしくは『参照』ボタンから選択します
- ④.ファイル形式、出力条件、出力ファイルパスの指定が終わったら、『出力処理開始』ボタンを押すことでファイル出力が開始されます

画面名	(株)サトー様用連携ファイル出力
-----	------------------

機能一覧	
機能名称	機能説明
閉じるボタン ※①メニューボタン ★F12ボタンで利用可能	・当該画面を終了し、値札業務画面に戻ります ----- 初期表示状態 ・押下可能な状態
出力条件 ※②出力条件	・「②出力条件」内コンボボックスにて選択した値全てをAND条件とし、ファイル出力対象データを絞り込みます ※条件コンボボックスの選択によって、他の条件コンボボックスの絞込は行いません ・コンボボックスの間に“～”があるコンボボックスに関しては、以下のような指定が可能です 1.「～」の左にあるコンボボックス指定」「～」の右にあるコンボボックス未指定」 ⇒左のコンボボックスで指定した値以降全てを出力対象とします 2.「～」の左にあるコンボボックス未指定」「～」の右にあるコンボボックス指定」 ⇒右のコンボボックスで指定した値以前全てを出力対象とします 3.「～」の左にあるコンボボックス未指定」「～」の右にあるコンボボックス未指定」 ⇒全てのデータを出力対象とします ・コンボボックス内の重複する値は統一して表示します ※「コード:名称」となっているコンボボックスでは、「コード」のみで重複判断を行います 「コード」が同じで「名称」のみ異なるデータは重複するデータとみなします ----- 初期表示状態 ・全ての条件コンボボックスが選択可能な状態
出力ファイルパス ※③出力ファイルパス	・「②ファイル形式」「②出力条件」「出力ファイルパス」テキストボックスにて指定した条件でファイル出力を行います ・ファイル出力処理と同時に出力ファイルパスの保存を行います 次回に当該画面を開いた時に、『出力ファイルパス』テキストボックスに前回ファイル出力処理を行ったファイルパスを自動表示します ----- 初期表示状態 ・入力可能な状態
参照ボタン ※③出力ファイルパス	・「名前を付けて保存」画面を表示し、入力/選択したファイルパスを『出力ファイルパス』テキストボックスに自動的に入力します ----- 初期表示状態 ・押下可能な状態
出力開始ボタン ※④出力処理開始	・「②ファイル形式」「②出力条件」「③出力ファイルパス」テキストボックスにて指定した条件でファイル出力を行います ・ファイル出力処理と同時にファイル形式、出力ファイルパスの保存を行います 次回に当該画面を開いた時に、「③出力ファイルパス」テキストボックスに前回ファイル出力処理を行ったファイルパスを自動表示します ----- 初期表示状態 ・押下可能な状態

画面名	(株)サトー様用連携ファイル出力
-----	------------------

表示/ファイル 出力対象データ	「③出力条件」の各条件コンボボックスには、以下のデータを表示します(ファイル出力対象データも同様) ・値札データ
--------------------	---

表示並び順	受信日 ※③出力条件	受信日(降順)
	発行者コード(左) ※③出力条件	発行者コード(昇順)
	発行者コード(右) ※③出力条件	発行者コード(昇順)
	値札納入先(左) ※③出力条件	値札納入先コード(昇順)
	値札納入先(右) ※③出力条件	値札納入先コード(昇順)
	発行依頼番号(左) ※③出力条件	発行依頼番号(昇順)
	発行依頼番号(右) ※③出力条件	発行依頼番号(昇順)
	発注者商品コード ※③出力条件	発注者商品コード(昇順)

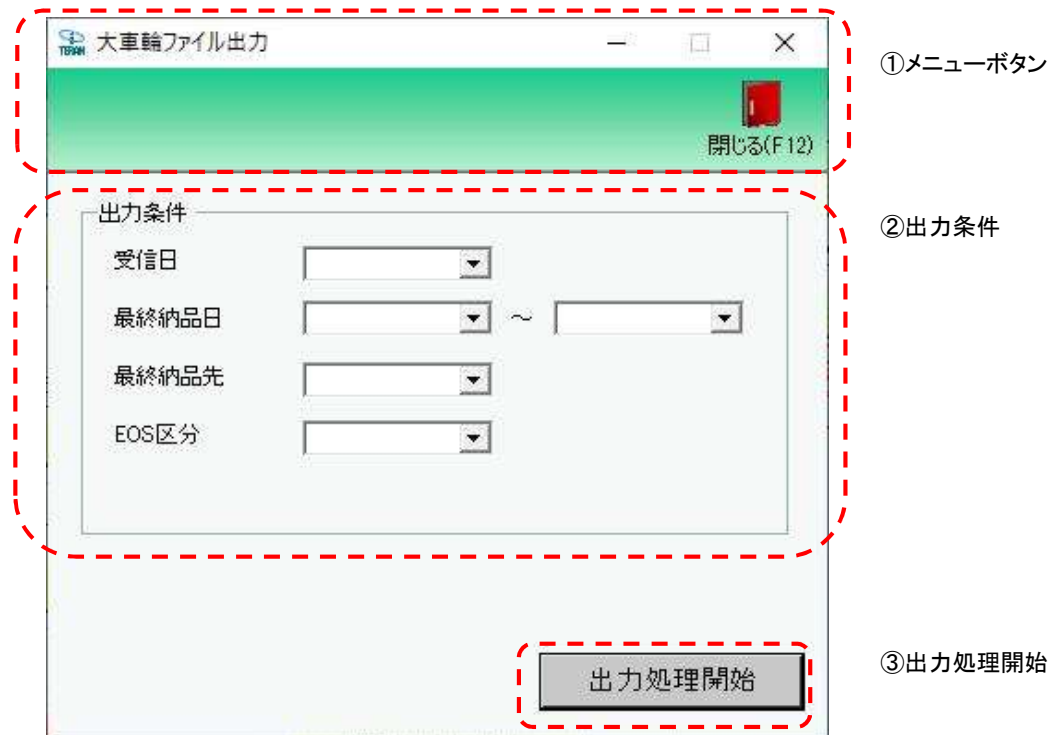
画面名	(株)サトー様用連携ファイル出力
-----	------------------

画面項目内容											
No	表示 グループ	タイトル名	表示内容(BMS項目名)	型	最大桁数		表示形式	入力			備考
					整数	小数		形式	必須	チェック	
1	③出力条件	受信日	受信した日時、電話受注入力・受注 ファイル入力した日時	日付/時刻	14		YYYY/MM/DD HH:MM:SS	選択			同一日時が存在する場合は 統一して表示する
2	③出力条件	発行者コード(左)	発行者コード	半角文字	13			選択			
3	③出力条件	発行者コード(右)	発行者コード	半角文字	13			選択			
4	③出力条件	値札納入先コード(左)	値札納入先コード	半角文字	13			選択			
5	③出力条件	値札納入先コード(右)	値札納入先コード	半角文字	13			選択			
6	③出力条件	発行依頼番号(左)	発行依頼番号	半角文字	10			選択			
7	③出力条件	発行依頼番号(右)	発行依頼番号	半角文字	10			選択			
8	③出力条件	発注者商品コード	発注者商品コード	半角文字	13			選択			
9	④出力ファイルパス	出力ファイルパス		半角文字/ 全角文字	256			入力	○		

画面名 大車輪連携ファイル出力

画面内容 大車輪連携用ファイル(出荷予定データファイル)の出力を行います

画面レイアウト



①メニューボタン

②出力条件

③出力処理開始

画面名	大車輪連携ファイル出力
-----	-------------

画面操作方法

- ◆大車輪連携用のデータ(出荷予定データ)をファイル出力する
 - ①.出力条件を各コンボボックスにて指定します
 - ②.出力条件の指定が終わったら、『出力処理開始』ボタンを押すことでファイル出力が開始されます

画面名	大車輪連携ファイル出力
-----	-------------

機能一覧	
機能名称	機能説明
閉じるボタン ※①メニューボタン ★F12ボタンで利用可能	・当該画面を終了し、受注/出荷業務画面に戻ります ----- 初期表示状態 ・押下可能な状態
出力条件 ※②出力条件	・「②出力条件」内コンボボックスにて選択した値全てをAND条件とし、ファイル出力対象データを絞り込みます ※『最終納品先』は「最終納品先コード」を検索キーとして用います ※条件コンボボックスの選択によって、他の条件コンボボックスの絞込は行いません ・コンボボックスの間に“～”があるコンボボックスに関しては、以下のような指定が可能です 1.「～」の左にあるコンボボックス指定」「～」の右にあるコンボボックス未指定」 ⇒左のコンボボックスで指定した値以降全てを出力対象とします 2.「～」の左にあるコンボボックス未指定」「～」の右にあるコンボボックス指定」 ⇒右のコンボボックスで指定した値以前全てを出力対象とします 3.「～」の左にあるコンボボックス未指定」「～」の右にあるコンボボックス未指定」 ⇒全てのデータを出力対象とします ・コンボボックス内の重複する値は統一して表示します ※「コード: 名称」となっているコンボボックスでは、「コード」のみで重複判断を行います 「コード」が同じで「名称」のみ異なるデータは重複するデータとみなします ----- 初期表示状態 ・全ての条件コンボボックスが選択可能な状態
出力開始ボタン ※③出力処理開始	・「②出力条件」にて指定した条件でファイル出力を行います ----- 初期表示状態 ・押下可能な状態

画面名	大車輪連携ファイル出力
-----	-------------

表示/ファイル 出力対象データ	「②出力条件」の各条件コンボボックスには、以下のデータを表示します(ファイル出力対象データも同様) ・オンライン受信した受注データ ・[電話受注]画面にて作成した受注データ ・[受注データファイル入力]画面にて入力した受注データ
--------------------	--

表示並び順	受信日 ※②出力条件	受信日(降順)
	最終納品日(左) ※②出力条件	最終納品先納品日(降順)
	最終納品日(右) ※②出力条件	最終納品先納品日(降順)
	最終納品先 ※②出力条件	最終納品先コード(昇順)
	EOS区分 ※②出力条件	EOS区分(昇順)

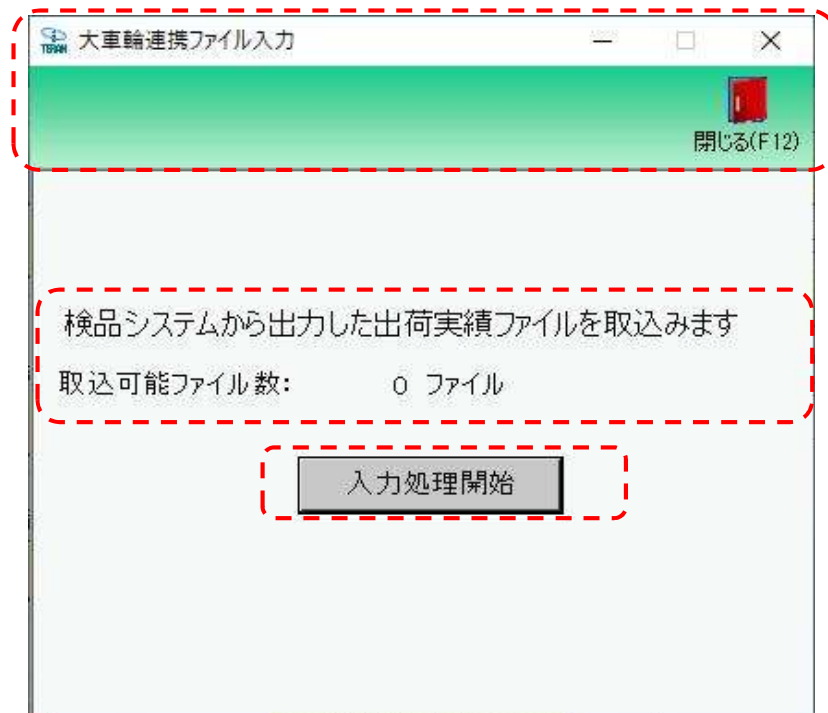
画面名	大車輪連携ファイル出力
-----	-------------

画面項目内容											
No	表示 グループ	タイトル名	表示内容(BMS項目名)	型	最大桁数		表示形式	入力			備考
					整数	小数		形式	必須	チェック	
1	②出力条件	受信日	受信した日時、電話受注入力・受注 ファイル入力した日時	日付/時刻	14		YYYY/MM/DD HH:MM:SS	選択			同一日時が存在する場合は 統一して表示する
2	②出力条件	最終納品日(左)	最終納品先納品日	日付	8		YYYY/MM/DD	選択			同一日付が存在する場合は 統一して表示する
3	②出力条件	最終納品日(右)	最終納品先納品日	日付	8		YYYY/MM/DD	選択			同一日付が存在する場合は 統一して表示する
4	②出力条件	最終納品先	最終納品先コード／ 最終納品先名称	半角文字/ 全角文字	13/20			選択			
5	②出力条件	EOS区分	EOS区分	半角文字	2			選択			以下に従い表示 01:EOS発注 02:非EOS発注

画面名 大車輪連携ファイル入力

画面内容 大車輪連携データ(出荷実績データ)ファイルの入力を行います

画面レイアウト



①メニューボタン

②入力ファイル数

③入力処理開始

画面名	大車輪連携ファイル入力
-----	-------------

画面操作方法

◆大車輪連携データ(出荷実績データ)をファイル入力する

①.『入力処理開始』ボタンを押すことで大車輪から出力した出荷実績ファイルの入力が開始されます

画面名	大車輪連携ファイル入力
-----	-------------

機能一覧	
機能名称	機能説明
閉じるボタン ※①メニューボタン ★F12ボタンで利用可能	・当該画面を終了し、受注/出荷業務画面に戻ります ----- 初期表示状態 ・押下可能な状態
入力ファイル数 ※②入力ファイル数	・入力ファイル数を表示します
入力処理開始ボタン ※③入力処理開始	・ファイル入力を行います ----- 初期表示状態 ・押下可能な状態

画面名	大車輪連携ファイル入力
-----	-------------

ファイル入力 対象データ	ファイル入力対象データは以下になります ・大車輪連携データ(出荷実績データ)
-----------------	---

表示並び順		
-------	--	--

画面名 大車輪SaaS連携ファイル出力

画面内容 大車輪SaaS連携用ファイル(出荷予定データファイル)の出力を行います

画面レイアウト

①メニューボタン

②出力条件

③出力処理開始

画面名	大車輪SaaS連携ファイル出力
-----	-----------------

画面操作方法

◆大車輪SaaS連携用のデータ(出荷予定データ)をファイル出力する

- ①.出力条件を各コンボボックスにて指定します
- ②.出力条件の指定が終わったら、『出力処理開始』ボタンを押すことでファイル出力が開始されます

画面名	大車輪SaaS連携ファイル出力
-----	-----------------

機能一覧	
機能名称	機能説明
閉じるボタン ※①メニューボタン ★F12ボタンで利用可能	・当該画面を終了し、受注/出荷業務画面に戻ります ----- 初期表示状態 ・押下可能な状態
出力条件 ※②出力条件	・「②出力条件」内コンボボックスにて選択した値全てをAND条件とし、ファイル出力対象データを絞り込みます ※『最終納品先』は「最終納品先コード」を検索キーとして用います ※条件コンボボックスの選択によって、他の条件コンボボックスの絞込は行いません ・コンボボックスの間に“～”があるコンボボックスに関しては、以下のような指定が可能です 1.「～」の左にあるコンボボックス指定」「～」の右にあるコンボボックス未指定」 ⇒左のコンボボックスで指定した値以降全てを出力対象とします 2.「～」の左にあるコンボボックス未指定」「～」の右にあるコンボボックス指定」 ⇒右のコンボボックスで指定した値以前全てを出力対象とします 3.「～」の左にあるコンボボックス未指定」「～」の右にあるコンボボックス未指定」 ⇒全てのデータを出力対象とします ・コンボボックス内の重複する値は統一して表示します ※「コード: 名称」となっているコンボボックスでは、「コード」のみで重複判断を行います 「コード」が同じで「名称」のみ異なるデータは重複するデータとみなします ----- 初期表示状態 ・全ての条件コンボボックスが選択可能な状態
出力開始ボタン ※③出力処理開始	・「②出力条件」にて指定した条件でファイル出力を行います ----- 初期表示状態 ・押下可能な状態

画面名	大車輪SaaS連携ファイル出力
-----	-----------------

表示/ファイル 出力対象データ	「②出力条件」の各条件コンボボックスには、以下のデータを表示します(ファイル出力対象データも同様) ・オンライン受信した受注データ ・[電話受注]画面にて作成した受注データ ・[受注データファイル入力]画面にて入力した受注データ
--------------------	---

表示並び順	受信日 ※②出力条件	受信日(降順)
	最終納品日(左) ※②出力条件	最終納品先納品日(降順)
	最終納品日(右) ※②出力条件	最終納品先納品日(降順)
	最終納品先 ※②出力条件	最終納品先コード(昇順)
	EOS区分 ※②出力条件	EOS区分(昇順)

画面名	大車輪SaaS連携ファイル出力
-----	-----------------

画面項目内容											
No	表示 グループ	タイトル名	表示内容(BMS項目名)	型	最大桁数		表示形式	入力			備考
					整数	小数		形式	必須	チェック	
1	②出力条件	受信日	受信した日時、電話受注入力・受注 ファイル入力した日時	日付/時刻	14		YYYY/MM/DD HH:MM:SS	選択			同一日時が存在する場合は 統一して表示する
2	②出力条件	最終納品日(左)	最終納品先納品日	日付	8		YYYY/MM/DD	選択			同一日付が存在する場合は 統一して表示する
3	②出力条件	最終納品日(右)	最終納品先納品日	日付	8		YYYY/MM/DD	選択			同一日付が存在する場合は 統一して表示する
4	②出力条件	最終納品先	最終納品先コード／ 最終納品先名称	半角文字/ 全角文字	13/20			選択			
5	②出力条件	EOS区分	EOS区分	半角文字	2			選択			以下に従い表示 01:EOS発注 02:非EOS発注

画面名 大車輪SaaS連携ファイル入力

画面内容 大車輪SaaS連携データ(出荷実績データ)ファイルの入力を行います

画面レイアウト

大車輪SaaS連携ファイル入力

開じる(F12)

検品システムから出力した出荷実績ファイルを取込みます

取込可能ファイル数: 0 ファイル

入力処理開始

①メニューボタン

②入力ファイル数

③入力処理開始

画面名	大車輪SaaS連携ファイル入力
-----	-----------------

画面操作方法

- ◆大車輪SaaS連携データ(出荷実績データ)をファイル入力する
 - ①.『入力処理開始』ボタンを押すことで大車輪SaaSから出力した出荷実績ファイルの入力が開始されます

画面名	大車輪SaaS連携ファイル入力
-----	-----------------

機能一覧	
機能名称	機能説明
閉じるボタン ※①メニューボタン ★F12ボタンで利用可能	・当該画面を終了し、受注/出荷業務画面に戻ります ----- 初期表示状態 ・押下可能な状態
入力ファイル数 ※②入力ファイル数	・入力ファイル数を表示します
入力処理開始ボタン ※③入力処理開始	・ファイル入力を行います ----- 初期表示状態 ・押下可能な状態

画面名 出荷梱包ファイル入力

画面内容 出荷梱包確定ファイルの入力を行います

画面レイアウト

①メニューボタン

②ファイル形式

③入力ファイルパス

④入力処理開始

画面名	出荷梱包ファイル入力
-----	------------

画面操作方法

◆ 出荷梱包確定ファイルの入力をする

- ①. 入力するファイルの形式を『CSV形式』『固定長』から選択します
- ②. 入力ファイルパスを入力・もしくは『参照』ボタンから選択します
- ③. ファイル形式、入力ファイルパスの指定が終わったら、『入力処理開始』ボタンを押すことでファイル入力が始まります

画面名	出荷梱包ファイル入力
-----	------------

機能一覧	
機能名称	機能説明
閉じるボタン ※①メニューボタン ★F12ボタンで利用可能	・当該画面を終了し、受注/出荷業務画面に戻ります ----- 初期表示状態 ・押下可能な状態
ファイル形式 ※②ファイル形式	・ラジオボタンにて選択した形式にてファイル入力処理を行います ・ファイル入力処理と同時にファイル形式の保存を行います 次回、当該画面を開いた時に、『ファイル形式』ラジオボタンに前回ファイル入力処理を行ったファイル形式を自動選択します ----- 初期表示状態 ・『CSV形式』ラジオボタンが選択されている状態 ※ラジオボタンは『CSV形式』『固定長』が選択可能な状態
入力ファイルパス ※③入力ファイルパス	・入力ファイルパスを入力します ※ファイルパスは絶対パスで入力してください ・ファイル入力処理と同時に入力ファイルパスの保存を行います 次回、当該画面を開いた時に、『入力ファイルパス』テキストボックスに前回ファイル入力処理を行ったファイルパスを自動表示します ----- 初期表示状態 ・入力可能な状態
参照ボタン ※③入力ファイルパス	・「名前を付けて保存」画面を表示し、入力/選択したファイルパスを『入力ファイルパス』テキストボックスに自動的に入力します ----- 初期表示状態 ・押下可能な状態
入力処理開始ボタン ※④入力処理開始	・「②ファイル形式」「③入力ファイルパス」テキストボックスにて指定した条件でファイル入力を行います ・ファイル入力処理と同時にファイル形式、入力ファイルパスの保存を行います 次回、当該画面を開いた時に、「②ファイル形式」のラジオボタン、「③入力ファイルパス」テキストボックスを、前回ファイル入力時の状態にします ----- 初期表示状態 ・押下可能な状態

画面名	出荷梱包ファイル入力
-----	------------

画面項目内容											
No	表示 グループ	タイトル名	表示内容(BMS項目名)	型	最大桁数		表示形式	入力			備考
					整数	小数		形式	必須	チェック	
1	③入力ファイルパス	入力ファイルパス		半角文字/ 全角文字	256			入力	○		

画面名 発注予定リスト出力画面

画面内容 発注予定リストの出力を行います

画面レイアウト

①メニューボタン

②出力帳票

③出力条件

④対象

画面名	発注予定リスト出力画面
-----	-------------

画面操作方法

◆発注予定リストを出力する

- ①.出力条件を各コンボボックスにて指定します
- ②.出力対象を指定します
 - 未発行 :一度も帳票を出力したことがないデータを出力対象とします
 - 再発行 :過去に出力を行ったデータのみ出力対象とします
 - 両方 :全てのデータを出力対象とします
- ③.出力帳票、出力条件の指定が終わったら、『印刷』ボタンを押すことで出力が開始されます

画面名	発注予定リスト出力画面
-----	-------------

機能一覧	
機能名称	機能説明
閉じるボタン ※①メニューボタン ★F12ボタンで利用可能	・当該画面を終了し、発注予定業務画面に戻ります ----- 初期表示状態 ・押下可能の状態
プレビューボタン ※①メニューボタン ★F6ボタンで利用可能	・「②出力帳票」「③出力条件」「④対象」にて指定した条件で出力される帳票のプレビュー画面を表示します ・プレビュー画面から当該帳票を直接出力することもできます ※プレビュー画面を表示したデータは『発行済』データにはしませんが、プレビュー画面から出力を行った場合は、『発行済』データになります ----- 初期表示状態 ・押下可能の状態
印刷ボタン ※①メニューボタン ★F5ボタンで利用可能	・「②出力帳票」「③出力条件」「④対象」にて指定した条件で帳票を出力します ※帳票出力後、出力したデータを『発行済』データとし、「④対象」の『未発行』を選択時に出力対象にならないようにします ----- 初期表示状態 ・押下可能の状態
出力帳票 ※②出力帳票	・ラジオボタンにて選択した帳票を、『印刷』ボタン・『プレビュー』ボタンにて処理します ・ラジオボタンを変更した場合、「③出力条件」の全てのコンボボックスをクリアします ※「④対象」のラジオボタンは選択されている状態を保持し、変更しません ----- 初期表示状態 ・『発注予定リスト』ラジオボタンが選択されている状態
出力条件 ※③出力条件	・「③出力条件」内コンボボックスにて選択した値全てをAND条件とし、帳票出力対象データを絞り込みます ※『最終納品先』は「最終納品先コード」、『発注者』は「発注者コード」を検索キーとして用います ※条件コンボボックスの選択によって、他の条件コンボボックスの絞込は行いません ・コンボボックスの間に“～”があるコンボボックスに関しては、以下のような指定が可能です 1.「～」の左にあるコンボボックス指定」「～」の右にあるコンボボックス未指定 ⇒左のコンボボックスで指定した値以降全てを出力対象とします 2.「～」の左にあるコンボボックス未指定」「～」の右にあるコンボボックス指定 ⇒右のコンボボックスで指定した値以前全てを出力対象とします 3.「～」の左にあるコンボボックス未指定」「～」の右にあるコンボボックス未指定 ⇒全てのデータを出力対象とします ・コンボボックス内の重複する値は統一して表示します ※「コード: 名称」となっているコンボボックスでは、「コード」のみで重複判断を行います 「コード」が同じで「名称」のみ異なるデータは重複するデータとみなします ----- 初期表示状態 ・全ての条件コンボボックスが選択可能な状態

機能名称	機能説明
対象 ※④対象	・「④対象」内ラジオボタンにて選択した対象を帳票出力対象とします ※「④対象」は以下のいずれかを選択します - 未発行 - 再発行 - 両方
	初期表示状態 ・『未発行』ラジオボタンが選択されている状態 ※ラジオボタンは『未発行』『発行済』『両方』が選択可能な状態

画面名	発注予定リスト出力画面
-----	-------------

表示/ファイル 出力対象データ	「③出力条件」の各条件コンボボックスには、以下のデータを表示します(出力対象データも同様) ・オンライン受信した発注予定データ
--------------------	--

表示並び順	受信日 (左) ※③出力条件	受信日(降順)
	受信日 (右) ※③出力条件	受信日(降順)
	最終納品日 (左) ※③出力条件	最終納品先納品日(降順)
	最終納品日 (右) ※③出力条件	最終納品先納品日(降順)
	最終納品先 ※③出力条件	最終納品先コード(昇順)
	発注者 ※③出力条件	発注者コード(昇順)
	部門コード ※③出力条件	商品分類(中)(昇順)

画面名	発注予定リスト出力画面
-----	-------------

画面項目内容											
No	表示 グループ	タイトル名	表示内容(BMS項目名)	型	最大桁数		表示形式	入力			備考
					整数	小数		形式	必須	チェック	
1	③出力条件	受信日(左)	受信した日時	日付/時刻	14		YYYY/MM/DD HH:MM:SS	選択			同一日時が存在する場合は統一して表示する
2	③出力条件	受信日(右)	受信した日時	日付/時刻	14		YYYY/MM/DD HH:MM:SS	選択			同一日時が存在する場合は統一して表示する
3	③出力条件	最終納品日(左)	最終納品先納品日	日付	8		YYYYMMDD	選択			同一日付が存在する場合は統一して表示する
4	③出力条件	最終納品日(右)	最終納品先納品日	日付	8		YYYYMMDD	選択			同一日付が存在する場合は統一して表示する
5	③出力条件	最終納品先	最終納品先コード／ 最終納品先名称	半角文字/ 全角文字	13/20			選択			同一最終納品先コードが存在する場合は統一して表示する
6	③出力条件	発注者	発注者コード／ 発注者名称	半角文字/ 全角文字	13/20			選択			同一発注者コードが存在する場合は統一して表示する
7	③出力条件	部門コード	商品分類(中)	半角文字	10			選択			同一商品分類(中)が存在する場合は統一して表示する

画面名 発注予定データファイル出力

画面内容 発注予定データの外部ファイル出力を行います

画面レイアウト

画面名	発注予定データファイル出力
-----	---------------

画面操作方法

◆ 発注予定データをファイル出力する

- ①. 出力するファイルの形式を『CSV形式』『固定長』から選択します
- ②. 出力条件を各コンボボックスにて指定します
- ③. 出力ファイルパスを入力、もしくは『参照』ボタンから選択します
- ④. ファイル形式、出力条件、出力ファイルパスの指定が終わったら、『出力処理開始』ボタンを押すことでファイル出力が開始されます

画面名	発注予定データファイル出力
-----	---------------

機能一覧	
機能名称	機能説明
閉じるボタン ※①メニューボタン ★F12ボタンで利用可能	・当該画面を終了し、発注予定業務画面に戻ります ----- 初期表示状態 ・押下可能な状態
ファイル形式 ※②ファイル形式	・ラジオボタンにて選択した形式にてファイル入力処理を行います ・ファイル出力処理と同時にファイル形式の保存を行います 次回、該当画面を開いた時に、『ファイル形式』ラジオボタンに前回ファイル出力処理を行ったファイル形式を自動選択します ----- 初期表示状態 ・『CSV形式』ラジオボタンが選択されている状態 ※ラジオボタンは『CSV形式』『固定長』が選択可能な状態
出力条件 ※③出力条件	・「③出力条件」内コンボボックスにて選択した値全てをAND条件とし、ファイル出力対象データを絞り込みます ※『最終納品先』は「最終納品先コード」、『発注者』は「発注者コード」を検索キーとして用います ※条件コンボボックスの選択によって、他の条件コンボボックスの絞込は行いません ・コンボボックスの間に“～”があるコンボボックスに関しては、以下のような指定が可能です 1.「～」の左にあるコンボボックス指定」「～」の右にあるコンボボックス未指定」 ⇒左のコンボボックスで指定した値以降全てを出力対象とします 2.「～」の左にあるコンボボックス未指定」「～」の右にあるコンボボックス指定」 ⇒右のコンボボックスで指定した値以前全てを出力対象とします 3.「～」の左にあるコンボボックス未指定」「～」の右にあるコンボボックス未指定」 ⇒全てのデータを出力対象とします ・コンボボックス内の重複する値は統一して表示します ※「コード: 名称」となっているコンボボックスでは、「コード」のみで重複判断を行います 「コード」が同じで「名称」のみ異なるデータは重複するデータとみなします ----- 初期表示状態 ・全ての条件コンボボックスが選択可能な状態
出力ファイルパス ※④出力ファイルパス	・「②ファイル形式」「③出力条件」『出力ファイルパス』テキストボックスにて指定した条件でファイル出力を行います ・ファイル出力処理と同時に出力ファイルパスの保存を行います 次回、当該画面を開いた時に、『出力ファイルパス』テキストボックスに前回ファイル出力処理を行ったファイルパスを自動表示します ----- 初期表示状態 ・入力可能な状態
参照ボタン ※④出力ファイルパス	・「名前を付けて保存」画面を表示し、入力/選択したファイルパスを『出力ファイルパス』テキストボックスに自動的に入力します ----- 初期表示状態 ・押下可能な状態

機能名称	機能説明
出力開始ボタン ※⑤出力処理開始	・「②ファイル形式」「③出力条件」「④出力ファイルパス」テキストボックスにて指定した条件でファイル出力を行います ・ファイル出力処理と同時にファイル形式、出力ファイルパスの保存を行います - 次回、当該画面を開いた時に、「②ファイル形式」のラジオボタン、「④出力ファイルパス」テキストボックスを、前回ファイル出力時の状態にします
	初期表示状態 ・押下可能な状態

画面名	発注予定データファイル出力
-----	---------------

表示/ファイル 出力対象データ	「③出力条件」の各条件コンボボックスには、以下のデータを表示します(ファイル出力対象データも同様) ・オンライン受信した発注予定データ
--------------------	--

表示並び順	受信日 (左) ※③出力条件	受信日(降順)
	受信日 (右) ※③出力条件	受信日(降順)
	最終納品日 (左) ※③出力条件	最終納品先納品日(降順)
	最終納品日 (右) ※③出力条件	最終納品先納品日(降順)
	最終納品先 ※③出力条件	最終納品先コード(昇順)
	発注者 ※③出力条件	発注者コード(昇順)
	部門コード ※③出力条件	商品分類(中)(昇順)

画面名	発注予定データファイル出力
-----	---------------

画面項目内容											
No	表示 グループ	タイトル名	表示内容(BMS項目名)	型	最大桁数		表示形式	入力			備考
					整数	小数		形式	必須	チェック	
1	③出力条件	受信日(左)	受信した日時	日付/時刻	14		YYYY/MM/DD HH:MM:SS	選択			同一日時が存在する場合は統一して表示する
2	③出力条件	受信日(右)	受信した日時	日付/時刻	14		YYYY/MM/DD HH:MM:SS	選択			同一日時が存在する場合は統一して表示する
3	③出力条件	最終納品日(左)	最終納品先納品日	日付	8		YYYYMMDD	選択			同一日付が存在する場合は統一して表示する
4	③出力条件	最終納品日(右)	最終納品先納品日	日付	8		YYYYMMDD	選択			同一日付が存在する場合は統一して表示する
5	③出力条件	最終納品先	最終納品先コード／ 最終納品先名称	半角文字/ 全角文字	13/20			選択			同一最終納品先コードが存在する場合は統一して表示する
6	③出力条件	発注者	発注者コード／ 発注者名称	半角文字/ 全角文字	13/20			選択			同一発注者コードが存在する場合は統一して表示する
7	③出力条件	部門コード	商品分類(中)	半角文字	10			選択			同一商品分類(中)が存在する場合は統一して表示する